



<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	まちの顔づくり
施策コード	00501	SDGs	 	
めざすべき方向性	安全・安心で災害に強く、賑わいと交流のある人々が集うまちをつくります 密集市街地対策を推進するとともに駅周辺等への都市機能集約を図り、安全・安心で賑わいと交流のある、まちの顔づくりに取り組みます。			
	指標	現状値	目標値	
1	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積	38ha (2026年度)	0ha	
2	市街化区域の割合	97.5% (2023年度)	100.0%	
3	主要駅の周辺がまちの顔としてにぎわいのある魅力的な環境だと感じる人の割合	35.3% (2024年度)	70.0%	

<事業体系>

まちの顔づくり	
事業番号	事業名
003	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等除却補助事業
004	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業
005	延焼遮断帯整備促進事業
007	北島地域土地区画整理事業
008	門真市駅前地区市街地再開発事業（門真プラザ再整備事業）
009	住宅市街地総合整備事業に関する事務
011	密集市街地整備事業
013	エリアマネジメント推進事業
014	エリアリノベーション推進事業
015	古川橋駅周辺ウォークブル推進事業
016	庁舎エリア整備に関する事務
017	庁舎エリア整備事業
018	門真市立地適正化計画見直し事業（第3期）

<事業別詳細>

事業名	地震時等に著しく危険な密集市街地老朽木造建築物等 除却補助事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	3
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	地震時等に著しく危険な密集市街地内において、建物所有者等の費用負担を軽減する除却補助制度により、老朽木造住宅等の除却を促進し、密集市街地の解消を図る。														
事業目的	門真市北部地区内の地震時等に著しく危険な密集市街地において、老朽木造建築物等除却補助制度により、老朽した木造住宅等の建替えを促進し、密集市街地の解消を目指す。また、老朽空き家に対しては、補助率をアップすることで管理不十分で放置された危険空き家を減らし、災害時の家屋の倒壊等によって避難、救助等の妨げとなる危険を排除するとともに、跡地の活用にも繋げる。また借家人に対しては、移転費を補助することにより老朽建築物からの退去を促し、除却補助を促進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・建物所有者に対するの周知活動（個別訪問） ・門真市内関連機関（金融機関、不動産業者、建設会社等）への事業促進活動。 ・市内公共施設に事業概要のパンフレットを配架。 ・建物解体を行う建物所有者（補助交付申請書）への補助金の交付 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・建物所有者に対するの周知活動（個別訪問） ・門真市内関連機関（金融機関、不動産業者、建設会社等）への事業促進活動。 ・市内公共施設に事業概要のパンフレットを配架。 ・建物解体を行う建物所有者（補助交付申請書）への補助金の交付 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・建物所有者に対するの周知活動（個別訪問） ・門真市内関連機関（金融機関、不動産業者、建設会社等）への事業促進活動。 ・市内公共施設に事業概要のパンフレットを配架。 ・建物解体を行う建物所有者（補助交付申請書）への補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	対象建物所有者への直接訪問件数			成果指標	指標名	老朽木造建築物の除却件数								
	令和8年度 目標値	60件				令和8年度 目標値	31件								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	105,920 千円								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	26,480	52,960	26,480	0	0	0									

事業名	地震時等に著しく危険な密集市街地整備事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	4
						事業開始年度	昭和59年度								
事業概要	令和12年度までに最低限の安全性の確保ができる目標を掲げた整備計画（「密集市街地整備アクションプログラム」）を基に、地震時等に著しく危険な密集市街地を解消するために、各地区で面整備事業や優先主要生活道路整備事業を実施する。														
事業目的	地震時等に著しく危険な密集市街地(約38ha)において、住宅市街地総合整備事業を活用し、道路や公園等の整備、耐火建築物等の建替えの促進を行うことにより、一時避難空間の確保や消防活動困難地域の解消及び不燃領域率の向上を図り、密集市街地の解消を目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備を順次実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備を順次実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備を順次実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	公共用地取得契約件数			成果指標	指標名	想定平均焼失率（本町・石原町・大倉町地区）								
	令和8年度 目標値	37件				令和8年度 目標値	23.0%未満								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	1,431,213 千円								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	70,889	694,197	312,126	0	257,400	96,601									

事業名	延焼遮断帯整備促進事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	地震時等に著しく危険な密集市街地「門真市北部地区」のうち北東部地区(27ha)において、地震時等の火災による延焼を防ぐため、延焼遮断空間の確保(都市計画道路寝屋川大東線の整備)を目的とする。														
事業目的	地震時等の火災時における家屋等の延焼拡大の抑制、避難路・緊急車両の通行経路の確保及び歩行者等の交通安全の確保を図るため、都市計画道路寝屋川大東線のうち、萱島生野病院から府道守口門真線までの区間を、大阪府と市とが連携・協力し、用地取得等を進めながら、大阪府枚方土木事務所にて、道路整備を推進するもの。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・土地売買契約 ・建物補償契約												
	令和9年度	③廃止・完了	・用地取得手続き												
活動指標	指標名	用地交渉の実施			成果指標	指標名	協定区間の用地買収率								
	令和8年度目標値	用地交渉の実施				令和8年度目標値	100%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	224,187千円								
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	0		0	224,187	0	0	0								

事業名	北島地域土地区画整理事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	7
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	第二京阪道路沿道において、新たな都市機能の誘致、農地・宅地等の集積などを旨とした、計画的な開発整備を進めるとともに、関係権利者の良好な土地利用の増進を図る。														
事業目的	第二京阪道路沿道における市街化調整区域の計画的な土地利用を進めるために、土地区画整理事業等を導入し、良好な都市基盤の整備を行い健全な市街地形成を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	(北島西・北周辺地区) ・土地区画整理事業の実施に必要な支援 ・土地区画整理組合への支援												
	令和9年度	①事業実施	(北島西・北周辺地区) ・土地区画整理事業の実施に必要な支援 ・土地区画整理組合への支援												
	令和10年度	②見直し・検討	(北島西・北周辺地区) ・土地区画整理事業の実施に必要な支援 ・土地区画整理組合への支援 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	組合総会・理事会開催回数			成果指標	指標名	土地区画整理事業換地申出書取得率								
	令和8年度目標値	10回				令和8年度目標値	90%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	61,787千円								
	項	都市計画費													
	目	土地区画整理事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	15,487		0	0	0	46,300	0								

事業名	門真市駅前地区市街地再開発事業（門真プラザ再整備事業）			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	8
	事業開始年度						平成26年度								
事業概要	市街地再開発事業の施行に向けた取組み等を実施する。														
事業目的	門真市駅前に立地する住宅・商業等で構成される複合施設「門真プラザ」は老朽化が進み、耐震性に問題を抱えるとともに駅周辺は賑わい不足が生じているため、商業・業務、居住機能等の都市機能を更新し、本市の顔としてふさわしい駅前拠点の形成を図ることを目的とし、市街地再開発事業により門真プラザ及び駅前広場等の再整備を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	市街地再開発事業の実施（工事施工等）に必要な技術支援 ・実施設計、補償費、解体工事費等に対する補助金支援												
	令和9年度	①事業実施	市街地再開発事業の実施（工事施工等）に必要な技術支援 ・実施設計、解体工事費等に対する補助金支援												
	令和10年度	②見直し・検討	市街地再開発事業の実施（工事施工等）に必要な技術支援 ・解体工事費、建築工事等に対する補助金支援 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	市支援補助の執行率 (令和8年度補助額/令和8年度補助予算額)			成果指標	指標名	区域内の既存建物の解体完了率 (令和8年度解体工事事業費/解体工事総事業費)								
	令和8年度目標値	100%				令和8年度目標値	48%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	4,168,718 千円									
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	280,488	2,084,330			0	0	1,803,900	0							

事業名	住宅市街地総合整備事業に関する事務			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	0	9
	事業開始年度						—								
事業概要	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を行う。														
事業目的	門真市北部地域における密集市街地の整備改善を図るため、住宅等の整備、公共施設の整備等を総合的に行い公共の福祉に寄与することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を実施												
	令和9年度	①事業実施	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	住宅市街地総合整備事業に伴う事務を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	事業用地の除草業務			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	1,821 千円									
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	1,821	0			0	0	0	0							

事業名	密集市街地整備事業			担当課	地域整備課	事業コード 0 0 5 0 1 - 0 1 1									
	事業開始年度					平成25年度									
事業概要	門真市北部地域において、道路・公園等の都市基盤施設の整備及び老朽建築物等の建替え促進を図り、防災性の向上及び居住環境を改善し、安全・安心な災害に強いまちづくりを推進する。														
事業目的	泉町・松葉町北地区は、劣化調査等の結果を踏まえ廃校となった旧北小学校校舎を活用しない跡地活用を進める。また周辺の密集市街地を一体的に含む区域を権利変換の手法により、住宅及び公共施設等の再配置を行う。木造賃貸住宅等の耐火建築物への建て替えを促進し、密集市街地の快適な住環境の整備を図ることを目的とする。幸福町・垣内町地区は、土地区画整理事業や住宅市街地総合整備事業により魅力と賑わいのある景観を形成する中心拠点の整備を実施する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備や建替等の補助を順次実施												
	令和9年度	①事業実施	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備や建替等の補助を順次実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・公共用地取得に伴う調査・測量、建物補償、用地買収 ・公共施設の整備や建替等の補助を順次実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	公共用地取得契約件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	10件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	6,512,267千円									
	項	都市計画費													
	目	住宅市街地総合整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	20,416	2,800,683	0	0	3,295,000	396,168									

事業名	エリアマネジメント推進事業			担当課	都市政策課	事業コード 0 0 5 0 1 - 0 1 3									
	事業開始年度					令和2年度									
事業概要	公民連携まちづくりの事業が進む古川橋駅や門真市駅周辺エリアにおけるエリアマネジメントの担い手となる法人等を都市再生推進法人に指定し、各エリアの公民連携まちづくりを推進する。また、エリア活動の場となり得る整備予定の広場について、管理運用ルール等を検討する。その他、京阪HDとのまちづくり協定に基づき、京阪グループ各社との調整を行う。														
事業目的	持続可能な公民連携でのまちづくりを本市の各エリアで根付かせていくため、令和3年度に策定した「公民連携まちづくり基本方針及びガイドライン」を基にして、エリアマネジメントの取組みを導入していくための機運醸成と仕組みづくりを行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・都市再生推進法人指定事務 ・京阪連係意見交換会												
	令和9年度	①事業実施	・都市再生推進法人指定事務 ・京阪連係意見交換会												
	令和10年度	②見直し・検討	・都市再生推進法人指定事務 ・京阪連係意見交換会 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	京阪HDとの意見交換会の回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	0千円									
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	エリアリノベーション推進事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	4
	事業開始年度						令和2年度								
事業概要	未来ビジョン実現に向け、市も参加するエリアプラットフォームでの活動を継続し、情報交換や連携による新たなまちづくり事業の創出、エリアマネジメント組織の組成の可能性を協議する。ウォークアブル推進基本構想に基づき、大阪中央環状線沿道において、店舗出店等の試行による賑わいの創出、道路上下での事業展開の可能性を検証することに加えて、企画課と魅力発信課との事業連携により、その機会を利用して若年層の定住促進等に資する魅力あるイベントを展開する。														
事業目的	公共交通の結節点であり、門真ブラザ再整備や松生町の商業施設、大阪モノレール南伸など、今後大きな変化が期待される門真市駅周辺エリアにおいて、地元商店や企業などと連携し、公共空間や既存公共施設を有効活用し、賑わいの創出やエリア価値の向上をめざす。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・道路等活用検証業務（大阪府道2号・新橋公園）												
	令和9年度	①事業実施	・ウォークアブル基本計画策定業務 ・道路等活用検証業務（本町側道2号線及び3号線）												
	令和10年度	②見直し・検討	・ウォークアブル基本計画策定業務 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	エリアプラットフォーム会議開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	27,340千円									
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	13,631		13,255	0	0	0	454								

事業名	古川橋駅周辺ウォークアブル推進事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	5
	事業開始年度						令和4年度								
事業概要	京阪古川橋駅周辺において、これまで土地区画整理事業等により整備された駅前広場や都市計画道路等の公共施設を最大限活用するため、公民のパブリックな空間（街路、公園、広場、民間空地等）をウォークアブルな人中心の空間へ転換していく。また、駅北側においては、空き家を活用したエリアリノベーションの展開を行い、これらの取り組みと併せた密集市街地における防災・減災の向上を図り、居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成を目指す。														
事業目的	京阪古川橋駅周辺は、交通利便性が高く、徒歩や自転車による移動がしやすい主要な都市機能が集積する便利な地域であるが、密集市街地の課題、商店街機能の低下、空き家が多く存在する等、まちの賑わいが失われつつある。公民の都市アセット（既存ストックのうち地域の資源として存在しているもの）を最大限活用し、公民連携のまちづくりによる賑わいの創出や回遊性の向上、密集市街地等の再生と併せた強靱化の向上を図り、居心地がよく歩きたくなるまちなかを形成し、エリア価値の向上を目指す。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・実施設計に向けた関係機関との協議 ・次年度に予定する設計業務発注（公募型プロポーザル）のため、募集要綱・仕様書等の作成												
	令和9年度	①事業実施	・古川橋本通商店街プロジェクトにおける実施設計												
	令和10年度	②見直し・検討	・古川橋本通商店街整備工事 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	関係機関協議回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	3				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	30千円									
	項	都市計画費													
	目	都市再生整備計画事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	30		0	0	0	0	0								

事業名	庁舎エリア整備に関する事務			担当課	庁舎エリア整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	6
	事業開始年度						令和5年度								
事業概要	庁舎エリア整備に伴う事務を行う。														
事業目的	庁舎エリア整備に係る新庁舎等の建設予定用地の管理等、庁舎エリア整備を実施していく上で必要となる事務を行うことを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・庁舎エリア整備を実施していく上で必要となる事務の実施												
	令和9年度	①事業実施	・庁舎エリア整備を実施していく上で必要となる事務の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・庁舎エリア整備を実施していく上で必要となる事務の実施 ・今後に向けての事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	事業用地の除草業務			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	574千円								
	項	都市計画費													
	目	庁舎エリア整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	574	0	0	0	0	0									

事業名	庁舎エリア整備事業			担当課	庁舎エリア整備課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	7
	事業開始年度						令和5年度								
事業概要	人や活動を招き入れ、周辺エリアと一体的に連携する公共施設・公共空間の整備や、災害時の対策本部機能等を有する庁舎及び庁舎等と連携して地域の救援・復旧活動を行う機能等を有する公園の整備を検討する。														
事業目的	「人や活動を招き入れ、新たなまちづくりの動きや情報を創造し、発信・波及させる拠点」、「『庁舎機能』『公園・広場機能』『防災機能』『周辺エリア』などが連携し、一体的に機能を発揮できる場」として“まちの顔”を創出し定住魅力を高める庁舎エリアの整備を実現する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・庁舎エリア道路の公園整備に伴う用地買収の実施 ・エリアオープン準備業務の実施 ・旧門真図書館改修工事の実施												
	令和9年度	①事業実施	・新庁舎執務環境整備支援業務委託のプロポーザル及び実施 ・コンストラクションマネジメント業務委託のプロポーザル及び実施 ・庁舎エリア整備 基本・実施設計業務の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・新庁舎執務環境整備支援業務委託の実施 ・コンストラクションマネジメント業務委託の実施 ・庁舎エリア整備 基本・実施設計業務の実施 ・今後に向けての事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	公共用地取得面積			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	540㎡				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	169,788千円								
	項	都市計画費													
	目	庁舎エリア整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	5,613	72,984	0	0	79,200	11,991									

事業名	門真市立地適正化計画見直し事業（第3期）			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	1	—	0	1	8
						事業開始年度	令和8年度								
事業概要	門真市立地適正化計画について、基礎データの調査・分析を行い、評価指標に基づく進捗状況の時点評価を行うとともに、都市構造の実現に資する公共交通ネットワークの考え方等について見直す。なお、計画の見直しにあたっては、パブリックコメントによる市民意見聴取及び門真市都市計画審議会に諮ったうえで進める。														
事業目的	門真市立地適正化計画については、平成29年に策定、令和4年3月に変更されており、おおむね5年ごとの進捗管理を行うこととされていることから、PDCAサイクルによる調査・分析・評価を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	③廃止・完了	・上位・関連計画の整理、現行計画の検証、基礎データの調査・分析、評価指標に基づく進捗状況の時点評価、公共交通ネットワークの方針を検討												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	まちづくりの基本的な方針となる計画の見直し			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	100%				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	10,912 千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	10,912	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	快適な住まい環境の充実
施策コード	00502	SDGs	 	
めざすべき方向性	安全・安心で快適な暮らしができるまちをつくります 住宅・住環境の整備に関する支援を行うことにより、まちの安全性が高まり、定住意向が高まるようなまちづくりに取り組みます。			
	指標		現状値	目標値
1	住宅の耐震化率		88.1% (2020年度)	95.0%
2	空き家率		17.0% (2023年度)	15.2%

<事業体系>

快適な住まい環境の充実	
事業番号	事業名
001	空家等対策事業
002	市営住宅維持管理事業
004	建築物診断・改修補助事業
005	住宅・建築物アスベスト飛散防止対策事業
006	木造住宅等建て替え促進事業
007	危険家屋等対策事業
014	マンション管理適正化推進事業

<事業別詳細>

事業名	空家等対策事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	0	0	1
						事業開始年度	令和元年度							
事業概要	門真市空家等対策計画に基づき、市ホームページ等において、空家等の管理や活用などの情報提供を行うとともに、関連団体等と連携し、セミナーや相談会の実施、マッチングの促進など、空家等の適正管理や利活用等を促進する。													
事業目的	人口減少等の進行等により、空家等の増加が予想されることから、門真市空家等対策計画に基づき、空家等の適正管理や利活用・除却等の施策を推進し、地域の生活環境の保全を図る。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和8年度	①事業実施	・補助制度の継続 ・パンフレット及びチラシによる周知、セミナーの実施、マッチング制度の促進等											
	令和9年度	①事業実施	・補助制度の継続 ・パンフレット及びチラシによる周知、セミナーの実施、マッチング制度の促進等											
	令和10年度	②見直し・検討	・補助制度の継続 ・パンフレット及びチラシによる周知、セミナーの実施、マッチング制度の促進等 ・今後に向けての事業の方向性を検討											
活動指標	指標名	空き家相談・セミナー開催件数			成果指標	指標名	空き家利活用・マッチング制度活用件数							
	令和8年度目標値	1件				令和8年度目標値	2件							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	3,279千円								
	項	都市計画費												
	目	都市計画総務費												
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	2,029	1,250	0	0	0	0								

事業名	市営住宅維持管理事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	0	0	2
						事業開始年度	昭和27年度							
事業概要	市営住宅の維持・管理を行う。													
事業目的	市営住宅の入居者が安心して快適に過ごすため、施設の維持管理等を行う。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和8年度	①事業実施	・新橋2期、寿、本町住宅照明器具LED更新事業 ・本町住宅外壁工事 ・門真住宅(19棟~20棟)撤去工事(組合施工) ・千石西町住宅4期竣工にともなう電波障害事後調査及び必要に応じて工事											
	令和9年度	①事業実施	・門真住宅(19棟、24棟、25棟、40~42棟、50~52棟、54~55棟、57~58棟、60棟、給水塔)撤去工事(組合施工) ・四宮住宅1~4棟及び9棟屋根改修工事 ・北島住宅(2~4棟他)屋上防水改修工事 ・府営住宅第3次移管受入準備											
	令和10年度	②見直し・検討	・門真住宅(給水塔、21~23棟、46棟、48~49棟、53~54棟、56棟、59棟、61~66棟、浄化槽)撤去工事(組合施工)を実施 ・府営住宅第3次移管管理開始 ・今後に向けての事業の方向性を検討											
活動指標	指標名	市営住宅入居者へ満足度等のアンケート調査を実施			成果指標	指標名	満足度							
	令和8年度目標値	1回				令和8年度目標値	80%							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費/土木費			事業に係る当初予算額	1,280,421千円								
	項	住宅費/住宅費												
	目	住宅管理費/改良住宅管理費												
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源											
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	1,697	319,646	0	0	297,200	661,878								

事業名	建築物診断・改修補助事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	0	4
	事業開始年度						平成19年度								
事業概要	「門真市住宅・建築物耐震改修促進計画」に基づき、地震時の被害を軽減する為、耐震診断等の補助制度により支援を行い、耐震化の促進を図る。														
事業目的	地震時の建物の倒壊等によって発生する人的被害及び経済的被害を軽減し、安全で安心なまちづくりの促進を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化促進のため、耐震化の重要性、必要性に係る啓発活動を実施 耐震化促進のため、耐震診断、耐震化（設計・改修）の補助制度により支援を実施 「門真市住宅・建築物耐震改修促進計画（改訂版）」の策定より10年が経過するため、計画の改定を実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化促進のため、耐震化の重要性、必要性に係る啓発活動を実施 耐震化促進のため、耐震診断、耐震化（設計・改修）の補助制度により支援を実施 旧耐震建築物所有者の意向確認に係るアンケート調査（第四・第七中学校区）を実施 アンケート調査結果を踏まえて決定した区域内、2区域について戸別訪問を実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化促進のため、耐震化の重要性、必要性に係る啓発活動を実施 耐震化促進のため、耐震診断、耐震化（設計・改修）の補助制度により支援を実施 旧耐震建築物所有者の意向確認に係るアンケート調査（第五・第二中学校区）を実施 アンケート調査結果を踏まえて決定した区域内、2区域について戸別訪問を実施 今後に向けての事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	住宅耐震化率（5年毎に実績調査を行う）								
	令和8年度目標値	15回				令和8年度目標値									
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	32,118千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	12,934	15,976	3,208	0	0	0									

事業名	住宅・建築物アスベスト飛散防止対策事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	0	5
	事業開始年度						平成23年度								
事業概要	建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るため、民間建築物の吹付けアスベスト等分析調査や除去等工事に対して補助金を交付する。														
事業目的	建築物の安全性の確保の推進及び吹付けアスベスト等による被害の未然防止を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> アスベスト対策の周知徹底 民間建築物の吹付けアスベスト等分析調査及び除去等工事に対する補助制度による支援 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> アスベスト対策の周知徹底 民間建築物の吹付けアスベスト等分析調査及び除去等工事に対する補助制度による支援 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> アスベスト対策の周知徹底 民間建築物の吹付けアスベスト等分析調査及び除去等工事に対する補助制度による支援 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	8,507千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	4,007	4,500	0	0	0	0									

事業名	木造住宅等建て替え促進事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	0	6
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	木造住宅等の建て替えへの誘導、促進により建築物の安全性の確保を図るため、建築物を除却する工事に対して支援を行う。														
事業目的	耐震性の不足している木造住宅の建て替えを促進し、地震による市内の人的及び物的な被害の軽減を図るとともに、住環境の改善を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・建築物の建て替えに向けた周知活動 ・建て替え時の相談窓口の充実 ・建築物の除去工事に対する補助制度による支援												
	令和9年度	①事業実施	・建築物の建て替えに向けた周知活動 ・建て替え時の相談窓口の充実 ・建築物の除去工事に対する補助制度による支援												
	令和10年度	②見直し・検討	・建築物の建て替えに向けた周知活動 ・建て替え時の相談窓口の充実 ・建築物の除去工事に対する補助制度による支援 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	木造住宅除却件数								
	令和8年度 目標値	4回				令和8年度 目標値	戸建30戸 共同住宅5棟（25戸）								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	22,007千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	8,257	11,000	2,750	0	0	0									

事業名	危険家屋等対策事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	0	7
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	崩壊の危険性がある建築物の除却工事に対する補助制度により、建築物の安全確保を行う。														
事業目的	倒壊等による危険を回避し、市民の安全確保及び防災機能の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・危険老朽家屋の実態把握や建て替えの誘導に向けた周知活動の実施 ・建築物の除去工事に対する助成制度の活用促進												
	令和9年度	①事業実施	・危険老朽家屋の実態把握や建て替えの誘導に向けた周知活動の実施 ・建築物の除去工事に対する助成制度の活用促進												
	令和10年度	②見直し・検討	・危険老朽家屋の実態把握や建て替えの誘導に向けた周知活動の実施 ・建築物の除去工事に対する助成制度の活用促進 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	対象建築物の所有者への通知率			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	100%				令和7年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	2,610千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,310	1,300	0	0	0	0									

事業名	マンション管理適正化推進事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	—	0	1	4
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	6年度に策定した門真市マンション管理適正化推進計画を基に、公益財団法人マンション管理センター等と連携した管理計画認定制度を実施する。														
事業目的	マンション管理適正化法の改正に伴い、本市におけるマンション管理適正化の推進を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 管理計画認定制度の実施 不適切な管理状況に対する助言、指導 窓口及び広報、ホームページを通じて啓発及び知識の普及 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	管理計画認定制度の周知			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	1回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費				事業に係る 当初予算額	0千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	憩いの場の充実
施策コード	00503	SDGs	 	
めざすべき方向性	充実した憩いの空間のあるまちをつくります 良質なみどりが実感でき、憩いとうるおいのある、充実した生活環境の実現に取り組みます。			
指標			現状値	目標値
1	市民1人当たりの公園面積		1.21㎡ (2023年度)	2.00㎡
2	市内緑化の年間増加面積		3,877㎡ (2023年度)	4,000㎡
3	長寿命化対策を実施した公園施設数		13箇所 (2023年度)	20箇所

<事業体系>

憩いの場の充実	
事業番号	事業名
002	緑化推進事業
004	公園維持管理事業
005	公園整備事業
007	用排水路・一般下水道及び都市下水道維持管理事業
008	公園防犯カメラ設置事業

<事業別詳細>

事業名	緑化推進事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	公共樹等の適正な維持管理を実施するとともに、公共施設やまちなかの緑化を推進する。														
事業目的	緑豊かでうらおいのある都市環境の創出を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・「桜の苑」行業客整理業務委託及び便所借り上げ ・公共施設内植栽業務委託／市道・緑道管理委託 ・緑化推進用苗木購入（団体等に配付） ・保存樹等保護助成金												
	令和9年度	①事業実施	・「桜の苑」行業客整理業務委託及び便所借り上げ ・公共施設内植栽業務委託／市道・緑道管理委託 ・緑化推進用苗木購入（団体等に配付） ・保存樹等保護助成金												
	令和10年度	②見直し・検討	・「桜の苑」行業客整理業務委託及び便所借り上げ ・公共施設内植栽業務委託／市道・緑道管理委託 ・緑化推進用苗木購入（団体等に配付） ・保存樹等保護助成金 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	「門真市まちづくり基本条例」に 基づき緑化された面積			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	4,000㎡				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費			事業に係る 当初予算額	28,413 千円									
	項	都市計画費													
	目	緑化推進費													
	財源内訳 (千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	2,093		0	0	0	0	0	26,320							

事業名	公園維持管理事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	3	—	0	0	4
						事業開始年度	平成10年度								
事業概要	市内公園等の遊具等を安全に利用することができるよう、適切に点検・維持管理を行う。また、既存公園内での老朽化した遊具等の施設の更新や追加設置、住民ニーズに合わせた既存公園の改修・再整備等を行う。														
事業目的	施設の老朽化や破損等による事故を未然に防ぎ、また、周辺も含めて美しい環境を保ち、安全・安心・快適に公園を利用できる状態を保つため。また、公園周辺の地域の状況の変化や、公園施設等の安全性や流行等に関する新しい見識に対応していくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・第二京阪高架下北公園施設管理業務委託 ・四宮公園公衆便所清掃業務委託 ・樹木薬剤散布業務委託 ・公園愛護会 ・公園等美化業務委託 ・弁天池公園指定管理者業務委託 ・公園施設点検業務委託 ・公園遊具更新工事												
	令和9年度	①事業実施	・第二京阪高架下北公園施設管理業務委託 ・四宮公園公衆便所清掃業務委託 ・樹木薬剤散布業務委託 ・公園愛護会 ・公園等美化業務委託 ・弁天池公園指定管理者業務委託 ・公園施設点検業務委託 ・公園遊具更新工事												
	令和10年度	②見直し・検討	・第二京阪高架下北公園施設管理業務委託 ・四宮公園公衆便所清掃業務委託 ・樹木薬剤散布業務委託 ・公園愛護会 ・公園等美化業務委託 ・弁天池公園指定管理者業務委託 ・公園施設点検業務委託 ・公園遊具更新工事 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による公園施設の 維持補修工事箇所（単年度延べ計上）			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	168箇所				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費			事業に係る 当初予算額	84,704 千円									
	項	都市計画費													
	目	公園費													
	財源内訳 (千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	21,786		0	0	0	0	13,700	49,218							

事業名	用排水路・一般下水道及び都市下水道維持管理事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	3	—	0	0	7
	事業開始年度						—								
事業概要	用排水に伴う施設（開渠、暗渠、ポンプ施設、樋門、一般下水道施設等）の維持管理業務を行う。大雨降雨時の水路等の緊急対応を行う。														
事業目的	水路の計画的な維持管理を行い、適切な水環境と水質向上を図る。また、市民の憩いの場と安らぎを与える環境を目指し、既存の水路を修景に配慮した改修等を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・水路浚渫、除草、護岸工事、ポンプ場管理、排水機場の運転管理などの各種業務												
	令和9年度	①事業実施	・水路浚渫、除草、護岸工事、ポンプ場管理、排水機場の運転管理などの各種業務												
	令和10年度	②見直し・検討	・水路浚渫、除草、護岸工事、ポンプ場管理、排水機場の運転管理などの各種業務 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による水路及び一般下水道施設等の維持補修箇所（単年度延べ計上）	成果指標	指標名	浸水被害の回数										
	令和8年度目標値	130箇所（うち苦情110件）		令和8年度目標値	0回										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費／土木費			事業に係る 当初予算額	220,621 千円									
	項	河川費／都市計画費													
	目	河川総務費／都市下水道費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	78,587	4,956	1,486	0	43,300	92,292									

事業名	公園防犯カメラ設置事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	3	—	0	0	8
	事業開始年度						平成29年度								
事業概要	公園内における犯罪の発生と近隣住民の被害を未然に防ぐため、公園防犯カメラの設置を行う。														
事業目的	故意による公園施設の損壊、深夜のたむろによる近隣住民への迷惑行為や公園内での犯罪を防止するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・防犯カメラの借上げ、設置												
	令和9年度	①事業実施	・防犯カメラの借上げ、設置												
	令和10年度	②見直し・検討	・防犯カメラの借上げ、設置 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	防犯カメラ設置台数		成果指標	指標名	—									
	令和8年度目標値	24台			令和8年度目標値	—									
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る 当初予算額	2,881 千円									
	項	都市計画費													
	目	公園費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,881	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	公共交通の充実
施策コード	00504	SDGs	 	
めざすべき方向性	便利で快適かつ持続可能な公共交通が確保されるまちをつくります 鉄道やバス等、便利で快適かつ持続可能な地域公共交通ネットワークを確保することにより、市民の外出機会を促進し、賑わいや人口増加につなげます。			
	指標		現状値	目標値
1	大和田駅前南側広場の整備		未整備 (2023年度)	整備完了
2	バスや鉄道等の公共交通機関が利用しやすいと感じる市民の割合		68.4% (2024年度)	80.0%

<事業体系>

公共交通の充実	
事業番号	事業名
001	鉄道施設耐震補助事業
003	自転車対策事業
007	大阪モノレール門真市駅・(仮称) 門真南駅間新駅設置事業
008	交通政策事業
009	乗合タクシー運行事業
010	循環バス運行事業

<事業別詳細>

事業名	鉄道施設耐震補助事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	4	—	0	0	1
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	鉄道事業者が実施する鉄道施設安全対策事業（高架駅、高架橋及び橋りょうの耐震補強工事）を対象に、府と協調し補助金を交付する。令和8年度は、京阪電気鉄道(株)が実施する鉄道施設安全対策事業（鉄道高架橋耐震補強工事）を対象に補助対象工事費の1/6を予算の範囲内において補助する。														
事業目的	今後、発生が予想されている大規模地震による鉄道施設への被害の未然防止及び拡大防止を行う鉄道施設安全対策事業に要する経費の一部を市が補助することにより、列車の安全運行並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに、災害時における緊急応急活動の機能を確保するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・京阪電気鉄道(株) 大和田～萱島間 高架橋橋脚16本耐震補強実施予定												
	令和9年度	①事業実施	・京阪電気鉄道(株) 大和田～萱島間 高架橋橋脚52本耐震補強実施予定												
	令和10年度	②見直し・検討	・京阪電気鉄道(株) 大和田～萱島間 高架橋橋脚112本耐震補強実施予定 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	関係機関との協議回数			成果指標	指標名	門真市鉄軌道施設耐震補強事業補助完了率（新通達箇所）								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	2%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	11,004千円									
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
	11,004			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
				0	0	0	0	0							

事業名	自転車対策事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	4	—	0	0	3
						事業開始年度	昭和61年度								
事業概要	令和5年度まで管理していた門真市内10箇所の有料自転車駐車場に加えて、令和6年度に新たに整備した門真南駅東第2自転車駐車場を含めた計11箇所の有料自転車駐車場を、令和5年度に開催した指定管理者選定委員会により選定された指定管理者にて管理する。														
事業目的	自転車等を利用する市民の利便の向上、自転車等の放置を防止し、駐車秩序の確立を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・指定管理者による施設管理（11施設）												
	令和9年度	①事業実施	・指定管理者による施設管理（11施設）												
	令和10年度	②見直し・検討	・指定管理者による施設管理（11施設） ・次期指定管理者を選定 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	自転車駐車場利用率			成果指標	指標名	モニタリングによる実施事業の充実度の調査結果 全施設の（大変満足、やや満足）平均値								
	令和7年度目標値	70%				令和8年度目標値	90%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	116,223千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
	8,973			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
				0	0	0	0	107,250							

事業名	大阪モノレール門真市駅・(仮称)門真南駅間新駅設置事業		担当課	都市政策課	事業コード		0 0 5 0 4 - 0 0 7		
	事業開始年度				令和3年度				
事業概要	大阪府で事業が進められている大阪モノレール延伸事業(門真市駅から(仮称)瓜生堂駅まで)で、本市域内の門真市駅から(仮称)門真南駅までの間の本市松生町付近に、守口市と協力して新駅を設置する。新駅の開業は、大阪モノレール延伸開業と同時の2033(令和15)年度を目指す。								
事業目的	大阪モノレール門真市駅から(仮称)門真南駅間に新駅を設置することにより交通利便性の向上に加え、周辺地域への発展など、守口市門真市のまちづくりが大きく進むことが期待されるため。								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容						
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> モノレール新駅整備工事(インフラ部)※大阪府施工・モノレール新駅整備協議(関係者協議) 大阪中央環状線横断歩道整備(関係者協議) 国庫補助事業再評価業務(審査委員会) 国費取得事務及び翌年度国費要求事務(協議会事務) 負担金関係調整(守口市、大阪府) 駅名関係協議(守口市ほか) 						
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> モノレール新駅整備工事(インフラ部)※大阪府施工・モノレール新駅整備協議(関係者協議) 大阪中央環状線横断歩道整備(関係者協議) 国費取得事務及び翌年度国費要求事務(協議会事務) 負担金関係調整(守口市、大阪府) 駅名関係協議(守口市ほか) 						
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> モノレール新駅整備工事(インフラ部)※大阪府施工・モノレール新駅整備協議(関係者協議) 国費取得事務及び翌年度国費要求事務(協議会事務) 負担金関係調整(守口市、大阪府) 今後に向けて事業の方向性を検討 						
活動指標	指標名	モノレール新駅連絡調整会議開催回数		成果指標	指標名	モノレール新駅インフラ部工事進捗率			
	令和8年度目標値	3回			令和8年度目標値	2.25%			
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費		事業に係る当初予算額	103,939千円				
	項	道路橋りょう費							
	目	交通政策費							
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源					
	4,908	49,666	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	22,300	その他	27,065

事業名	交通政策事業		担当課	都市政策課	事業コード		0 0 5 0 4 - 0 0 8		
	事業開始年度				令和4年度				
事業概要	交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図るため、令和4年6月に策定した門真市総合交通戦略に位置づけた方針を事業化する。また新たな交通システムの導入に関し、バス・タクシー・スローモビリティなど道路運送法に係る施策の実施については、地域公共交通会議において民間交通事業者との協議、調整を行いながら必要な移動システムの推進を図る。								
事業目的	門真市第6次総合計画の目指すまちの将来像及びまちづくりの基本目標の実現のため、本市関連計画との連携を図り、交通事業者、交通関係機関等が相互に協力し、門真市域の多様な交通課題の解消に向け協議等を行い、本市の交通に関し国費補助等を活用し自然的経済的社会的諸条件に応じた立案、実施し、交通に関する需要が適切に充足されることを目的とする。								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容						
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 門真市地域公共交通会議の開催(11月、2月) 市内公共交通及び乗合タクシー、ガラスケ号の調査研究検討(地交会での報告、提唱) セミナー、勉強会等への参加 グリーンスローモビリティの研究 						
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 門真市地域公共交通会議の開催(7月、1月) 市内公共交通及び、乗合タクシー、ガラスケ号の調査研究検討(地交会での報告、提唱) セミナー、勉強会等への参加 グリーンスローモビリティの研究 						
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 門真市地域公共交通会議の開催(7月、1月) 市内公共交通及び、乗合タクシー、ガラスケ号の調査研究検討(地交会での報告、提唱) セミナー、勉強会等への参加 グリーンスローモビリティの研究 今後に向けて事業の方向性を検討 						
活動指標	指標名	会議等実施回数		成果指標	指標名	-			
	令和8年度目標値	2回			令和8年度目標値	-			
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費		事業に係る当初予算額	7,030千円				
	項	道路橋りょう費							
	目	交通政策費							
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源					
	7,030	0	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他	0

事業名	乗合タクシー運行事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	4	—	0	0	9
						事業開始年度	令和5年度								
事業概要	令和4年6月に策定された門真市総合交通戦略に位置づけられた施策「小規模乗合型輸送システム」を事業化するため、令和4年度に道路運送法に基づく門真市地域公共交通会議を開催し、乗合タクシー導入について関係者間の合意を得て本事業を令和5年4月1日より社会実験として運行を開始した。令和6年6月からは運行区域の拡大、年末年始を除く通年運行、使用車両の増備、利用登録の簡便化を実施。令和8年度からは社会実験の利用状況を踏まえ本格運行に移行。実施利用者の増加に伴い、予約を断る件数が増加するなど、運行効率に課題があることから、予約、運行ルートを効率的に構築できるAIデマンド予約システムの導入する。														
事業目的	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化と共に、今後さらに高齢化が進行するなか、バス停や近隣施設等への日常生活に欠かすことのできない施設への移動について、歩くことを負担に感じる高齢者等に対し、効率的な移動が可能となる乗合タクシーとして運行する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・本格運行開始 ・運行業務委託契約締結 ・利用状況の分析 ・AIデマンド予約システムの導入												
	令和9年度	①事業実施	・運行業務委託契約締結 ・利用環境の見直し（利用状況による）												
	令和10年度	②見直し・検討	・運行業務委託契約締結 ・利用環境の見直し（利用状況による） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	利用周知回数			成果指標	指標名	年間利用者数								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	7,200人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	19,851千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	17,987	1,864	0	0	0	0									

事業名	循環バス運行事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	4	—	0	1	0
						事業開始年度	令和5年度								
事業概要	道路運送法第21条（自治体の要請による社会実験運行）による社会実験として令和5年9月より運行していた社会実験が3年を経過することから終了し、社会実験の結果を基に、令和7年7月のルート拡充移行後は利用者数も増加しており、市民の足として一定の定着が見られることから令和8年度より本格運行へ移行する。														
事業目的	京阪バス路線7・7A（コミバス）経路の廃止より門真南駅への公共交通による輸送が断たれたため、激変緩和及び持続可能な輸送のあり方について検討を進めるため、社会実験を行っていたが、実験期間の終了に際して、利用者の増加もあることから本格運行へ移行して、定時定路線の市民輸送を行うもの。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・運行業務委託契約締結 ・運行計画の分析												
	令和9年度	①事業実施	・運行業務委託契約締結 ・運行計画の見直し												
	令和10年度	②見直し・検討	・運行業務委託契約締結 ・運行計画の見直し ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	利用周知回数			成果指標	指標名	年間利用者数								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	8,000人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	29,242千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	29,242	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	まちづくり		基本施策名	快適な道路環境の形成
施策コード	00505	SDGs	 	
めざすべき方向性	安全・安心で快適な道路環境のまちをつくります 国道や府道、市道を中心とした道路ネットワークの形成に取り組むとともに、引き続き、安全で快適な道路空間の確保に取り組みます。			
指標			現状値	目標値
1	都市計画道路整備延長		25.25km (2023年度)	26.04km
2	年間歩道改良箇所数		3箇所 (2023年度)	5箇所
3	年間交通事故発生件数		370件 (2023年)	300件

<事業体系>

快適な道路環境の形成	
事業番号	事業名
001	交通安全対策事業
002	交通安全施設整備事業
003	道路維持管理事業
004	道路整備事業
005	道路管理調査等事業
006	街路事業
007	照明灯LED化事業
008	狭あい道路拡幅整備事業

<事業別詳細>

事業名	交通安全対策事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	1
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	広く市民に交通安全思想の普及浸透を図り、交通マナーの実践を習慣付けることで交通事故の防止と駐車秩序の確立を図る。また、市民が安全に道路を利用できるよう、危険箇所看板等を設置し、交通安全の啓発等を行う。														
事業目的	交通事故の削減により、安心して快適な市民生活の促進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全総点検の実施等を通しての、市民等からの要望の汲み取り 要望内容の改善に必要と判断すれば、交通安全啓発看板、路面シートの設置の実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全総点検の実施等を通しての、市民等からの要望の汲み取り 要望内容の改善に必要と判断すれば、交通安全啓発看板、路面シートの設置の実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全総点検の実施等を通しての、市民等からの要望の汲み取り 要望内容の改善に必要と判断すれば、交通安全啓発看板、路面シートの設置の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	交通安全総点検開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	454千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	454	0	0	0	0	0									

事業名	交通安全施設整備事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	2
						事業開始年度	昭和43年度								
事業概要	交通事故を減らし、道路を安全に安心して通行できるよう、交通安全施設の整備を行う。														
事業目的	歩行者や自転車、特に交通弱者が安全に安心して道路を通行できるようにするため、交通事故が多発している道路での交通安全を確保し、交通事故の防止を図るとともに、道路における交通環境の改善を行い、交通の円滑化に資する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	交通安全施設の整備												
	令和9年度	①事業実施	交通安全施設の整備												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設の整備 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	交通安全施設整備箇所数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	10箇所				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	10,000千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	道路新設改良費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	10,000	0	0	0	0	0									

事業名	道路維持管理事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	3
						事業開始年度	昭和27年度								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、老朽化した道路の舗装の打ち換え等の改修を行い道路及び附属施設等の適切な維持管理を実施する。														
事業目的	安全で信頼性のある快適な道路を維持するため、舗装の状況や交通量を鑑み、計画的に生活道路の改修を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換え等を実施し適正な道路管理の実施 ・事業手法についての見直し・検討												
	令和9年度	①事業実施	・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換え等を実施し適正な道路管理の実施 ・事業手法についての見直し・検討												
	令和10年度	②見直し・検討	・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換え等を実施し適正な道路管理の実施 ・事業手法についての見直し・検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による道路施設の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）			成果指標	指標名	苦情件数								
	令和8年度目標値	200箇所(うち苦情150件)				令和8年度目標値	150件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費／土木費／土木費				事業に係る当初予算額	116,285千円								
	項	道路橋りょう費／道路橋りょう費／道路橋りょう費													
	目	道路橋りょう総務費／道路維持費／橋りょう維持費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	9,570	21,369	0	0	49,200	36,146									

事業名	道路整備事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	4
						事業開始年度	昭和27年度								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、道路整備を行う。														
事業目的	事故防止及び歩行者・自転車利用者の安全確保に寄与することを目的とし、車道・歩道の整備を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・大和田駅前広場において、地権者交渉、建物補償、用地取得 ・大和田駅前広場において、基本構想に基づき、基本設計業務を実施 ・大和田駅前広場において、都市計画事業認可取得手続き												
	令和9年度	①事業実施	・大和田駅前広場において、基本設計に基づき、実施設計業務を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・大和田駅前広場において、整備工事を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	交通事業者との協議回数			成果指標	指標名	大和田駅前広場の基本設計図面作成								
	令和8年度目標値	3回				令和8年度目標値	完成								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費／土木費				事業に係る当初予算額	563,253千円								
	項	土木管理費／道路橋りょう費													
	目	土木総務費／道路新設改良費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	928	281,145	0	0	215,100	66,080									









事業名	道路管理調査等事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	5
						事業開始年度	—								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、市が管理する道路施設の保守管理を行う。														
事業目的	道路施設を良好な状態に保つことで、市民の安全性・信頼性の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・道路管理施設の適切な保守管理の実施												
	令和9年度	①事業実施	・道路管理施設の適切な保守管理の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・道路管理施設の適切な保守管理の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	保守管理の実施			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	保守管理の実施				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	12,970 千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	道路橋りょう総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,118	0	0	0	0	10,852									

事業名	街路事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	6
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	都市計画マスタープランに基づき、未整備の都市計画道路について整備を推進する。														
事業目的	本市における円滑な交通の確保、良好な市街地の形成、安全で快適な都市生活の実現することなどを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	・都市計画道路萱島線 都市計画事業認可取得 ・都市計画道路寝屋川大東線 建物等補償算定、用地交渉 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	大阪府との協議回数			成果指標	指標名	都市計画事業認可								
	令和8年度目標値	6回				令和8年度目標値	1回								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	14,789 千円									
	項	都市計画費													
	目	街路事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	8	0	14,781	0	0	0									

事業名	照明灯LED化事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	7
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	水銀灯やナトリウム灯など既存の照明灯具をリース方式によるLED灯具に交換することにより、維持管理費の低減及び二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図る。														
事業目的	電気料金や電球交換に伴う修繕料などの維持管理に係る経費の低減を図るとともに、二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・LED灯具の適正な維持管理の実施												
	令和9年度	①事業実施	・LED灯具の適正な維持管理の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・LED灯具の適正な維持管理の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	LED化後の二酸化炭素排出抑制量 (積上げ)			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	4182.8 co ² t/年				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費			事業に係る 当初予算額	17,491 千円									
	項	道路橋りょう費													
	目	道路橋りょう総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	17,491	0	0	0	0	0									

事業名	狭あい道路拡幅整備事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	8
						事業開始年度	平成26年度								
事業概要	狭あい道路の解消を図るため、建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対して支援を行う。														
事業目的	拡幅整備により、狭あい道路を解消し、防災機能の向上及び住環境の改善を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対する支援												
	令和9年度	①事業実施	・建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対する支援												
	令和10年度	②見直し・検討	・建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対する支援 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	対象建築敷地の建築主への通知率			成果指標	指標名	補助事業による拡幅整備距離								
	令和8年度 目標値	100%				令和8年度 目標値	24m								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	土木費			事業に係る 当初予算額	3,001 千円									
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,001	1,000	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	環境		基本施策名	地球環境保全			
施策コード	00601	SDGs	       				
めざすべき方向性	循環型社会の形成と脱炭素社会を構築し、市民や環境にやさしいまちをつくれます 4 R【リフューズ（不要なものを使わない）、リデュース（ごみを減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として利用する）】と、省エネルギー化・再生可能エネルギー導入の推進により、市民や環境にやさしいまちをめざします。						
	指標			現状値	目標値		
1	市民一人一日当たりのごみ排出量			919g (2023年度)	870g		
2	温室効果ガスの総排出量			22,300 t -CO2 (2023年度)	19,685 t -CO2		

<事業体系>

地球環境保全	
事業番号	事業名
001	再生資源集団回収奨励金交付事業
003	リサイクルプラザ運営・管理事業
004	環境学習推進事業
005	地球環境保全事業
006	リサイクルプラザ施設維持管理事業
007	資源ごみ処理事業

<事業別詳細>

事業名	再生資源集団回収奨励金交付事業			担当課	環境政策課	事業コード	00601-001
						事業開始年度	平成7年度
事業概要	資源ごみのリサイクルを促進するため、古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対して奨励金を交付する。						
事業目的	資源の有効活用を図るとともに、ごみの減量・リサイクルの推進及び地域コミュニティの育成を図るため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対し奨励金を交付 ・実施時期、奨励金単価、要綱などの見直しを検討				
	令和9年度	①事業実施	・古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対し奨励金を交付 ・実施時期、奨励金単価、要綱などの見直しを検討				
	令和10年度	②見直し・検討	・古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対し奨励金を交付 ・実施時期、奨励金単価、要綱などの見直しを検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	交付団体数		成果指標	指標名	資源化回収量	
	令和8年度目標値	109団体			令和8年度目標値	1,280 t	
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	4,465 千円	
	項	清掃費					
	目	リサイクル推進費					
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源		
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	4,465	0	0	0	0	0	

事業名	リサイクルプラザ運営・管理事業			担当課	環境政策課	事業コード	00601-003
						事業開始年度	平成21年度
事業概要	廃棄物のリサイクルその他環境負荷の低減に関する意識啓発を図るため、リサイクルプラザにおいてリサイクルに係る講座や研修会を開催するとともに、利用者の利便性かつ安全性を確保するための運営・管理を実施する。						
事業目的	リサイクル思想の普及・啓発を行い、ごみの減量化・資源化を図るため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・リサイクル思想の普及・啓発講座等の実施 ・利用者数・講座数など見直しを実施				
	令和9年度	①事業実施	・リサイクル思想の普及・啓発講座等の実施 ・利用者数・講座数など見直しを実施				
	令和10年度	②見直し・検討	・リサイクル思想の普及・啓発講座等の実施 ・利用者数・講座数など見直しを実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	リサイクルプラザ利用件数		成果指標	指標名	リサイクルプラザ利用者数	
	令和8年度目標値	500件			令和8年度目標値	7,000人	
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	7,915 千円	
	項	清掃費					
	目	リサイクルプラザ費					
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源		
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	7,720	0	0	0	0	195	



事業名	環境学習推進事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	1	—	0	0	4
						事業開始年度	平成18年度								
事業概要	環境問題とリサイクルに対する意識を啓発するため、小学生を対象にした施設見学やリサイクル工房での体験学習等を行う。														
事業目的	環境問題とリサイクルに対する意識を高めるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 市内全小学生4年生への環境学習実施、市民向け環境啓発講座の実施 企業による出張授業を実施 環境学習の実施体制、実施内容について見直しを実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 市内全小学生4年生への環境学習実施、市民向け環境啓発講座の実施 企業による出張授業を実施 環境学習の実施体制、実施内容について見直しを実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 市内全小学生4年生への環境学習実施、市民向け環境啓発講座の実施 企業による出張授業を実施 環境学習の実施体制、実施内容について見直しを実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	市内全小学校への環境学習の実施			成果指標	指標名	市内全小学生4年生の環境学習参加人数								
	令和8年度目標値	12校				令和8年度目標値	680人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	425千円								
	項	清掃費													
	目	リサイクルプラザ費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	410	0	15	0	0	0									

事業名	地球環境保全事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	平成13年度								
事業概要	「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく、「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」及び「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」に沿って、公共施設における省エネ・創エネの導入等を推進する。また、ゼロ・カーボンシティの実現に向け、市全域の温室効果ガスの排出量削減等を推進するため、「地球温暖化対策実行計画【区域施策編】」に沿って、取組を推進する。														
事業目的	「地球温暖化対策の推進に関する法律」で規定されている「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」及び「区域施策編」の目標達成のため。また、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」に基づく計画年度内のエネルギー使用量を年平均1%以上削減達成のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策実行計画【事務事業編】及び【区域施策編】に定める取組の推進 かどまエコフェスティバルの開催 エネルギー使用量の削減に向けた取組の検証、見直しの実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策実行計画【事務事業編】及び【区域施策編】に定める取組の推進 かどまエコフェスティバルの開催 エネルギー使用量の削減に向けた取組の検証、見直しの実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策実行計画【事務事業編】及び【区域施策編】に定める取組の推進 かどまエコフェスティバルの開催 エネルギー使用量の削減に向けた取組の検証、見直しの実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	かどまエコフェスティバルの参加者			成果指標	指標名	市が排出する温室効果ガス総排出量								
	令和8年度目標値	500名				令和8年度目標値	22,688t								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	719千円								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	719	0	0	0	0	0									

事業名	リサイクルプラザ施設維持管理事業			担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	1	—	0	0	6
						事業開始年度	平成14年度								
事業概要	リサイクルプラザの建屋の維持管理を行う。														
事業目的	リサイクルプラザは、平成14年に竣工後20年を経過しているものの施設を継続的に使用していただくため適切に維持管理を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・施設の維持管理を適切に実施												
	令和9年度	①事業実施	・施設の維持管理を適切に実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・施設の維持管理を適切に実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	電気設備点検及び総合管理業務の点検等			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	適切に実施				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	衛生費				事業に係る 当初予算額	57,683 千円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳 (千円)	一般財源		特定財源											
	57,683		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
			0	0	0	0	0								

事業名	資源ごみ処理事業			担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	1	—	0	0	7
						事業開始年度	平成12年度								
事業概要	施設の廃止に伴い民間事業者へ資源ごみの選別等中間処理業務委託を実施する。														
事業目的	ごみのリサイクルの推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・業務委託により、資源ごみを適正に処理												
	令和9年度	①事業実施	・業務委託により、資源ごみを適正に処理												
	令和10年度	②見直し・検討	・業務委託により、資源ごみを適正に処理 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	資源ごみ処理量			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	3,341 t				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	衛生費				事業に係る 当初予算額	86,211 千円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳 (千円)	一般財源		特定財源											
	86,211		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
			0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	環境		基本施策名	生活環境保全		
施策コード	00602	SDGs	     			
めざすべき方向性	生活環境を保全し、美しいまちをつくれます 市民主体による清掃活動やたばこやごみ等のポイ捨て防止の取組をさらに進めるとともに、公害対策を継続し、安全な生活環境が整ったまちをめざします。					
指標			現状値	目標値		
1	清掃活動の参加者数		4,564名 (2023年度)	6,000名		
2	公害が少ない環境の良いまちだと思う市民の割合		42.9% (2024年度)	70.0%		

<事業体系>

生活環境保全	
事業番号	事業名
001	環境美化推進事業
002	路上喫煙防止対策事業
003	公害対策・監視事業
004	動物愛護管理対策事業
005	防疫事業
006	古川橋駅周辺ムクドリ対策事業

<事業別詳細>

事業名	環境美化推進事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	平成13年度								
事業概要	美しいまちづくりを推進するため、市民・事業者と協働して「門真市美しいまちづくり推進協議会」にて、清掃・啓発活動を実施するとともに、市民の清掃活動支援等を行い、生活環境関係の問題を改善する。														
事業目的	生活環境の問題を減らし美しいまちづくりを推進するため、また、市民及び事業者の環境美化に関する意識の高揚を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・キラッと！かどま（市内統一清掃と清掃月間）を実施 ・エコ・アートコンクールを実施												
	令和9年度	①事業実施	・キラッと！かどま（市内統一清掃と清掃月間）を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・キラッと！かどま（市内統一清掃と清掃月間）を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	キラッと！かどまの参加団体数			成果指標	指標名	キラッと！かどまの参加者数								
	令和8年度目標値	100団体				令和8年度目標値	5,000人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	2,282千円								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,082	0	200	0	0	0									

事業名	路上喫煙防止対策事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	2
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	路上喫煙禁止区域内で喫煙者へ喫煙ルールを守るよう周知活動を行うとともに、喫煙者への街頭指導業務を実施する。また、公共喫煙所において、定期的な吸い殻と喫煙所周辺の清掃を行う。														
事業目的	歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやたばこのポイ捨ての未然防止等、喫煙者のマナー、モラルの向上及び、まちの環境美化意識の高揚を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・公共喫煙所の維持・管理（2箇所：古川橋駅前、門真市駅前） ・禁止区域内での喫煙者に対する街頭指導（6箇所：萱島駅、大和田駅前、古川橋駅前、門真市駅前、西三荘駅前、門真南駅前）												
	令和9年度	①事業実施	・公共喫煙所の設置（1箇所：門真南駅前） ・公共喫煙所の維持・管理（3箇所：古川橋駅前、門真市駅前、門真南駅前） ・禁止区域内での喫煙者に対する街頭指導（6箇所：萱島駅、大和田駅前、古川橋駅前、門真市駅前、西三荘駅前、門真南駅前）												
	令和10年度	②見直し・検討	・公共喫煙所の維持・管理（3箇所：古川橋駅前、門真市駅前、門真南駅前） ・禁止区域内での喫煙者に対する街頭指導（6箇所：萱島駅、大和田駅前、古川橋駅前、門真市駅前、西三荘駅前、門真南駅前） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	路上喫煙禁止区域内の見回り回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	80回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	1,056千円								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	657	0	399	0	0	0									

事業名	公害対策・監視事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	3
						事業開始年度	昭和40年度								
事業概要	法律、大阪府条例等に基づき、公害に関する調査や届出等の受理、事業者に対する指導を行う。														
事業目的	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動及び悪臭に係る公害を防止し、市民の健康保護及び生活環境の保全を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全の目的で公害の調査を行い市民に周知 市内の工場、事業場に対する規制指導を実施 工場、事業場に施設の届出を提出させ施設の適正な管理を推進 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全の目的で公害の調査を行い市民に周知 市内の工場、事業場に対する規制指導を実施 工場、事業場に施設の届出を提出させ施設の適正な管理を推進 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全の目的で公害の調査を行い市民に周知 市内の工場、事業場に対する規制指導を実施 工場、事業場に施設の届出を提出させ施設の適正な管理を推進 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	苦情件数			成果指標	指標名	公害苦情解決率								
	令和8年度目標値	75件以内				令和8年度目標値	100%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	36,224 千円								
	項	保健衛生費													
	目	公害対策費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	21,683	0	752	0	0	13,789									

事業名	動物愛護管理対策事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	4
						事業開始年度	平成26年度								
事業概要	飼い主のない猫を地域住民で餌やりやふん尿の始末など適切に管理する地域猫活動を推進し、ふん尿等の生活環境被害を軽減するため、地域猫活動を行う団体等に対し、猫の不妊、去勢手術に係る費用の一部を補助する。														
事業目的	地域猫活動を推進し、ふん尿等による生活環境被害を軽減することで市民の良好な生活環境を保持するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	市内所有者不明猫の不妊・去勢手術が実施できるよう無料チケットの活用条件を緩和し、市内全域で活用可能												
	令和9年度	①事業実施	市内所有者不明猫の不妊・去勢手術が実施できるよう無料チケットの活用条件を緩和し、市内全域で活用可能												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 市内所有者不明猫の不妊・去勢手術が実施できるよう無料チケットの活用条件を緩和し、市内全域で活用可能 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	地域猫の不妊・去勢手術実績			成果指標	指標名	地域猫活動登録団体数								
	令和8年度目標値	150匹				令和8年度目標値	登録団体数 18団体								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	330 千円								
	項	保健衛生費													
	目	環境衛生費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	297	0	33	0	0	6									

事業名	防疫事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	5
						事業開始年度	—								
事業概要	害虫等による感染症の予防及び生活環境を保全するため、薬剤散布、害虫の駆除、殺そ剤の配布等を行う。また、飼い主のいる犬猫等の死体の火葬処理を外部委託する。														
事業目的	害虫等による感染症の発生を予防し、そのまん延を未然に防止することにより公衆衛生の向上を図る。また、犬猫等の死体の処理方法について飼い主の感情に配慮した選択をできるようにするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 市内の公園や水路等における薬剤散布による消毒作業、害虫駆除を委託して実施 殺鼠剤の配布廃止検討 犬猫等の火葬業務実施の市民周知 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 殺鼠剤の配布廃止検討 犬猫等の火葬業務実施の市民周知 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 殺鼠剤の配布廃止検討 小動物火葬における門真市手数料条例の改正 犬猫等の火葬業務実施の市民周知 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	町内薬剤散布日数			成果指標	指標名	苦情解決率								
	令和8年度目標値	90日				令和8年度目標値	100%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	10,222千円								
	項	保健衛生費													
	目	環境衛生費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
		9,694	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	528

事業名	古川橋駅周辺ムクドリ対策事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	6	0	2	—	0	0	6
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	古川橋駅周辺の街路樹にムクドリが飛来することで、鳴き声や糞による悪臭等の被害などの苦情が多いことから、鷹匠によるムクドリの追い払いを行う。														
事業目的	ムクドリが飛来し、鳴き声や糞による悪臭等の被害、苦情が周辺住民や通行される方から多数寄せられていることから、市民の負担や被害の軽減を図るため、ムクドリの天敵である鷹を放鳥することでムクドリを追い払う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	鷹匠によるムクドリの追い払いの実施												
	令和9年度	①事業実施	鷹匠によるムクドリの追い払いの実施												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 鷹匠によるムクドリの追い払いの実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	鷹匠によるムクドリの追い払い			成果指標	指標名	古川橋駅周辺のムクドリに係る苦情件数								
	令和8年度目標値	10回				令和8年度目標値	0件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	385千円								
	項	道路橋りょう費													
	目	道路維持費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
		385	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<基本施策>

分野名	環境		基本施策名	快適に暮らせる生活基盤の整備
施策コード	00603	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	衛生的で安心・快適に暮らせるまちをつくります ごみ・し尿等を適正かつ効率的に処理し、衛生的で安心・快適に暮らせるまちの維持をめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	ふれあいサポート収集の利用世帯数		91世帯 (2023年度)	200世帯

<事業体系>

快適に暮らせる生活基盤の整備	
事業番号	事業名
001	し尿処理施設運営管理事業
002	ごみ収集運搬事業
003	グリーンセンター施設棟運転維持管理事業
004	業務棟維持管理事業
005	ごみの出し方等啓発事業
006	不法投棄物処理事業
008	水銀使用廃棄物等適正処理事業

<事業別詳細>

事業名	し尿処理施設運営管理事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	1
						事業開始年度	昭和37年度								
事業概要	市内の家庭や事業所から排出されるし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。具体的には、四條畷市との協定書に基づき、門真地域のし尿・浄化槽汚泥を四條畷市環境センターにて委託処理を行う。														
事業目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理 ・借地契約の継続 ・し尿処理の広域化について検討												
	令和9年度	①事業実施	・四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理 ・借地契約の継続 ・し尿処理の広域化について検討												
	令和10年度	②見直し・検討	・四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理 ・借地契約の継続 ・し尿処理の広域化について検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	し尿・浄化槽汚泥の処理量			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2,898kl				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	168,301千円									
	項	清掃費													
	目	し尿処理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	162,021		0	0	0	0	6,280								

事業名	ごみ収集運搬事業			担当課	クリーンセンター業務課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	家庭から排出された一般ごみの収集やごみ集積場所の決定・変更に加え、高齢者や障がい者等を対象としたさわやか訪問収集やふれあいサポート収集、臨時的に排出されるごみの収集、動物の死体回収、不法投棄パトロールを行う。また、これら業務で使用する塵芥収集車の管理・点検業務を行う。														
事業目的	家庭から排出された一般ごみの適正な収集運搬を通じて、市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・一般ごみ収集業務（一部収集業務を委託）、粗大ごみ収集業務（受付業務を委託、粗大ごみインターネット予約システム・電話にて受付）、さわやか訪問収集、ふれあいサポート収集、臨時ごみ収集等												
	令和9年度	①事業実施	・一般ごみ収集業務（一部収集業務を委託）、粗大ごみ収集業務（受付業務を委託、粗大ごみインターネット予約システム・電話にて受付）、さわやか訪問収集、ふれあいサポート収集、臨時ごみ収集等												
	令和10年度	②見直し・検討	・一般ごみ収集業務（一部収集業務を委託）、粗大ごみ収集業務（受付業務を委託、粗大ごみインターネット予約システム・電話にて受付）、さわやか訪問収集、ふれあいサポート収集、臨時ごみ収集等 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	ふれあいサポート収集利用世帯数			成果指標	指標名	一般ごみ収集量								
	令和8年度目標値	50世帯				令和8年度目標値	22,000t								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	394,249千円									
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	191,671		0	0	0	0	202,578								

事業名	クリーンセンター施設棟運転維持管理事業			担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	3
	事業開始年度						昭和41年度								
事業概要	令和5年度からのごみ焼却施設5号炉を中心とした基幹的設備改良工事及び令和5年度から令和12年度までの8年間の包括管理運営業務を実施する。														
事業目的	ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設は老朽化が進んでいることから、令和5年度からの5号炉を中心とした基幹的設備改良工事及び令和5年度から8年間の包括管理運営業務を実施することで、より安定的かつ効率的なごみ処理体制の確保を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・包括管理運営業務委託を実施 ・5号炉の点検整備等による停止期間中、可燃ごみを積替・運搬し、外部処理を実施												
	令和9年度	①事業実施	・包括管理運営業務委託を実施 ・5号炉の点検整備等による停止期間中、可燃ごみを積替・運搬し、外部処理を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・包括管理運営業務委託を実施 ・5号炉の点検整備等による停止期間中、可燃ごみを積替・運搬し、外部処理を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	委託契約件数				成果指標	指標名	—							
	令和8年度目標値	6件					令和8年度目標値	—							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	917,729千円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	875,016		0	0	0	0	42,713								




事業名	業務棟維持管理事業			担当課	クリーンセンター業務課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	4
	事業開始年度						—								
事業概要	クリーンセンター業務棟の各種設備の保守点検業務委託及び清掃・警備業務委託等を行う。														
事業目的	法定点検等を計画的かつ確実に実施することにより、各種設備の機能・性能を保持することに努める。また、早期段階からの損傷を発見することにより、予防保全型の維持管理の実現を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・消防設備点検業務委託、受変電設備保守点検清掃業務委託、貯水槽清掃及びポンプ保守点検業務委託、空調システム保守点検業務委託、清掃業務委託、警備業務委託、及び施設修繕等												
	令和9年度	①事業実施	・消防設備点検業務委託、受変電設備保守点検清掃業務委託、貯水槽清掃及びポンプ保守点検業務委託、空調システム保守点検業務委託、清掃業務委託、警備業務委託、及び施設修繕等												
	令和10年度	②見直し・検討	・消防設備点検業務委託、受変電設備保守点検清掃業務委託、貯水槽清掃及びポンプ保守点検業務委託、空調システム保守点検業務委託、清掃業務委託、警備業務委託、及び施設修繕等 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	委託契約件数				成果指標	指標名	—							
	令和8年度目標値	6件					令和8年度目標値	—							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る当初予算額	9,044千円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	8,994		0	0	0	0	50								

事業名	ごみの出し方等啓発事業			担当課	クリーンセンター業務課	事業コード	00603-005
						事業開始年度	—
事業概要	ごみの出し方・分け方パンフレットを作成し、全戸配布を実施する。また、小学生（1年生から6年生）が環境問題について描いた絵をごみ収集車に掲載、ごみ減量に関する市民周知及び啓発を行う。						
事業目的	市民周知及び啓発を行い、ごみの再資源化及び不法投棄の防止等を図るため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・ごみの出し方・分け方パンフレットの作成及び配布業務委託 ・応募のあった作品から8作品を選定し、収集車後部に絵を掲載				
	令和9年度	①事業実施	・ごみの出し方・分け方パンフレットの作成及び配布業務委託 ・応募のあった作品から8作品を選定し、収集車後部に絵を掲載				
	令和10年度	②見直し・検討	・ごみの出し方・分け方パンフレットの作成及び配布業務委託 ・応募のあった作品から8作品を選定し、収集車後部に絵を掲載 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	パンフレット（地区別カレンダー）作成枚数	成果指標	指標名	—		
	令和8年度目標値	72,000枚		令和8年度目標値	—		
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費		事業に係る当初予算額	1,400千円		
	項	清掃費					
	目	塵芥処理費					
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源				
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	1,400	0	0	0	0	0	

事業名	不法投棄物処理事業			担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	00603-006
						事業開始年度	平成14年度
事業概要	不法投棄された本市指定の適正処理困難物のリサイクル家電や不燃性廃棄物・廃タイヤなどを適正に処理する。						
事業目的	不法投棄された適正処理困難物を適正に処理するため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・業務委託により、不法投棄された適正処理困難物を適正に処理				
	令和9年度	①事業実施	・業務委託により、不法投棄された適正処理困難物を適正に処理				
	令和10年度	②見直し・検討	・業務委託により、不法投棄された適正処理困難物を適正に処理 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	処理数	成果指標	指標名	—		
	令和8年度目標値	50個		令和8年度目標値	—		
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費		事業に係る当初予算額	186千円		
	項	清掃費					
	目	塵芥処理費					
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源				
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	186	0	0	0	0	0	

事業名	水銀使用廃棄物等適正処理事業			担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	8
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	分別収集された蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令等に基づき、適正に処理する。														
事業目的	蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物を適正処理することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るとともに、リサイクルを推進するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・業務委託により、蛍光灯・乾電池等を適正に処理												
	令和9年度	①事業実施	・業務委託により、蛍光灯・乾電池等を適正に処理												
	令和10年度	②見直し・検討	・業務委託により、蛍光灯・乾電池等を適正に処理 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	蛍光灯及び乾電池の合計の処理量			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	4,100kg				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	衛生費				事業に係る 当初予算額	679千円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	679	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	上下水道		基本施策名	上水道施設の基盤強化
施策コード	00701	SDGs	  	
めざすべき方向性	災害に強い上水道施設を構築し、市域全体の安定供給が確保されたまちをつくります 南海トラフ巨大地震等の大規模地震に備え、拠点となる避難所及び防災拠点等までの水道管や配水施設について、計画的で効果的な耐震化をめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	管路の耐震化率		25.4% (2023年度)	32.1%
2	配水池の耐震化率		56.3% (2023年度)	83.5%
3	ポンプ所の耐震化率		70.3% (2023年度)	100.0%

<事業体系>


上水道施設の基盤強化	
事業番号	事業名
001	水道管布設及び布設替事業
002	浄・配水場耐震化事業

<事業別詳細>

事業名	水道管布設及び布設替事業			担当課	水道事業課	事業コード	0	0	7	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	市内の配水管について、布設後の経過年数（老朽度）、断水等による影響（影響度）、避難所等の重要施設に給水している配水管（重要度）といった様々な性質に着目し、更新の優先度を設定した上で布設替えを行うことにより、配水管の耐震化と老朽化対策を進め、災害発生時や経年劣化による水道施設の破損等を最小限にとどめる。														
事業目的	安定した水道水の供給を実施するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・府道守口門真線での老朽管更新事業 ・重要施設管更新事業 ・公共下水道工事に伴う配水管布設替工事等	延長848m 延長572m 延長899m											
	令和9年度	①事業実施	・府道守口門真線での老朽管更新事業 ・重要施設管更新事業 ・公共下水道工事に伴う配水管布設替工事等	延長200m 延長500m 延長1,550m											
	令和10年度	②見直し・検討	・府道守口門真線での老朽管更新事業 ・重要施設管更新事業 ・公共下水道工事に伴う配水管布設替工事等 ・今後に向けて事業の方向性を検討	延長200m 延長500m 延長1,550m											
活動指標	指標名	耐震性能を有する配水管整備延長			成果指標	指標名	管路の耐震化率 (管路総延長に対する耐震管延長の割合)								
	令和8年度 目標値	2,319m				令和8年度 目標値	29.10%								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	(水道事業会計) 資本的支出													
	項	(水道事業会計) 建設改良費													
	目	(水道事業会計) 整備事業費/配水設備改良費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,151,758	52,518	0	113,404	102,800	0									

事業名	浄・配水場耐震化事業			担当課	水道事業課	事業コード	0	0	7	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	平成25年度								
事業概要	水需要が減少していく中、施設規模の適正化を図った上で、ポンプ設備、電気設備のほか、配水池、ポンプ棟等の建物の更新・耐震化を行い、災害に強い水道施設の構築を図る。														
事業目的	安定した水道水の供給を実施するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・新ポンプ棟築造工事 1式 ・電気計装設備更新工事 1式 ・機械設備更新工事 1式												
	令和9年度	①事業実施	・電気計装設備更新工事 1式 ・機械設備更新工事 1式												
	令和10年度	②見直し・検討	・新配水池築造工事 1式 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	業務発注			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	既存建造物の撤去工事				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	(水道事業会計) 資本的支出													
	項	(水道事業会計) 建設改良費													
	目	(水道事業会計) 整備事業費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	589,741	5,930	0	0	2,097,400	0									

<基本施策>

分野名	上下水道		基本施策名	下水道施設の基盤強化
施策コード	00702	SDGs	  	
めざすべき方向性	下水道が完備された安心・快適なまちをつくります 下水道の未整備地域を解消するとともに、総合地震対策計画に基づく耐震化や、ストックマネジメント計画による計画的・効率的な施設管理を推進し、下水道機能が維持できるまちづくりをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	下水道の処理人口普及率		97.9% (2023年度)	99.8%
2	下水道による浸水対策達成率		90.8% (2023年度)	94.0%

<事業体系>

下水道施設の基盤強化	
事業番号	事業名
001	公共下水道改築事業
002	公共下水道整備事業
003	調節池維持管理事業
004	下水道総合地震対策事業
005	雨水貯留浸透施設設置指導事業

<事業別詳細>

事業名	公共下水道改築事業			担当課	公共下水道事業課	事業コード	00702-001
事業概要	下水道施設の老朽化による維持管理・更新費用の増大が見込まれる中、財源等の制約のもと適切に管理していくために、ストックマネジメント計画に基づき、長期的な視点で下水道施設全体における今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査を実施する。						
事業目的	公共下水道施設を計画的に維持管理するため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・門真市ストックマネジメント計画に基づき、公共下水道施設の点検・調査を実施 ・点検・調査の結果、改築、修繕が必要な施設について工事を実施				
	令和9年度	①事業実施	・門真市ストックマネジメント計画に基づき、公共下水道施設の点検・調査を実施 ・点検・調査の結果、改築、修繕が必要な施設について工事を実施				
	令和10年度	②見直し・検討	・門真市ストックマネジメント計画に基づき、公共下水道施設の点検・調査を実施 ・点検・調査の結果、改築、修繕が必要な施設について工事を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	本管・マンホール点検箇所数		成果指標	指標名	—	
	令和8年度目標値	1,300箇所			令和8年度目標値	—	
事業費 (令和8年度当初予算)	款	(公共下水道事業会計) 下水道事業費用			事業に係る当初予算額	172,908千円	
	項	(公共下水道事業会計) 営業費用					
	目	(公共下水道事業会計) 管渠費					
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源		
	130,908	国庫支出金	42,000	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0
				市債	0	その他	0

事業名	公共下水道整備事業			担当課	公共下水道事業課	事業コード	00702-002
事業概要	便利で快適な「まち」、快適な住まい環境の充実を目指し、公共下水道を計画的に整備する。						
事業目的	未水洗化地域の解消や、水害を軽減するための浸水対策の観点から、下水道の未整備地域を解消し、浸水対策や水洗化の促進を図るため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	・当該年度の整備計画に沿い、公共下水道整備工事を実施 ・次年度以降の公共下水道整備工事に係る調査や実施設計等を実施				
	令和9年度	①事業実施	・当該年度の整備計画に沿い、公共下水道整備工事を実施 ・次年度以降の公共下水道整備工事に係る調査や実施設計等を実施				
	令和10年度	②見直し・検討	・当該年度の整備計画に沿い、公共下水道整備工事を実施 ・次年度以降の公共下水道整備工事に係る調査や実施設計等を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討				
活動指標	指標名	半年度整備延長		成果指標	指標名	整備人口普及率	
	令和8年度目標値	1,250m			令和8年度目標値	99.1%	
事業費 (令和8年度当初予算)	款	(公共下水道事業会計) 資本的支出			事業に係る当初予算額	906,580千円	
	項	(公共下水道事業会計) 建設改良費					
	目	(公共下水道事業会計) 公共下水道整備事業費					
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源		
	9	国庫支出金	119,000	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	48,671
				市債	738,900	その他	0

事業名	調節池維持管理事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	7	0	2	—	0	0	3
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	大阪府により設置された流域調節池（三ツ島調節池、一番町調節池、門真南調節池）について、大阪府と協定を結び、門真市により維持管理を行う。（維持管理費用の分担割合 大阪府6割、門真市4割）														
事業目的	大雨降雨時の浸水被害の防止を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・各調節池の適切な保守管理の実施												
	令和9年度	①事業実施	・各調節池の適切な保守管理の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・各調節池の適切な保守管理の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	施設点検、電気保安点検等の回数			成果指標	指標名	大雨時の施設のトラブル回数								
	令和8年度目標値	30回				令和8年度目標値	0回								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	11,419千円									
	項	河川費													
	目	河川総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	5,806	0	0	0	0	5,613									

事業名	下水道総合地震対策事業			担当課	公共下水道事業課	事業コード	0	0	7	0	2	—	0	0	4
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	大規模な地震時でも下水道が最低限有すべき機能を確保するため、「門真市第2期下水道総合地震対策計画」及び令和7年1月に策定した「門真市上下水道耐震化計画」に基づき、引き続き下水道施設の耐震化工事を進める。														
事業目的	大規模な地震が発生しても下水道が果たすべき機能を継続的に確保するとともに、下水道施設の被害が被災時の復旧作業等に支障をきたさないようにするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・総合地震対策計画に基づき、既設下水道施設について、耐震診断の結果、耐震対策が必要なものについて計画的に対策工事を実施するとともに、マンホールトレンチシステムの実施設計及び整備を実施 ・上下水道耐震化計画に基づき、避難所等重要施設から流域下水道までの下水道管路について、耐震化のための実施設計及び対策工事を実施												
	令和9年度	①事業実施	・総合地震対策計画に基づき、既設下水道施設について、耐震診断の結果、耐震対策が必要なものについて計画的に対策工事を実施するとともに、マンホールトレンチシステムの実施設計及び整備を実施 ・上下水道耐震化計画に基づき、避難所等重要施設から流域下水道までの下水道管路について、耐震化のための実施設計及び対策工事を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・総合地震対策計画に基づき、既設下水道施設について、耐震診断の結果、耐震対策が必要なものについて計画的に対策工事を実施するとともに、マンホールトレンチシステムの実施設計及び整備を実施 ・上下水道耐震化計画に基づき、避難所等重要施設から流域下水道までの下水道管路について、耐震化のための実施設計及び対策工事を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	重要施設につながる下水道管路の年平均耐震化延長			成果指標	指標名	重要施設につながる下水道管路の耐震化率								
	令和8年度目標値	500m				令和8年度目標値	2.8%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	(公共下水道事業会計) 資本的支出			事業に係る当初予算額	276,579千円									
	項	(公共下水道事業会計) 建設改良費													
	目	(公共下水道事業会計) 公共下水道整備事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	79	67,000	0	0	209,500	0									

事業名	雨水貯留浸透施設設置指導事業			担当課	道路公園課	事業コード	0	0	7	0	2	—	0	0	5
						事業開始年度	平成18年度								
事業概要	浸水被害を防止するため、雨水浸透阻害行為及び開発行為を行う者に対し、特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づき、雨水貯留浸透施設の設置に係る技術的な助言、指導を行う。(大阪府からの事務移譲事務)														
事業目的	寝屋川流域における浸水被害の防止を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づく、協議及び許可												
	令和9年度	①事業実施	・特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づく、協議及び許可												
	令和10年度	②見直し・検討	・特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づく、協議及び許可 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	申請件数			成果指標	指標名	雨水年間確保量 (m)								
	令和8年度目標値	10件				令和8年度目標値	1,500m								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—				事業に係る当初予算額	0千円								
	項	—													
	目	—													
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		0	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	地域の絆づくりとコミュニティの活性化
施策コード	00801	SDGs	 	
めざすべき方向性	地域のつながりの力があふれる、暮らしやすいまちをつくります 市民と地域活動団体と市役所との連携により、地域のつながりを育み、住みよいまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	互いに助け合い、支え合う地域のつながりができていると思う割合		79.3% (2024年度)	90.0%
2	地域の活動に今後参加したいと考えている市民の割合		23.8% (2024年度)	70.0%

<事業体系>

地域の絆づくりとコミュニティの活性化	
事業番号	事業名
001	自治基本条例推進事業
002	地域コミュニティ活性化事業
003	ふるさと門真まつり実施事業
004	校区体育祭補助事業
005	公民協働施策に関する事務

<事業別詳細>

事業名	自治基本条例推進事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成25年度								
事業概要	門真市自治基本条例第16条に規定されている、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等の支援を行う。														
事業目的	市民が地域について考え、課題解決に取り組むことで、「市民力」、「地域力」を高め、市民が主体となった協働・共創によるまちづくりを推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・全地域会議に対して、引き続き、活動の人的及び財政的支援の実施 ・門真市自治基本条例推進委員会を開催し、現状の評価等について検討												
	令和9年度	①事業実施	・全地域会議に対して、引き続き、活動の人的及び財政的支援の実施 ・門真市自治基本条例推進委員会を開催し、現状の評価等について検討												
	令和10年度	②見直し・検討	・全地域会議に対して、引き続き、活動の人的及び財政的支援の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	地域会議全校区の理事会の開催数			成果指標	指標名	地域会議全校区の事業数								
	令和8年度目標値	72回				令和8年度目標値	60事業								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	16,171千円									
	項	総務管理費													
	目	公民協働費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	16,171	0	0	0	0	0									

事業名	地域コミュニティ活性化事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	昭和59年度								
事業概要	地域における住民相互の交流の充実及び地域の活性化を図る活動に対し、補助を行う。														
事業目的	コミュニティ活動の活性化に寄与することにより、豊かな住民生活や生活向上につながる地域力と市民力の向上を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・①門真市地域活性化まちづくり推進事業補助金交付要綱、②門真市校区門真まつり事業補助金交付要綱、③門真市行政協力支援金交付要綱、④門真市自治会館等整備補助金交付要綱に基づき、補助金等の交付												
	令和9年度	①事業実施	・①門真市地域活性化まちづくり推進事業補助金交付要綱、②門真市校区門真まつり事業補助金交付要綱、③門真市行政協力支援金交付要綱、④門真市自治会館等整備補助金交付要綱に基づき、補助金等の交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・①門真市地域活性化まちづくり推進事業補助金交付要綱、②門真市校区門真まつり事業補助金交付要綱、③門真市行政協力支援金交付要綱、④門真市自治会館等整備補助金交付要綱に基づき、補助金等の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	門真市地域活性化まちづくり推進事業における補助件数／ 門真市校区門真まつり事業における補助件数			成果指標	指標名	自治会加入率 ／自治会加入世帯数								
	令和8年度目標値	21件／7件				令和8年度目標値	71％／45,000世帯								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	18,660千円									
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	13,660	0	0	0	0	5,000									

事業名	ふるさと門真まつり実施事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	3
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	全世代の市民のふるさと意識を育み、わがまち門真に愛着と誇りを持てるよう市・市民・企業等が一体となり門真市を象徴する行事をめざし、「ふるさと門真まつり」を実施する。														
事業目的	わがまち・わが郷土門真のすみずみから市民が参加し、次代を担う子どもたちの思い出に残るようなまつりを開催することで、さらなる郷土愛を高め、市民としての意識を育むとともに、人と人とのつながりや地域の連携を強化し、市としての賑わいを創出する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・市内の活動団体による実行委員会形式で、門真市と共催 ・模擬店など例年行っている企画に加え、実行委員会でその年の目玉となるイベントを企画し、実施 ・企業からの協賛も依頼し、市・市民・企業等が一体となって魅力あるふるさと門真まつりを創出												
	令和9年度	①事業実施	・市内の活動団体による実行委員会形式で、門真市と共催 ・模擬店など例年行っている企画に加え、実行委員会でその年の目玉となるイベントを企画し、実施 ・企業からの協賛も依頼し、市・市民・企業等が一体となって魅力あるふるさと門真まつりを創出												
	令和10年度	②見直し・検討	・市内の活動団体による実行委員会形式で、門真市と共催 ・模擬店など例年行っている企画に加え、実行委員会でその年の目玉となるイベントを企画し、実施 ・企業からの協賛も依頼し、市・市民・企業等が一体となって魅力あるふるさと門真まつりを創出 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	実行委員会開催回数			成果指標	指標名	来場者数（延べ）								
	令和8年度目標値	6回				令和8年度目標値	16,000人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	8,692千円								
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	8,692									

事業名	校区体育祭補助事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	4
						事業開始年度	—								
事業概要	地域交流の促進、市民の健康増進を図るため、小学校区単位で行われる体育祭事業に対して、補助金を交付する。														
事業目的	各小学校区において体育祭を実施することにより、校区住民の体力づくりの機会を提供し健康維持・増進を図るとともに地域コミュニティの醸成を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・実施している各校区において引き続き、市民参画のもと体育祭を開催し、校区住民の健康と親睦の促進を図り、特別な事情を除き、実施校区の拡大を含めた開催を目指して検討												
	令和9年度	①事業実施	・実施している各校区において引き続き、市民参画のもと体育祭を開催し、校区住民の健康と親睦の促進を図り、特別な事情を除き、実施校区の拡大を含めた開催を目指して検討												
	令和10年度	②見直し・検討	・実施している各校区において引き続き、市民参画のもと体育祭を開催し、校区住民の健康と親睦の促進を図り、特別な事情を除き、実施校区の拡大を含めた開催を目指して検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	体育祭実施校数			成果指標	指標名	校区体育祭への参加人数								
	令和8年度目標値	4校				令和8年度目標値	3,500人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	630千円								
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	630	0	0	0	0	0									

事業名	公民協働施策に関する事務			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	—								
事業概要	公民協働に係る施策の企画・総合調整に関する事務を行う。														
事業目的	協働を市政の基本姿勢として、市民や各種団体はもとより、大学・企業を協働のパートナーと位置づけ、市民のライフスタイルや多様化・高度化するニーズに柔軟に対応するとともに地域課題の解決と活性化を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・大学との連携事業実施に関する調整等												
	令和9年度	①事業実施	・大学との連携事業実施に関する調整等												
	令和10年度	②見直し・検討	・大学との連携事業実施に関する調整等 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	包括連携協定締結大学との協働事業数	成果指標	指標名	—										
	令和8年度目標値	35事業		令和8年度目標値	—										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る 当初予算額	1千円									
	項	総務管理費													
	目	公民協働費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	市民公益活動と協働・共創の促進
施策コード	00802	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	市民の公益活動が盛んなまちをつくります 市民公益活動を通して、市民や各種団体、大学、企業等と連携を図りつつ、地域の課題解決や活性化、魅力あふれる自立したまちをめざします。			
	指標	現状値	目標値	
1	大学・企業との包括連携事業実績数	48回 (2023年度)	60回	
2	NPO法人やボランティア活動に参加している人の割合	16.5% (2024年度)	60.0%	

<事業体系>

市民公益活動と協働・共創の促進	
事業番号	事業名
002	旧市民公益活動支援センター運営事業
006	条例指定寄附金事業
007	門真市公民連携デスク運営事業

<事業別詳細>

事業名	旧市民公益活動支援センター運営事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	—	0	0	2
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	市民公益活動団体の自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援するため、活動拠点を提供する。														
事業目的	市民等が営利を目的とせず、自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援し、行政との協働を促進することにより、活力ある地域社会の実現に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・旧市民公益活動支援センター運営調整事務（年次報告書確認、毎月定例会出席、月次報告書確認、四半期毎に指定管理料支払等）												
	令和9年度	③廃止・完了	・旧市民公益活動支援センター運営調整事務（年次報告書確認、毎月定例会出席、月次報告書確認、四半期毎に指定管理料支払等）												
	令和10年度														
活動指標	指標名	会議室利用回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	800回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	10,819千円									
	項	総務管理費													
	目	市民公益活動支援センター費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	9,906	0	913	0	0	0									

事業名	条例指定寄附金事業			担当課	課税課/生涯学習課	事業コード	0	0	8	0	2	—	0	0	6
						事業開始年度	令和3年度								
事業概要	本市では、これまでも市民との協働によるまちづくりを推進してきたが、公益法人や社会福祉法人などの公益団体に対する寄附文化の醸成を図るとともに、自立活動の活性化を支援するため、市民が条例指定している団体に行う寄附金に対して、個人市民税の税額を控除することを目的とする。														
事業目的	地方税法第314条の7第1項第3号で定める団体のうち府に指定されている者の内、市内に事務所又は事業所を有する者に対する寄附に対して、個人市民税の税額を控除する														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・事業を継続的に実施 ・事業の継続的な広報を実施												
	令和9年度	①事業実施	・事業を継続的に実施 ・事業の継続的な広報を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・事業を継続的に実施 ・事業の継続的な広報を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	市内団体等への周知			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	2パターン				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—			事業に係る当初予算額	0千円									
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	門真市公民連携デスク運営事業			担当課	企画課	事業コード 00802-007						
						事業開始年度 令和4年度						
事業概要	共創推進のためのワンストップ窓口である「門真市公民連携デスク」において、民間事業者からの相談や提案を受け、連携可能な市事業や取組を確認し、事業所管課との調整を行う。また、事業所管課から抽出した公民連携によって解決したい課題を取りまとめ、民間事業者に対し、課題解決に向けた提案を募集するなど、民間事業者とのマッチングをしていく。さらに、共創に係る庁内職員向けに研修を実施し、市職員に対して共創に関する理解を深めていく。											
事業目的	少子高齢化の進展や地域経済の縮小、社会インフラの老朽化などが進み、これらの課題に対し、複雑・多様化する市民ニーズに的確かつ持続的に応えていくために、民間事業者の力を活用し、新たなまちの魅力や価値を共に創りあげることが目的とする。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者との意見及び情報の交換 民間事業者からの提案及び相談の受付並びに事業を所管する課との調整 大阪府公民戦略連携デスクとの連携 共創に係る研修等の実施 						民間事業者からの提案募集の実施			
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者との意見及び情報の交換 民間事業者からの提案及び相談の受付並びに事業を所管する課との調整 大阪府公民戦略連携デスクとの連携 共創に係る研修等の実施 						民間事業者からの提案募集の実施			
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者との意見及び情報の交換 民間事業者からの提案及び相談の受付並びに事業を所管する課との調整 大阪府公民戦略連携デスクとの連携 共創に係る研修等の実施 						<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者からの提案募集の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 			
活動指標	指標名	民間事業者の事業提案の採択数			成果指標	指標名	—					
	令和8年度目標値	3事業				令和8年度目標値	—					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	1,517千円					
	項	総務管理費										
	目	一般管理費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	767	750	0	0	0	0						

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	安全・安心な暮らしを支える体制づくり
施策コード	00803	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	幅広い内容の相談に対応できる体制が整ったまちをつくれます 市民の様々な悩みや困りごとに対して、幅広い内容の相談に対応できる体制が整った、誰もが安心して暮らせるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	消費相談あせん率		10.0% (2023年度)	20.0%
2	無料法律相談の稼働率		80.4% (2023年度)	90.0%

<事業体系>

安全・安心な暮らしを支える体制づくり	
事業番号	事業名
001	広聴事業
002	市民相談事業
005	消費生活相談事業
006	中学生議会（子ども議会）事業

<事業別詳細>




事業名	広聴事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	3	—	0	0	1
						事業開始年度	—								
事業概要	広く市民からの意見や要望などを聴くことで市政に反映させる。懇談が必要な場合は、関係課と調整して実施するなどの対応をする。														
事業目的	市民や団体からの意見や要望などを聴き、それに対して市の考え方を示すことを通して、市政運営に反映させるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・市民や団体からの意見や要望などを聴き、関係各課との調整を行い、市の考え方を提示												
	令和9年度	①事業実施	・市民や団体からの意見や要望などを聴き、関係各課との調整を行い、市の考え方を提示												
	令和10年度	②見直し・検討	・市民や団体からの意見や要望などを聴き、関係各課との調整を行い、市の考え方を提示 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	要望対応件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	10件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—			事業に係る当初予算額	0千円									
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	市民相談事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	市民が日常生活を営む上で抱える様々な問題や悩みに応えるため、法律相談や交通事故法律相談など、各種市民相談を行う。														
事業目的	市民、とりわけ相談者及び関係者が平穩に日常生活を過ごせるようにするため。相談する先がわからない市民に助言をするため。交通事故など、様々なトラブル解消の一助として法律的なアドバイスをするため。心の悩みなど、日々生活をする上で生じる市民の悩み解決の一助とするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・市民が生活する上で抱える様々な問題や悩みに対して、解決の一助となるよう各種市民相談の実施												
	令和9年度	①事業実施	・市民が生活する上で抱える様々な問題や悩みに対して、解決の一助となるよう各種市民相談の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・市民が生活する上で抱える様々な問題や悩みに対して、解決の一助となるよう各種市民相談の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	法律相談件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	690件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	6,848千円									
	項	総務管理費													
	目	広聴費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	6,758	0	90	0	0	0									

事業名	消費生活相談事業			担当課	人権市民相談課	事業コード 00803-005					
						事業開始年度 昭和44年度					
事業概要	消費者相談の迅速な解決と被害救済の促進、被害拡大の防止を図るための消費者相談事業・多重債務の解消のための相談事業を行う。また、感染症発生時及び大規模災害発生時においても、より安全で消費者にとって身近な行政サービスを実現するため、リモート相談を行う。また、5月の消費者月間において、啓発等を行う。										
事業目的	被害の拡大防止・的確な早期処理・被害救済・未然防止を図るため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用し、的確かつ早期の相談処理及び被害救済を実施 ・感染症の発生及び大規模災害発生時に、市民が消費生活センターへ来所ができない、感染症が心配で外に出たくないなどの場合、リモート相談による安心・安全な消費生活相談の実施 ・第2・第4土曜日に開所し、消費生活相談の実施 ・5月の消費者月間に特殊詐欺等の街頭啓発等市民周知の実施								
	令和9年度	①事業実施	・P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用し、的確かつ早期の相談処理及び被害救済を実施 ・感染症の発生及び大規模災害発生時に、市民が消費生活センターへ来所ができない、感染症が心配で外に出たくないなどの場合、リモート相談による安心・安全な消費生活相談の実施 ・第2・第4土曜日に開所し、消費生活相談の実施 ・5月の消費者月間に特殊詐欺等の街頭啓発等市民周知の実施								
	令和10年度	②見直し・検討	・P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用し、的確かつ早期の相談処理及び被害救済を実施 ・感染症の発生及び大規模災害発生時に、市民が消費生活センターへ来所ができない、感染症が心配で外に出たくないなどの場合、リモート相談による安心・安全な消費生活相談の実施 ・第2・第4土曜日に開所し、消費生活相談の実施 ・5月の消費者月間に特殊詐欺等の街頭啓発等市民周知の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	くらしの講座（出前講座）開催回数			成果指標	指標名	参加者数				
	令和8年度目標値	15回				令和8年度目標値	300人				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る 当初予算額	21,087千円					
	項	商工費									
	目	消費生活対策費									
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源								
	18,441	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
		0	2,646	0	0	0					

事業名	中学生議会（子ども議会）事業			担当課	人権市民相談課	事業コード 00803-006					
						事業開始年度 平成14年度					
事業概要	2年に1回、中学生議会議員を募集し、事前学習会を通して、市政や市議会の仕組み・役割を学び、市が提示するテーマごとに分かれて、未来のまちについて議論した結果を本会議で質問する。										
事業目的	将来を担う子どもたちが、身近に市政や市議会についての仕組み・役割を学ぶとともに、自分たちのまちについての夢や希望を話し合った結果を模擬議会の場で質問する機会を通して、積極的に社会参画する市民としての意識を培うことを目的とする。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・中学生議会の実施								
	令和9年度	①事業実施	・今後に向けて事業の方向性を検討								
	令和10年度	②見直し・検討	・中学生議会の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	中学生議会議員の参加者数			成果指標	指標名	—				
	令和8年度目標値	20人				令和8年度目標値	—				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る 当初予算額	7千円					
	項	総務管理費									
	目	広聴費									
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源								
	7	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
		0	0	0	0	0					

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	平和と人権の尊重
施策コード	00804	SDGs	  	
めざすべき方向性	人権が尊重され、誰もが対等な立場で安心して暮らせる平和なまちをつくります 市民一人ひとりが互いを大切に、違いを認め合う、人権や多様性を尊重する意識が定着しているまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	人権講座の年間延べ参加人数	161人 (2023年度)	500人	
2	女性相談の利用者数	2,371人 (2023度)	5,000人	
3	平和で人権が守られていると感じる人の割合	76.9% (2024年度)	90.0%	

<事業体系>

平和と人権の尊重	
事業番号	事業名
001	更生保護事業
002	非核平和推進事業
003	人権啓発推進事業
004	人権相談事業
005	男女共同参画社会推進事業
006	女性サポートステーション運営事業
007	人権教育推進支援事業
012	インターネットにおける人権侵害等のモニタリング事業

<事業別詳細>

事業名	更生保護事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	00804-001
						事業開始年度	昭和53年度
事業概要	罪を犯した人や非行をした人の立ち直りを支え、再犯防止を推進するため、地区保護司会の更生保護活動等及び社会を明るくする運動門真市実施委員会の啓発活動に対し、補助金を交付する。また、第2次門真市再犯防止推進計画に基づく取組を推進する。						
事業目的	罪を犯した人や非行をした人たちの再犯を防ぎ立ち直りを助けるとともに、地域の犯罪・非行を予防し、安全・安心な地域社会を築くため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・門真地区保護司会が行う更生保護活動等に対して、補助金の交付 ・社会を明るくする運動門真市実施委員会が行う啓発活動に対して、補助金の交付 ・第2次門真市再犯防止推進計画に基づく取組を推進 ・人の生命を害する罪に当たる犯罪行為により被害が生じた方の遺族に対し災害弔慰見舞金として1人当たり5万円の支給 				
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・門真地区保護司会が行う更生保護活動等に対して、補助金の交付 ・社会を明るくする運動門真市実施委員会が行う啓発活動に対して、補助金の交付 ・第2次門真市再犯防止推進計画に基づく取組を推進 ・人の生命を害する罪に当たる犯罪行為により被害が生じた方の遺族に対し災害弔慰見舞金として1人当たり5万円の支給 				
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・門真地区保護司会が行う更生保護活動等に対して、補助金の交付 ・社会を明るくする運動門真市実施委員会が行う啓発活動に対して、補助金の交付 ・第2次門真市再犯防止推進計画に基づく取組を推進 ・人の生命を害する罪に当たる犯罪行為により被害が生じた方の遺族に対し災害弔慰見舞金として1人当たり5万円の支給 ・今後に向けて事業の方向性を検討 				
活動指標	指標名	社会を明るくする運動街頭啓発活動の実施回数 ／社会を明るくする運動街頭啓発活動のグッズ配布数	成果指標	指標名	—		
	令和8年度 目標値	3回 ／2,500個		令和8年度 目標値	—		
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	総務費	事業に係る 当初予算額	406千円			
	項	総務管理費					
	目	人権政策推進費					
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源				
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	406	0	0	0	0	0	

事業名	非核平和推進事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	00804-002
						事業開始年度	—
事業概要	非核平和の推進を図るため、非核平和に関する各種協議会等への協力、ポスター展や講演会の開催等を行う。						
事業目的	非核平和の重要性を広く市民に周知し、全人類の恒久平和を図るため。						
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容				
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・非核平和に関する各種協議会等への協力、ポスター展等の開催 ・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうのお願いを広報紙に掲載・庁内放送を実施 				
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・非核平和に関する各種協議会等への協力、ポスター展等の開催 ・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうのお願いを広報紙に掲載・庁内放送を実施 				
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・非核平和に関する各種協議会等への協力、ポスター展等の開催 ・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうのお願いを広報紙に掲載・庁内放送を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討 				
活動指標	指標名	ポスター展等の開催回数	成果指標	指標名	ポスター展等の年間延べ観覧者数		
	令和8年度 目標値	1回		令和8年度 目標値	50人		
事業費 (令和7年度 当初予算)	款	総務費	事業に係る 当初予算額	3千円			
	項	総務管理費					
	目	人権政策推進費					
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源				
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	
	3	0	0	0	0	0	

事業名	人権啓発推進事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	3
						事業開始年度	—								
事業概要	様々な人権課題をテーマに取り上げ、市民及び企業に対して人権啓発事業を行う。														
事業目的	全ての市民が人権尊重の理念への正しい理解やこれを実践する態度を身に付けることができるようになるため。また、企業においては、就職応募者の適正と能力に基づく公正な採用選考が行われるよう就職差別の撤廃を図るため。複雑化・多様化している人権課題に的確に対応していくため、市が取り組むべき方向性を示し、門真市に住み、学び、働く人々や地域団体、事業者などが、それぞれの役割や責務を自覚し、主体的に行動する指針とするため、「人権教育・人権啓発推進基本計画」を推進するもの。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・人権講座「ともに生きる」の開催や人権週間における啓発活動の実施 ・門真市人権協会及び人権擁護委員が行う啓発事業に対し補助金の交付												
	令和9年度	①事業実施	・人権講座「ともに生きる」の開催や人権週間における啓発活動の実施 ・門真市人権協会及び人権擁護委員が行う啓発事業に対し補助金の交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・人権講座「ともに生きる」の開催や人権週間における啓発活動の実施 ・門真市人権協会及び人権擁護委員が行う啓発事業に対し補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	人権講座の開催回数			成果指標	指標名	人権講座の年間延べ参加人数								
	令和8年度目標値	5回				令和8年度目標値	250人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	3,141千円									
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,328	0	813	0	0	0									

事業名	人権相談事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	4
						事業開始年度	—								
事業概要	人権課題を抱える市民に対し、相談事業等を通じて適切な助言等によりそれぞれの課題の解決を図るとともに、現状の本市が抱える人権課題等の集約、分析等を行う。														
事業目的	相談者自らが主体的な判断により、課題を解決することができるように事案に応じた適切な助言や情報提供などにより支援するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・人権相談窓口を月曜日から金曜日の午前9時30分から午後5時30分まで開設し、人権相談員1名を配置												
	令和9年度	①事業実施	・人権相談窓口を月曜日から金曜日の午前9時30分から午後5時30分まで開設し、人権相談員1名を配置												
	令和10年度	②見直し・検討	・人権相談窓口を月曜日から金曜日の午前9時30分から午後5時30分まで開設し、人権相談員1名を配置 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	人権相談日数			成果指標	指標名	人権相談件数								
	令和8年度目標値	241日				令和8年度目標値	350件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	3,445千円									
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,479	0	966	0	0	0									

事業名	男女共同参画社会推進事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	5
	事業開始年度						平成4年度								
事業概要	男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画に関する各種協議会への参加、講演会・研修会の開催等を行う。また、令和5（2023）年度を初年度とし、目標年度を令和14（2032）年度とする10年間の計画である「第3次かどま男女共同参画プラン」に基づく施策を推進する。														
事業目的	すべての人が互いに認め合いながら、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画審議会を開催し、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等の委員への報告等を行い、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シートを市ホームページに公表 男女共同参画に関する各種協議会への参加、各種啓発活動、講座の開催 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画審議会を開催し、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等の委員への報告等を行い、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シートを市ホームページに公表 男女共同参画に関する各種協議会への参加、各種啓発活動、講座の開催 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画審議会を開催し、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等の委員への報告等を行い、第3次かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シートを市ホームページに公表 男女共同参画に関する各種協議会への参加、各種啓発活動、講座の開催 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	講座の開催回数				成果指標	指標名	講座の参加者数							
	令和8年度目標値	2回					令和8年度目標値	100人							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	169千円								
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
	169		国庫支出金	0	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他	0			

事業名	女性サポートステーション運営事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	6
	事業開始年度						平成26年度								
事業概要	「第3次かどま男女共同参画プラン」の基本理念によるめざす姿「いきいきとすべての人が輝く男女共同参画都市」を実現し、女性が新しい社会づくりの主体として活躍推進できるように支援するための拠点となる「門真市女性サポートステーションWESS」において、女性のための相談、就労相談、門真市女性サポートステーションWESSセミナーを開催する。														
事業目的	女性が仕事や地域活動等、あらゆる分野に積極的に参画できるよう支援し、女性の活躍を推進するため。また、より働きやすく、のびのびと能力を発揮できるよう、自分らしく、家庭生活との両立をはかりながら、さらに活躍できる社会を実現するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 女性のための相談、女性の就労相談、キャリアカウンセリング等を実施 女性のエンパワメントを支える門真市女性サポートステーションWESSセミナーを開催 自主学習活動支援として女性特有の問題やジェンダー関連など男女共同参画に関する書籍・DVDの貸し出し等を実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 女性のための相談、女性の就労相談、キャリアカウンセリング等を実施 女性のエンパワメントを支える門真市女性サポートステーションWESSセミナーを開催 自主学習活動支援として女性特有の問題やジェンダー関連など男女共同参画に関する書籍・DVDの貸し出し等を実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 女性のための相談、女性の就労相談、キャリアカウンセリング等を実施 女性のエンパワメントを支える門真市女性サポートステーションWESSセミナーを開催 自主学習活動支援として女性特有の問題やジェンダー関連など男女共同参画に関する書籍・DVDの貸し出し等を実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	年間相談日数				成果指標	指標名	年間延べ相談件数							
	令和8年度目標値	女性のための相談241日 就労相談121日					令和8年度目標値	女性のための相談450件 就労相談120件							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	19,110千円								
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
	15,042		国庫支出金	0	府支出金	4,068	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他	0			

事業名	人権教育推進支援事業			担当課	学校教育課/ 保育幼稚園課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	7
	事業開始年度						—								
事業概要	人権問題に関する理解の促進を図るため、人権教育の推進事業を行う協議会に対する補助金の交付、研修会の開催、また、渡日児童・生徒に対する日本語習得のための支援等を行う。														
事業目的	人権が尊重される環境づくりをめざすため、教職員としての自覚を持ち、人権及び人権問題の理解と認識を深め、人権教育の充実を図るため。各種研究会に参加し、教育の場において人権教育の推進を図り、部落差別をはじめ現存する差別の問題を解消するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容										
	令和8年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の推進事業を行う協議会とともに、人権教育に関する研修会また国際交流を目的とした催しの開催と運営 在日外国人の子どもたちの編入直後の通訳対応を始めとして、アイデンティティを保ち、進路についても将来の展望が持てるよう指導に努める自立支援通訳者の市内小・中学校への派遣 経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路保障に関する、専門相談員による保護者等の相談業務の実施 就学前施設における人権問題に関する研修の受講や開催 										
	令和9年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の推進事業を行う協議会とともに、人権教育に関する研修会また国際交流を目的とした催しの開催と運営 在日外国人の子どもたちの編入直後の通訳対応を始めとして、アイデンティティを保ち、進路についても将来の展望が持てるよう指導に努める自立支援通訳者の市内小・中学校への派遣 経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路保障に関する、専門相談員による保護者等の相談業務の実施 就学前施設における人権問題に関する研修の受講や開催 										
	令和10年度	②見直し・検討			<ul style="list-style-type: none"> 人権教育の推進事業を行う協議会とともに、人権教育に関する研修会また国際交流を目的とした催しの開催と運営 在日外国人の子どもたちの編入直後の通訳対応を始めとして、アイデンティティを保ち、進路についても将来の展望が持てるよう指導に努める自立支援通訳者の市内小・中学校への派遣 経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路保障に関する、専門相談員による保護者等の相談業務の実施 就学前施設における人権問題に関する研修の受講や開催 今後に向けて事業の方向性を検討 										
活動指標	指標名	人権教育に関する市教委主催または共催教職員研修の実施回数/人権問題研修の受講・開催回数（就学前施設）			成果指標	指標名	【全国学力・学習状況調査】における児童生徒アンケート 「自分には良いところがあると思う」児童生徒の割合								
	令和8年度目標値	10回/14回				令和8年度目標値	小：83% 中：77%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	8,772 千円									
	項	教育総務費													
	目	人権教育推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	8,553	6	213	0	0	0									

事業名	インターネットにおける人権侵害等のモニタリング事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	—	0	1	2
	事業開始年度						令和5年度								
事業概要	門真市もしくは門真市民に関わるインターネットにおける差別的書き込み等を対象にモニタリング（監視）を行う（週1回、1～2時間程度）。また、差別的書き込み等を発見した場合は、削除要請を行う。														
事業目的	インターネットの普及に伴い増加、深刻化している様々な差別的な書き込み等のモニタリング（監視）を行い、発見した際には削除要請等を行うことで、インターネットにおける差別書き込みの抑止・削減につなげ、人権が確立された社会の実現に寄与することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容										
	令和8年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> 門真市もしくは門真市民に関わるインターネットにおける差別的書き込み等を対象にモニタリング（監視）を実施（週1回、1～2時間程度） 差別的な書き込み等を発見した場合は、削除要請等の実施 										
	令和9年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> 門真市もしくは門真市民に関わるインターネットにおける差別的書き込み等を対象にモニタリング（監視）を実施（週1回、1～2時間程度） 差別的な書き込み等を発見した場合は、削除要請等の実施 										
	令和10年度	②見直し・検討			<ul style="list-style-type: none"> 門真市もしくは門真市民に関わるインターネットにおける差別的書き込み等を対象にモニタリング（監視）を実施（週1回、1～2時間程度） 差別的な書き込み等を発見した場合は、削除要請等の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 										
活動指標	指標名	モニタリング時間			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	51時間				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	24 千円									
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	24	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	地域振興		基本施策名	多文化共生社会の形成
施策コード	00805	SDGs		
めざすべき方向性	外国籍市民が活躍できるまちをつくります 市民が国際感覚を高め、外国人とも暮らしの文化の違いを認め合い、共に楽しく暮らせる環境が整ったまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	在住外国人と活発に交流できていると思う人の割合		81.0% (2024年度)	90.0%
2	国外の都市との交流が行われていると思う人の割合		81.3% (2024年度)	90.0%

<事業体系>


多文化共生社会の形成	
事業番号	事業名
002	識字・日本語教室実施事業
003	多文化共生推進事業

<事業別詳細>

事業名	識字・日本語教室実施事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	5	—	0	0	2
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	日本語の読み書きが不自由で、日常生活に支障をきたしている人を対象に、生活上必要な日本語の読み書きを身につける場として開設する。														
事業目的	日本語の読み書きが不自由で日常生活に支障をきたしている人の生活上必要な日本語の読み書きの能力の習得、並びに、参加者同士のコミュニケーションをとって参加者の人間関係の構築を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・識字・日本語教室の開催 ・識字・日本語教室の周知・P R												
	令和9年度	①事業実施	・識字・日本語教室の開催 ・識字・日本語教室の周知・P R												
	令和10年度	②見直し・検討	・識字・日本語教室の開催 ・識字・日本語教室の周知・P R ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	50回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—			事業に係る当初予算額	0千円									
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	多文化共生推進事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	5	—	0	0	3
						事業開始年度	令和7年度								
事業概要	本市の外国人住民数は毎年増加しており、働く外国人を中心に、今後も増加が見込まれている。外国人にとって暮らしやすい環境整備のために、日常生活や職場等で直面している問題を相談できる外国人相談会を定期的に開催し、専門の相談員による対応を実施することで、多文化共生社会の推進を図る。														
事業目的	外国人のための相談会を定期的に開催し、外国人が日常生活や職場等で直面している問題に適切に対応することで、外国人が暮らしやすいまちの実現につなげ、多文化共生社会の推進を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・外国人相談会の開催												
	令和9年度	②見直し・検討	・外国人相談会の開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和10年度														
活動指標	指標名	外国人相談窓口開設日数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	8日				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	283千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	283	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	地域産業の強化と発展
施策コード	00901	SDGs	  	
めざすべき方向性	産業が活性化しているまちをつくります 社会・経済情勢の変化に対応しながら産業が活性化し、生産性・収益力の高い企業が集積するまちをめざします。			
	指標	現状値	目標値	
1	市内に事業所を有する全産業における付加価値額	3,299億円 (2021年度)	3,391億円×(2020年－2030年国内実質GDP伸び率)を上回ること。	
2	活発な工業活動ができるような環境になっていると感じる市民の割合	82.1% (2024年度)	90.0%	

<事業体系>

地域産業の強化と発展	
事業番号	事業名
002	守口門真商工会議所事業補助事業
003	商業振興補助事業
004	カドマイスターを探せ！事業
005	中小企業サポートセンター運営事業
006	ものづくりネットワーク事業
007	農業振興事業
009	工業振興対策事業
010	創業支援事業
023	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業
025	カドマイスター企業展示会合同出展事業
026	産業誘導区域立地奨励補助事業
033	プレミアム付デジタル商品券発行事業

<事業別詳細>

事業名	守口門真商工会議所事業補助事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	本市商工業の振興及び発展に寄与する守口門真商工会議所の事業に対して、補助金を交付する。														
事業目的	市内商工業者の経営基盤の強化並びに事業者及び従業員の資質の向上などを図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・守口門真商工会議所が行う経営相談支援事業などに対する補助金の交付 ・守口市・門真市・商工会議所の3者による連絡等調整会議を開催												
	令和9年度	①事業実施	・守口門真商工会議所が行う経営相談支援事業などに対する補助金の交付 ・守口市・門真市・商工会議所の3者による連絡等調整会議を開催												
	令和10年度	②見直し・検討	・守口門真商工会議所が行う経営相談支援事業などに対する補助金の交付 ・守口市・門真市・商工会議所の3者による連絡等調整会議を開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	事務調整会議の回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	10回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	2,950千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,950	0	0	0	0	0									

事業名	商業振興補助事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	3
						事業開始年度	平成14年度								
事業概要	本市商業の振興及び発展に寄与する、商店会等の事業に対して、補助金を交付する。														
事業目的	商店会等による商業活動の活性化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・商店会等が行う商業活性化事業などに対する補助金の交付												
	令和9年度	①事業実施	・商店会等が行う商業活性化事業などに対する補助金の交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・商店会等が行う商業活性化事業などに対する補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	補助金交付申請受付件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	8件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	2,702千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,702	0	0	0	0	0									

事業名	カドマイスターを探せ！事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	4
	事業開始年度						平成23年度								
事業概要	卓越した技術等を持つ企業をマイスターとして認定し、もって企業が躍進できるよう支援する。														
事業目的	特徴ある市内の中小企業を把握するとともに、「ものづくりのまち」としてのブランド力向上を図る。また、広く情報発信を行うことで、認定企業のモチベーション向上や成長を支援するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> カドマイスター認定委員会の開催 市内の優れた製品や技術を持つ企業をマイスターとして認定 市内外に広く情報発信（市ホームページなど） 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> カドマイスター認定委員会の開催 市内の優れた製品や技術を持つ企業をマイスターとして認定 市内外に広く情報発信（市ホームページなど） 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> カドマイスター認定委員会の開催 市内の優れた製品や技術を持つ企業をマイスターとして認定 市内外に広く情報発信（市ホームページなど） 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	制度説明回数（メルマガ・説明会等）			成果指標	指標名	カドマイスター認定企業数								
	令和8年度目標値	8件				令和8年度目標値	4社								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	179千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	179	0			0	0	0	0	0						

事業名	中小企業サポートセンター運営事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	5
	事業開始年度						平成24年度								
事業概要	市内企業への訪問や相談を通して企業が抱える課題やニーズを把握し、効果的な施策展開の参考にするとともに、企業間の連携や起業・操業支援を行う「中小企業の支援拠点」としてサポートセンターを運営する。														
事業目的	企業経営に懸命に取り組む事業者に対し、人材育成の支援やビジネスマッチングなどを行うことにより、経営基盤の強化をはじめ新たな産業の育成と雇用の創出を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士や企業OBなど経営相談に対応したアドバイザーを配置 補助金や顕彰制度などの申請支援 商談会やマッチングなど紹介を通じた新規ビジネス創出支援、経営相談等の実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士や企業OBなど経営相談に対応したアドバイザーを配置 補助金や顕彰制度などの申請支援 商談会やマッチングなど紹介を通じた新規ビジネス創出支援、経営相談等の実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業診断士や企業OBなど経営相談に対応したアドバイザーを配置 補助金や顕彰制度などの申請支援 商談会やマッチングなど紹介を通じた新規ビジネス創出支援、経営相談等の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	訪問件数			成果指標	指標名	相談件数								
	令和8年度目標値	900件				令和8年度目標値	1,500件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	31,424千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	31,424	0			0	0	0	0	0						

事業名	ものづくりネットワーク事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	6
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	企業間連携の活性化を図るとともに、企業ニーズに合った効果的な産業振興施策検討の一助とするため、市内のものづくり企業とそれらを支援する国・府・市及び支援機関等によるネットワークを構築する。														
事業目的	市内ものづくり企業間や関係機関等との連携・交流を通じて、各企業の経営安定と事業発展を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・定例会、世話人会、部会及び会員大会等の開催												
	令和9年度	①事業実施	・定例会、世話人会、部会及び会員大会等の開催												
	令和10年度	②見直し・検討	・定例会、世話人会、部会及び会員大会等の開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	会員大会・定例会参加率			成果指標	指標名	ものづくり企業ネットワーク参加企業数								
	令和8年度目標値	16%				令和8年度目標値	105社								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費				事業に係る当初予算額	0千円								
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	農業振興事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	7
						事業開始年度	—								
事業概要	市の特産物である門真れんこん・くわいの保全栽培、後継者の育成及び都市農業の振興を図るため、北河内農業協同組合門真地区営農研究会が行う農業振興事業等に対して、補助金を交付する。														
事業目的	・門真市の特産物である門真れんこん・くわいの保全栽培及び後継者の育成を図り、農業の振興及び技術の継承に寄与するため。 ・農業用水確保のためのさく井事業に対する補助や農産物品評会の実施などにより農業の振興を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・門真市農業まつり実行委員会が行う農業まつり、門真地区営農研究会が行う伝統野菜保全事業に対する補助金の交付 ・農業者が行う農空間整備事業に対する補助金の交付 ・樋門管理・用排水路清掃等の事業に対する報償費の支払 ・本市が実施する農業振興に資する事業の農業団体等への説明												
	令和9年度	①事業実施	・門真市農業まつり実行委員会が行う農業まつり、門真地区営農研究会が行う伝統野菜保全事業に対する補助金の交付 ・農業者が行う農空間整備事業に対する補助金の交付 ・樋門管理・用排水路清掃等の事業に対する報償費の支払 ・本市が実施する農業振興に資する事業の農業団体等への説明												
	令和10年度	②見直し・検討	・門真市農業まつり実行委員会が行う農業まつり、門真地区営農研究会が行う伝統野菜保全事業に対する補助金の交付 ・農業者が行う農空間整備事業に対する補助金の交付 ・樋門管理・用排水路清掃等の事業に対する報償費の支払 ・本市が実施する農業振興に資する事業の農業団体等への説明 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	農業団体等への説明回数			成果指標	指標名	補助金等の交付件数及び支払件数								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	6件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	農林水産業費／農林水産業費／農林水産業費				事業に係る当初予算額	2,289千円								
	項	農業費／農業費／農業費													
	目	農業総務費／農業振興費／農地費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,259	0	0	0	0	30									

事業名	工業振興対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	0	9
						事業開始年度	—								
事業概要	国・大阪府等の機関との連携等により、市内の工業振興を図る。														
事業目的	国・大阪府等との連携促進や制度説明会等への参加により、市内事業者が工業振興施策をより活用できるよう展開を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 工業振興に係る説明会等への参加や業界紙の購読 産業のまちネットワーク推進協議会への参加 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 工業振興に係る説明会等への参加や業界紙の購読 産業のまちネットワーク推進協議会への参加 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 工業振興に係る説明会等への参加や業界紙の購読 産業のまちネットワーク推進協議会への参加 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	説明会や連携会議等への参加回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	14回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	184千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	158	26	0	0	0	0									

事業名	創業支援事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	—	0	1	0
						事業開始年度	平成26年度								
事業概要	門真市、中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、市民公益活動支援センター、地域金融機関等と連携し、新たに創業を希望する人を支援する体制を構築する。創業相談窓口、創業ハンズオン支援事業、新規ビジネス創出支援事業、創業塾等の支援を実施する。														
事業目的	本事業を実施することで、創業者を増やし、活力ある産業集積を維持・発展させる。また、地域の課題の解決に資する事業の創出を図り、企業の新陳代謝を活性化し、新たなアイデアを持つ知の流入を促進させるとともに、市内のものづくり企業との連携を促進するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 創業相談窓口の運営 創業ハンズオン支援事業の実施 創業塾の開催等 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 創業相談窓口の運営 創業ハンズオン支援事業の実施 創業塾の開催等 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 創業相談窓口の運営 創業ハンズオン支援事業の実施 創業塾の開催等 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	支援機関による連携会議等開催回数			成果指標	指標名	創業支援件数								
	令和8年度目標値	3回				令和8年度目標値	136件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	0千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

事業名	「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業			担当課	産業振興課	事業コード					事業開始年度	
						0 0 9 0 1 - 0 2 3					令和5年度	
事業概要	ものづくり産業をはじめ、人手不足が深刻な課題となっており、外国人、女性、シニア、障がい者等、多様な働き手を確保することは、今後の事業継続のために不可欠である。そこで企業がよりスムーズに人材を確保し、かつ、多様な人材が定着、活躍できるようになることを目的とし、市内企業等における職場等の魅力の創造並びにその発信を支援する。そして、市内への人・モノ・カネの流れをつくり、定住人口の増加につなげる。											
事業目的	多くの中小企業が物価高騰等様々な課題に対応していく必要がある中、本事業の支援領域が、設備投資等に比べ経営資源投入の優先順位が低く位置付けられる傾向があり、その取組を市が支援することで、企業の意識変容を促す。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・事業の周知 ・中小ものづくり企業が行う、労働環境整備事業、企業の魅力向上・発信に関する事業、カーボンニュートラルに関する事業に対する補助金の交付									
	令和9年度	①事業実施	・事業の周知 ・中小ものづくり企業が行う、労働環境整備事業、企業の魅力向上・発信に関する事業、カーボンニュートラルに関する事業に対する補助金の交付									
	令和10年度	②見直し・検討	・事業の周知 ・中小ものづくり企業が行う、労働環境整備事業、企業の魅力向上・発信に関する事業、カーボンニュートラルに関する事業に対する補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	制度説明回数（メルマガ・説明会等）			成果指標	指標名	制度活用企業等数					
	令和8年度目標値	8件				令和8年度目標値	22社					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	5,700 千円						
	項	商工費										
	目	商工振興費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	2,850	2,850	0	0	0	0						

事業名	カドマイスター企業展示会合同出展事業			担当課	産業振興課	事業コード					事業開始年度	
						0 0 9 0 1 - 0 2 5					令和5年度	
事業概要	「関西最大」のものづくり展示会であり、3日間にわたり開催される「関西機械要素技術展」に出展し、本市がものづくり産業の盛んな街として宣伝する。また、カドマイスター認定企業も共に合同出展を実施することで、卓越した技術を有するものづくり企業が多く存在し、市として認定していることも併せて宣伝する。											
事業目的	卓越した技術などを有するものづくり企業として市が認定しているカドマイスター企業を、市内のものづくり企業の代表とし、企業群として展示会へ出展することで、出展企業の優れた技術や製品等をPRし販路拡大・事業拡大へとつなげる。また、本市がものづくり企業が多く集まる街であることをPRするのみならず、本市と市内の製造業者との協働・協力、市内企業への施策や取組などを紹介することで、本市が製造業との関係が深く、製造業を中心に施策を展開している事を内外に発信する。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・市内カドマイスター企業と協働で、展示会出展を行い、市内への受注を確保するとともに、市のアピールをして企業誘致の実施									
	令和9年度	①事業実施	・市内カドマイスター企業と協働で、展示会出展を行い、市内への受注を確保するとともに、市のアピールをして企業誘致の実施									
	令和10年度	②見直し・検討	・市内カドマイスター企業と協働で、展示会出展を行い、市内への受注を確保するとともに、市のアピールをして企業誘致の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	カドマイスター企業への周知社数			成果指標	指標名	【展示会】出展企業数					
	令和8年度目標値	72社				令和8年度目標値	15社					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	22,100 千円						
	項	商工費										
	目	商工振興費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	8,804	11,046	0	0	0	2,250						

事業名	産業誘導区域立地奨励補助事業			担当課	産業振興課	事業コード 00901-026									
						事業開始年度 令和5年度									
事業概要	市内の準工業地域以外に立地する製造業を営む事業者、市内の工業地域及び準工業地域に立地する製造業を営む事業者並びに市外で製造業を営む事業者を対象に、産業誘導区域内に新たに工場を移転又は増設する場合に補助金を交付することで、産業誘導区域への産業の誘導を促進する。														
事業目的	門真市立地適正化計画で定める「産業誘導区域」への産業の誘導を促進することで、周辺の住宅等と良好な関係を維持したうえで、ものづくりに関連する産業をはじめとした操業環境を維持・強化するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・事業指定申請受付、完了報告の受理、現地調査、適正通知 ・補助金交付申請受付、交付												
	令和9年度	①事業実施	・事業指定申請受付、完了報告の受理、現地調査、適正通知 ・補助金交付申請受付、交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・事業指定申請受付、完了報告の受理、現地調査、適正通知 ・補助金交付申請受付、交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	製造事業者への周知件数			成果指標	指標名	産業誘導区域への移転等件数								
	令和8年度目標値	15件				令和8年度目標値	2件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	2,000千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,000	0	0	0	0	0									

事業名	プレミアム付デジタル商品券発行事業			担当課	産業振興課	事業コード 00901-033									
						事業開始年度 令和7年度									
事業概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するため、申請のあった門真市に住民登録のある12歳以上の者に対し、門真市内で使えるプレミアム付デジタル商品券を発行することで、家計負担の軽減を通じた生活者支援と、市内の消費喚起による事業者支援を行い、地域経済の活性化を図る。														
事業目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減に資する支援として、門真市内で使えるプレミアム付デジタル商品券を発行することで、市民の生活支援を行うとともに、地域経済の活性化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	③廃止・完了	・プレミアム付デジタル商品券の発行												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	期間中のプレミアム分相当額			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	500,000,000円				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—			事業に係る補正後予算額	0千円									
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	産業振興		基本施策名	就労支援と雇用促進			
施策コード	00902	SDGs	      				
めざすべき方向性	就労支援と地元雇用を促進し、様々な人が活躍できるまちをつくれます 「職住近接」のメリットを最大限に活かし、地元の人が地元で働きやすく、また、子育て中の女性、高齢者等、様々な人が活躍できるまちをめざします。						
	指標			現状値	目標値		
1	市内常住の市内従業員の割合			32.0% (2020年度)	33.2%		
2	【女性】市内常住の市内従業員の割合			43.4% (2020年度)	45.0% (北河内7市の平均予測値)		

<事業体系>

就労支援と雇用促進	
事業番号	事業名
001	シルバー人材センター補助事業
002	就労支援事業
003	勤労対策事業
006	かどま女性活躍推進事業
007	門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業

<事業別詳細>

事業名	シルバー人材センター補助事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	昭和55年度								
事業概要	高齢者の雇用・社会参加の促進を図るため、拠点となるシルバー人材センターの事業に対して、補助金を交付する。														
事業目的	補助金を交付することにより、高齢者の就業機会の拡大を図り、もって高齢者の雇用・福祉の推進及び地域の活力の維持に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・公益社団法人門真市シルバー人材センターの運営費及び事業費等に対する補助金を交付												
	令和9年度	①事業実施	・公益社団法人門真市シルバー人材センターの運営費及び事業費等に対する補助金を交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・公益社団法人門真市シルバー人材センターの運営費及び事業費等に対する補助金を交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	シルバー人材センターの事業報告回数			成果指標	指標名	会員数								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	1,656人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	24,386千円									
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	24,386	0	0	0	0	0									

事業名	就労支援事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	—	0	0	2
						事業開始年度	平成15年度								
事業概要	働く意欲がありながら就労阻害要因によって就労できない人を対象に地域就労支援センターの開設を門真市人権協会に委託し、相談事業等を通じて就労支援を行う。また、地元企業と求職者をマッチングするための就職説明会・面接会を関係機関と連携し開催する。														
事業目的	就労困難者の雇用実現を支援し、生活の安定を図るため。地域企業の人手不足の解消、市民の就労機会の創出を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・地域就労支援コーディネーターを配置した地域就労支援センターの開設 ・地域就労支援センターを通じた雇用・就労に関する相談業務等の実施 ・就職説明会、面接会の開催												
	令和9年度	①事業実施	・地域就労支援コーディネーターを配置した地域就労支援センターの開設 ・地域就労支援センターを通じた雇用・就労に関する相談業務等の実施 ・就職説明会、面接会の開催												
	令和10年度	②見直し・検討	・地域就労支援コーディネーターを配置した地域就労支援センターの開設 ・地域就労支援センターを通じた雇用・就労に関する相談業務等の実施 ・就職説明会、面接会の開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	地域就労支援センターの市広報紙掲載回数			成果指標	指標名	地域就労支援センター相談件数								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	155件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る当初予算額	2,183千円									
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,613	0	570	0	0	0									

事業名	勤労対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	—	0	0	3
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付を行うことで、中小企業従業員の福利厚生等の推進と若年求職者及び障がい者の雇用の促進、そして外国人労働者の適正雇用を啓発する。														
事業目的	勤労者の福利厚生等の推進、雇用の促進、雇用環境の改善を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付												
	令和9年度	①事業実施	・北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	雇用開発協会の各種説明会、研修会等の開催数	成果指標	指標名	—										
	令和8年度目標値	4回		令和8年度目標値	—										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る 当初予算額	426千円									
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	426	0	0	0	0	0									

事業名	かどま女性活躍推進事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	—	0	0	6
						事業開始年度	令和7年度								
事業概要	女性を受け入れやすい就業環境を創出及び改善を図るため、市内企業に対して雇用環境のヒアリング及びそれに対する提案等を行う。また、働きたいと考えている女性の就業意欲の喚起と就業機会を創出するため、サークル活動（ママの就活部）や、おしゃべり交流会（マッチング交流会）のイベントを実施するとともに、働いてみたいと思う企業の現場を知ってもらうため、企業見学ツアーを開催する。														
事業目的	子育て期の女性等が働きやすい地域の就業環境を創出及び改善するため、市内企業の女性雇用に向けた課題整理や伴走支援を実施するとともに、人材を求める企業と働きたい女性等との就職につながる出会いの場を設け、市内企業の人材不足の解消と女性等の就業意欲の喚起と就業機会の創出を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・企業及び参加者募集 ・企業ヒアリング（伴走支援） ・サークル、イベント・交流会の実施 ・企業見学ツアーの開催												
	令和9年度	②見直し・検討	・企業及び参加者募集 ・企業ヒアリング（伴走支援） ・サークル、イベント・交流会の実施 ・企業見学ツアーの開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和10年度														
活動指標	指標名	おしゃべり交流会等の開催回数	成果指標	指標名	おしゃべり交流会等の参加人数										
	令和8年度目標値	3回		令和8年度目標値	30人										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費			事業に係る 補正後予算額	2,501千円									
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,251	1,250	0	0	0	0									

事業名	門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業			担当課	産業振興課	事業コード					
						0	0	9	0	2	—
事業概要						事業開始年度					
学生等が市内ものづくり企業の現場を体感し、職場体験等により企業と触れ合い、また、魅力発信コンテンツ等を通じてものづくり企業への理解を深めることで、企業の人材確保を支援する。						令和7年度					
事業目的						学生をはじめとする若い世代（第2新卒や非正規労働者など潜在的な若者求職者を含む。以下「学生等」という。）に市内ものづくり企業に対する関心を醸成し、求人票等では分からない、ものづくり企業の事業内容や職場環境についての理解を深めることで、市内ものづくり企業への就職を目指してもらえよう、企業の魅力発信及び人材確保につなげるため。					
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業魅力発信コンテンツ等の作成 ものづくり企業訪問バスツアーの開催 インターンシップの実施 ものづくり企業就職フェアの開催 								
	令和9年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業魅力発信コンテンツ等の作成 ものづくり企業訪問バスツアーの開催 インターンシップの実施 ものづくり企業就職フェアの開催 今後に向けて事業の方向性を検討 								
	令和10年度										
活動指標	指標名	バスツアー・就職フェアへの延べ参画企業数			成果指標	指標名	バスツアー・就職フェアへの参加学生等数				
	令和8年度目標値	12社				令和8年度目標値	120人				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	商工費				事業に係る 補正後予算額	12,949 千円				
	項	商工費									
	目	商工振興費									
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	6,355	6,474	0	0	0	120					

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	地域教育環境の充実
施策コード	01001	SDGs		
めざすべき方向性	生涯にわたり学習や仲間づくりができるまちをつくります 社会教育や読書活動の推進体制とともに、学びを楽しむ機会や場を充実し、生涯学習環境の振興に努めることで、生涯にわたり学習や仲間づくりができるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	生涯学習活動をしたことがある人の割合		31.1% (2024年度)	70.0%
2	図書館を利用したことがある人の割合		32.9% (2024年度)	70.0%

<事業体系>

地域教育環境の充実	
事業番号	事業名
001	南部市民センター運営事業
002	地域学校協働本部事業
003	公民館運営事業
005	市民プラザ運営事業
007	図書館運営事業
009	子ども読書活動推進啓発事業
011	学校施設開放事業
016	電子書籍サービス運営事業
020	文化創造図書館KADOMADO運営事業

<事業別詳細>

事業名	南部市民センター運営事業			担当課	市民課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	南部市域における市民交流の促進や生活文化の振興を図るため、南部市民センターの管理運営を行う。														
事業目的	市民交流の促進を図るため。生活文化の振興を図るため。地域コミュニティの活性化及び市民福祉の増進に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・施設運営												
	令和9年度	①事業実施	・施設運営												
	令和10年度	③廃止・完了	・生涯学習新施設へ集約												
活動指標	指標名	貸館稼働率			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	30%				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	14,986千円									
	項	総務管理費													
	目	南部市民センター費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	13,651		0	0	0	0	1,335								

事業名	地域学校協働本部事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	平成20年度								
事業概要	地域で活動する団体や地域住民が社会教育等において習得した知識や技術の成果を学校の教育活動に活用し、地域社会全体で子どもを育む体制づくりを推進する。														
事業目的	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・門真市地域学校協働本部と委託契約の締結 ・地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、花壇の整備、図書室の支援など）の実施（委託事業者）												
	令和9年度	①事業実施	・門真市地域学校協働本部と委託契約の締結 ・地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、花壇の整備、図書室の支援など）の実施（委託事業者）												
	令和10年度	②見直し・検討	・門真市地域学校協働本部と委託契約の締結 ・地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、花壇の整備、図書室の支援など）の実施（委託事業者） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	コーディネーター（地域学校協働推進の）延べ活動日数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	300日				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	1,972千円									
	項	社会教育費													
	目	青少年費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	664		0	1,308	0	0	0								

事業名	公民館運営事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	3
						事業開始年度	昭和61年度								
事業概要	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため、公民館の運営を行うほか、公民館を活用した多様な講座等を開催する。														
事業目的	市民の文化活動を積極的に支援し、本市の文化の振興を図るとともに、地域に根差す公民館として、市民の豊かな人間関係の形成に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 指定管理者の募集・選定 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	公民館利用者数			成果指標	指標名	利用満足度								
	令和8年度目標値	30,000人				令和8年度目標値	100%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	30,459千円								
	項	社会教育費													
	目	公民館費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		29,039	国庫支出金	1,420	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他	0			

事業名	市民プラザ運営事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るための拠点施設としての市民プラザの管理運営を行う。														
事業目的	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 指定管理者の募集・選定 生涯学習新施設（旧砂子小学校跡地）への移転に向けた準備 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 生涯学習新施設（旧砂子小学校跡地）への移転に向けた準備 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習新施設（旧砂子小学校跡地）へ移転 施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） モニタリング 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	市民プラザ利用者数 (学習室含む)			成果指標	指標名	利用満足度								
	令和8年度目標値	100,000人				令和8年度目標値	100%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	143,281千円								
	項	社会教育費													
	目	市民プラザ費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		141,861	国庫支出金	1,420	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他	0			

事業名	図書館運営事業			担当課	北島図書館	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	7
						事業開始年度	昭和52年度								
事業概要	乳幼児から高齢者まで市民の知る権利を保障するため、幅広いニーズにあった資料・情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスを行う。また、行事等の開催によりすべての人が利用しやすい環境を整備する。また、文化創造図書館KADOMADO内の古川橋図書館は指定管理者の運営により賑わいを創出し、北島図書館では、これまでの運営で培ったノウハウや直営の役割、メリットを生かすことで本市図書館全体の魅力向上を図る。														
事業目的	円滑な図書館資料の利用及び維持管理により市民の知る権利を保障するとともに、利用者の安全で快適な利用空間を維持するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 行事等の開催により、図書館利用の促進 書架等撤去・廃棄物処理（指定管理移転後門真図書館1階ほか） 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 行事等の開催により、図書館利用の促進 （仮称）砂子図書館開館に向けた備品購入・既存備品移転 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 行事等の開催により、図書館利用の促進 （仮称）砂子図書館の開館 書架等撤去・廃棄物処理（生涯学習新施設に移転後、北島図書館・参考資料室） 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	年間貸出点数（全館）			成果指標	指標名	人口一人当たりの貸出点数								
	令和8年度目標値	335,000点				令和8年度目標値	3.0点								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	109,466千円									
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	108,440	0	0	0	1,000	26									

事業名	子ども読書活動推進啓発事業			担当課	北島図書館	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	9
						事業開始年度	平成28年度								
事業概要	平成28年3月に策定した「第2次門真市子ども読書活動推進計画」の普及啓発を図るため子どもが読書に興味を持ちきっかけづくりの場として、おはなし会等の実施や「えほんのひろば」を開催するなど学校や地域等と連携した取組を実施する。														
事業目的	親子で絵本に親しむことの大切さや子どもに絵本を読み聞かせすることの重要性を啓発し、子どもの自主的な読書活動を推進する社会的気運の醸成を図り、図書館の利用促進に繋げるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 読書の大切さと図書館の必要性を啓発し、おはなし会等の行事の実施や「えほんのひろば」を開催するなど学校や地域等と連携した取組の実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 読書の大切さと図書館の必要性を啓発し、おはなし会等の行事の実施や「えほんのひろば」を開催するなど学校や地域等と連携した取組の実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 読書の大切さと図書館の必要性を啓発し、おはなし会等の行事の実施や「えほんのひろば」を開催するなど学校や地域等と連携した取組の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	読み聞かせ等の実施回数			成果指標	指標名	事業参加者数								
	令和8年度目標値	220回				令和8年度目標値	5,350人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	530千円									
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	63	0	467	0	0	0									

事業名	学校施設開放事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	1	1
						事業開始年度	—								
事業概要	本市小中学校の教室等を学校教育の支障のない範囲において、市民及びサークル・団体等に貸し出す。														
事業目的	市民及びサークル・団体等が、多様な生涯学習活動が行える場所を提供することにより、社会教育の振興に資することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・学校教育に支障のない範囲において、可能な限りに学校施設の開放を実施												
	令和9年度	①事業実施	・学校教育に支障のない範囲において、可能な限りに学校施設の開放を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・学校教育に支障のない範囲において、可能な限りに学校施設の開放を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	教室等の利用件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	700件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	10千円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	10									

事業名	電子書籍サービス運営事業			担当課	北島図書館	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	1	6
						事業開始年度	令和2年度								
事業概要	24時間いつでも・どこでも読書ができる「かどま電子図書館」を運営する。電子図書館サービスで利用できるコンテンツの選書及び購入を行う。														
事業目的	24時間いつでも・どこでも読書ができる環境を提供することで、新たな読書活動や学びのきっかけとなることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・コンテンツの選書・購入 但し、人気コンテンツについて、約2年（3週間×36回＝108週）の利用期間が多く、2年後の終了月を分散させるため、12ヶ月に渡り、選書・追加利用を決定												
	令和9年度	①事業実施	・コンテンツの選書・購入 但し、人気コンテンツについて、約2年（3週間×36回＝108週）の利用期間が多く、2年後の終了月を分散させるため、12ヶ月に渡り、選書・追加利用を決定												
	令和10年度	②見直し・検討	・コンテンツの選書・購入 但し、人気コンテンツについて、約2年（3週間×36回＝108週）の利用期間が多く、2年後の終了月を分散させるため、12ヶ月に渡り、選書・追加利用を決定 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	コンテンツの選書、購入			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	800コンテンツ				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	3,045千円								
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	3,045	0	0	0	0	0									

事業名	文化創造図書館KADOMADO運営事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	2	0
						事業開始年度	令和2年度								
事業概要	図書館を中心とした市民の文化・学習活動及び地域活性化を推進するため、指定管理者制度により、文化創造図書館（KADOMADO）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。														
事業目的	図書館を中心とし、市民の自主的・創造的な文化・学習活動や、地域活性化に資する多様な活動の支援を行うことで、生涯学習の推進を図るとともに、新しい学びやコミュニティの創出や、まちの新たな価値の創造することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・開館に向けたイベント等の実施 ・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者）												
	令和9年度	①事業実施	・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者）												
	令和10年度	②見直し・検討	・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	貸出施設の利用者数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	56,421件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	337,779 千円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	337,779	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	暮らしに息づく文化芸術の推進
施策コード	01002	SDGs		
めざすべき方向性	文化芸術を身近に触れることができるうおいのあるまちをつくります 市民一人ひとりの活発な文化芸術活動により、文化芸術を身近に触れることができ、喜びや感動が享受できるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	ルミエールホールの稼働率		47.9% (2023年度)	60.0%
2	文化関係のサークル活動や団体に参加している市民の割合		8.4% (2024年度)	60.0%

<事業体系>

暮らしに息づく文化芸術の推進	
事業番号	事業名
001	文化芸術推進事業
002	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）
006	文化施設予約システム運用事業
012	門真市民文化会館部分改修業務

<事業別詳細>

事業名	文化芸術推進事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	平成19年度								
事業概要	身近に文化芸術にふれ、発表できる機会づくりを目指すパイロットプロジェクト等を通じて、地域に根差した文化芸術が創造されるまちづくりを図るため、文化芸術の推進に関する施策の基本的な事項を定めた文化芸術推進基本計画に基づき、文化芸術を総合的に推進する。														
事業目的	市民参加、種々の主体とのコラボによって文化資源を活用した地域再生、門真の都市イメージの向上やシビックプライドにつながる文化行政の充実について計画的な推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・門真市文化芸術推進基本計画の進捗管理を行うとともに、文化芸術推進プラットフォームの取り組みに対する支援 ・門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会へ交付金を交付 ・中学生音楽会、市主催コンサートを開催 ・音楽サロン（1シーズン1講座、年間2回程度の講座）を開催 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・門真市文化芸術推進基本計画の進捗管理を行うとともに、文化芸術推進プラットフォームの取り組みに対する支援 ・門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会へ交付金を交付 ・中学生音楽会、市主催コンサートを開催 ・音楽サロン（1シーズン1講座、年間2回程度の講座）を開催 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・門真市文化芸術推進基本計画の進捗管理を行うとともに、文化芸術推進プラットフォームの取り組みに対する支援 ・門真市文化芸術推進基本計画パイロットプロジェクト実行委員会へ交付金を交付 ・中学生音楽会、市主催コンサートを開催 ・音楽サロン（1シーズン1講座、年間2回程度の講座）を開催 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	中学生音楽会、市主催コンサートを開催			成果指標	指標名	アンケートによる関心度UPの人数								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	参加者の5割								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	12,160千円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	6,507		5,653	0	0	0	0								

事業名	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	—	0	0	2
						事業開始年度	平成5年度								
事業概要	市民の文化・芸術に接する機会の提供、文化活動の促進のため、指定管理者制度により、市民文化会館（ルミエールホール）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。														
事業目的	市民の優れた文化・芸術に接する機会を提供するとともに、市民自らの文化活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による指定事業・自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 ・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修修繕を実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による指定事業・自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 ・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修修繕を実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による指定事業・自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 ・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修修繕を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	利用件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	5,500件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	148,253千円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	148,253		0	0	0	0	0								

事業名	文化施設予約システム運用事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	—	0	0	6
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、文化施設予約システムを運用する。														
事業目的	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、市民の文化活動の活性化を図るため。														
事業の計画	令和7年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握、連絡調整 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握、連絡調整 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 プロポーザル方式により委託業者を選定 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握、連絡調整 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	予約システム対応施設数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	6施設				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	4,363千円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	4,363	0	0	0	0	0									

事業名	門真市民文化会館部分改修業務			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	—	0	1	2
						事業開始年度	平成7年度								
事業概要	竣工後35年（令和12年度）を目的に予定する大規模改修（第2期）で実施する工事のうち、休館を伴わずに実施できるものに加え、舞台設備等、現在不具合が出ている箇所について、令和7年度に実施設計、令和8年度に工事のスケジュールで改修を行う。														
事業目的	令和2年度に実施した改修工事で実施できていない箇所については、開館当初から更新していないため老朽化が進み、早急に改修する必要があることから、休館を伴わずに実施できる改修工事を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	③廃止・完了	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	改修工事			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	実施				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	64,526千円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	58,000	6,526									

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	文化資源の活用と保存・継承
施策コード	01003	SDGs	 	
めざすべき方向性	伝統文化に親しみの持てるまちをつくります 市内に残る歴史的な文化財や、伝統行事等の文化資源が、市役所と市民との連携によって適切に保存・継承され、愛着と誇りを感じることができるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	歴史資料館の年間入館者数		749人 (2022年度)	6,000人
2	市民学芸員年間活動回数		2回 (2023年度)	24回

<事業体系>

文化資源の活用と保存・継承	
事業番号	事業名
001	歴史資料館運営事業

<事業別詳細>

事業名	歴史資料館運営事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	3	—	0	0	1
						事業開始年度	昭和63年度								
事業概要	これまでの門真市立市民交流会館（中塚荘）を改修の上、新たな歴史資料館「門真市立かどま歴史ミュージアム」として開館し、本市の歴史や文化財に関する展示・講演会等を実施する。あわせて、周知の文化財については適切な保護・保存、活用に努める。														
事業目的	市内に散在する歴史資料、考古資料及び民俗資料を収集し、保存するとともに、これらを展示して広く市民に公開し、市民文化の向上や文化財保護意識の醸成を図るとともに、文化財を活かした地域づくりに寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保護及び保存、活用に係る各種業務の実施 文化財の調査及び普及、啓発（展示、講演会等の実施） 市指定文化財等について文化財保護審議会委員による調査・審議、市指定文化財等の指定 資料館の移転、開館に向けた準備（施設管理契約の締結等） 周知活動やオープニングイベントの開催 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保護及び保存、活用に係る各種業務の実施 文化財の調査及び普及、啓発（展示、講演会等の実施） 市指定文化財等について文化財保護審議会委員による調査・審議、市指定文化財等の指定 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保護及び保存、活用に係る各種業務の実施 文化財の調査及び普及、啓発（展示、講演会等の実施） 市指定文化財等について文化財保護審議会委員による調査・審議、市指定文化財等の指定 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	移転整備進捗率			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	100%				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	35,862 千円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	35,643	0	0	0	0	219									

<基本施策>

分野名	地域教育振興		基本施策名	市民スポーツの振興
施策コード	01004	SDGs	  	
めざすべき方向性	スポーツを通して市民がつながるまちをつくります 市民一人ひとりがスポーツ・レクリエーション活動に参加することを通してつながることで、活力のあるまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	スポーツ・レクリエーション事業への参加者数	6,923人 (2023年度)	9,000人	
2	スポーツ・レクリエーション事業参加者のうち、過去1年間に全くスポーツ・レクリエーション活動をしなかった人の割合	28.1% (2023年度)	15.0%	

<事業体系>

市民スポーツの振興	
事業番号	事業名
001	スポーツ推進委員育成事業
002	スポーツ団体育成事業
003	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業
004	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業
005	総合体育館運営管理事業
006	東和薬品RAC TABドームプール補助事業
007	学校体育施設開放事業
008	スポーツ・レクリエーション事業
009	旧第六中学校運動広場運営管理事業
011	淀川河川敷河川公園グラウンド開放事業
012	スポーツ施設予約システム運用事業
020	門真市立旧第六中学校運動広場閉場に伴うグラウンド整備事業

<事業別詳細>

事業名	スポーツ推進委員育成事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	1
						事業開始年度	昭和37年度								
事業概要	スポーツ推進委員が市民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うために必要な各種の支援を行う。														
事業目的	健康づくりから本格的なスポーツまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり及びスポーツの推進に係る体制の整備を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・公募と各小学校単位で委嘱したスポーツ推進委員により、校区体育祭などを通して、地域住民の健康・体力づくりへの助言指導の実施 ・子どもからお年寄りまでスポーツを通じた次世代間コミュニケーションを図るため、スポーツ教室や校区対抗スリータッチボール交流会などの事業の実施 ・北河内地区の会長市であるため、北河内各市との交流を検討												
	令和9年度	①事業実施	・公募と各小学校単位で委嘱したスポーツ推進委員により、校区体育祭などを通して、地域住民の健康・体力づくりへの助言指導の実施 ・子どもからお年寄りまでスポーツを通じた次世代間コミュニケーションを図るため、スポーツ教室や校区対抗スリータッチボール交流会などの事業の実施 ・北河内地区の会長市であるため、北河内各市との交流を検討												
	令和10年度	②見直し・検討	・公募と各小学校単位で委嘱したスポーツ推進委員により、校区体育祭などを通して、地域住民の健康・体力づくりへの助言指導の実施 ・子どもからお年寄りまでスポーツを通じた次世代間コミュニケーションを図るため、スポーツ教室や校区対抗スリータッチボール交流会などの事業の実施 ・北河内地区の会長市であるため、北河内各市との交流を検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	スポーツ推進委員数			成果指標	指標名	校区対抗「スリータッチボール交流会」の参加者人数								
	令和8年度目標値	27人				令和8年度目標値	120人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	636千円									
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	636	0			0	0	0	0	0						

事業名	スポーツ団体育成事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	スポーツの振興、体力づくりの推進を図るため、市民が広く参加する各種スポーツ事業を行う団体等に対して、支援を行うとともに補助金を交付する。														
事業目的	市民の健康維持・体力向上を図るとともに、アマチュアスポーツ団体の組織と活動を充実し、市民の体育、スポーツ活動の振興を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・市内で活動しているスポーツ団体への指導・助言 ・大阪府総合体育大会をはじめとして、北河内地区総合体育大会等への参加 ・市内のスポーツ活動の中心団体である門真市スポーツ協会や門真市スポーツ団体が実施する市民が広く参加する大会や講習会に対して補助金の交付												
	令和9年度	①事業実施	・市内で活動しているスポーツ団体への指導・助言 ・大阪府総合体育大会をはじめとして、北河内地区総合体育大会等への参加 ・市内のスポーツ活動の中心団体である門真市スポーツ協会や門真市スポーツ団体が実施する市民が広く参加する大会や講習会に対して補助金の交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・市内で活動しているスポーツ団体への指導・助言 ・大阪府総合体育大会をはじめとして、北河内地区総合体育大会等への参加 ・市内のスポーツ活動の中心団体である門真市スポーツ協会や門真市スポーツ団体が実施する市民が広く参加する大会や講習会に対して補助金の交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	スポーツ団体が実施した補助金交付対象大会数			成果指標	指標名	補助金交付対象大会の延べ参加者数								
	令和8年度目標値	1大会				令和8年度目標値	300人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	1,005千円									
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
					国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	1,005	0			0	0	0	0	0						

事業名	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	3
						事業開始年度	平成10年度								
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、テニスコート及び青少年運動広場の管理運営を行う。														
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕を実施 指定管理者により市民利用の増加、施設の認知度向上、また利用や地域貢献を促進する自主事業などの施設の適切な管理運営の実施 青少年運動広場において照明を利用したナイト営業の開始 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕を実施 指定管理者により市民利用の増加、施設の認知度向上、また利用や地域貢献を促進する自主事業などの施設の適切な管理運営の実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による自主事業を継続し、施設の適切な管理・運営を実施 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕を実施 指定管理者により市民利用の増加、施設の認知度向上、また利用や地域貢献を促進する自主事業などの施設の適切な管理運営の実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数			成果指標	指標名	テニスコート・青少年運動広場利用件数								
	令和8年度目標値	7事業				令和8年度目標値	10,000件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	26,325千円								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	26,325		0	0	0	0	0								

事業名	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	4
						事業開始年度	平成19年度								
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、市民プラザ体育館・グラウンドの管理運営を行う。														
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕 指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや、地域のスポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで利用者の増加を図る 指定管理者の募集・選定 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕 指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや、地域のスポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで利用者の増加を図る 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕 指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや、地域のスポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで利用者の増加を図る 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数			成果指標	指標名	体育館・グラウンドの利用件数								
	令和8年度目標値	14事業				令和8年度目標値	5,500件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	68千円								
	項	保健体育費													
	目	市民プラザ費													
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他								
	68		0	0	0	0	0								

事業名	総合体育館運営管理事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	5
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	市民が生涯にわたり自主的・自律的に行う多様なスポーツ及びレクリエーションを通じ相互に交流を深め、もって生涯スポーツの推進を図るため、総合体育館の管理運営を行う。														
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味、目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を実施 ・指定管理者の募集・選定												
	令和9年度	①事業実施	・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数			成果指標	指標名	利用人数								
	令和8年度目標値	31事業				令和8年度目標値	124,000人								
事業費 (令和7年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	63,737千円								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	63,737	0	0	0	0	0									

事業名	東和薬品R A C T A Bドームプール補助事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	6
						事業開始年度	平成9年度								
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、府立門真スポーツセンター（東和薬品R A C T A Bドーム）プールの利用料金に対して一部補助を行う。														
事業目的	東和薬品R A C T A Bドームプールを利用し、市民の遊泳施設の確保と健全なレクリエーションの場を提供することにより、市民の健康増進と体力の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・生涯学習課、公民館、生涯学習センター、南部市民センター、市立テニスコート管理棟の窓口において、市民に対し「プール利用補助券」の販売 ・プール利用補助券の販売価格の変更												
	令和9年度	①事業実施	・生涯学習課、公民館、生涯学習センター、南部市民センター、市立テニスコート管理棟の窓口において、市民に対し「プール利用補助券」の販売												
	令和10年度	②見直し・検討	・生涯学習課、公民館、生涯学習センター、南部市民センター、市立テニスコート管理棟の窓口において、市民に対し「プール利用補助券」の販売 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	本事業の周知媒体数			成果指標	指標名	補助事業利用者数								
	令和8年度目標値	3媒体				令和8年度目標値	15,000人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	4,766千円								
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,246	0	0	0	0	3,520									

事業名	学校体育施設開放事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	7
						事業開始年度	—								
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、小中学校の体育施設の開放を行う。														
事業目的	市民の体力向上と健康の保持増進を図り、スポーツの振興と明るい地域社会の形成に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育に支障のない範囲において、可能な限り学校体育施設の開放を実施 校庭開放については、校庭開放運営委員会の意見を踏まえて各校区の実情に即して開放に努めることで、児童の安全な遊び場の提供 四宮小学校運動場及び体育館閉鎖のため、社会体育団体の調査調整を実施する。 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育に支障のない範囲において、可能な限り学校体育施設の開放を実施 校庭開放については、校庭開放運営委員会の意見を踏まえて各校区の実情に即して開放に努めることで、児童の安全な遊び場の提供 四宮小学校運動場及び体育館閉鎖のため、社会体育団体の調査調整を実施する。 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育に支障のない範囲において、可能な限り学校体育施設の開放を実施 校庭開放については、校庭開放運営委員会の意見を踏まえて各校区の実情に即して開放に努めることで、児童の安全な遊び場の提供 四宮小学校運動場及び体育館閉鎖のため、社会体育団体の調査調整を実施する。 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	開放している学校体育施設数			成果指標	指標名	学校施設開放使用件数								
	令和8年度目標値	32施設				令和8年度目標値	11,500件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	4,052千円									
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	3,329	0	713	0	0	10									

事業名	スポーツ・レクリエーション事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	8
						事業開始年度	平成26年度								
事業概要	参加者の競技力を高めることに資する競技大会として開催する「門真市民総合体育大会」、スポーツ・レクリエーション活動をはじめきっかけづくりとして開催する「かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル」に加えて、市民の関心やレベルに応じて開催する「スポーツ教室や健康づくり教室等」をスポーツ・レクリエーション事業と総称し、市内スポーツ団体等により設立された、門真市生涯スポーツ推進協議会に交付金を交付し、市と同協議会が共催にて事業を実施する。														
事業目的	日常的にスポーツをしている人から普段は運動に縁のない人まで、市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動の機会を確保することにより、運動を通じた市民の健康づくりを推進する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 協議会において事業を継続するとともに、事業内容の見直しを行い、事業参加者数の増加を検討 門真市と連携協定を締結している企業等の協力をもとに、スポーツ教室や健康づくり教室等の継続と新たな教室の立案 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 協議会において事業を継続するとともに、事業内容の見直しを行い、事業参加者数の増加を検討 門真市と連携協定を締結している企業等の協力をもとに、スポーツ教室や健康づくり教室等の継続と新たな教室の立案 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 協議会において事業を継続するとともに、事業内容の見直しを行い、事業参加者数の増加を検討 門真市と連携協定を締結している企業等の協力をもとに、スポーツ教室や健康づくり教室等の継続と新たな教室の立案 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	生涯スポーツ推進協議会実施事業数			成果指標	指標名	生涯スポーツ推進協議会実施事業参加者数								
	令和8年度目標値	3事業				令和8年度目標値	7,600人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費			事業に係る当初予算額	4,239千円									
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,801	0	0	0	0	2,438									

事業名	旧第六中学校運動広場運営管理事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	9
	事業開始年度						—								
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため旧第六中学校運動広場の管理運営を行う。														
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・効率的な運営を行うため、門真市シルバー人材センターに運営を委託し、事業実施 ・事業継続に向けた調整の実施												
	令和9年度	①事業実施	・効率的な運営を行うため、門真市シルバー人材センターに運営を委託し、事業実施 ・事業継続に向けた調整の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・効率的な運営を行うため、門真市シルバー人材センターに運営を委託し、事業実施 ・事業継続に向けた調整の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	利用人数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	32,000人				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	9,962千円								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	8,024	0	0	0	0	1,938									

事業名	淀川河川敷河川公園グラウンド開放事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	1	1
	事業開始年度						—								
事業概要	市民がスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、より多くの市民が施設を利用することができるよう市外社会体育施設の開放を行う。														
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を開放する機会の増加を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・淀川河川公園管理グループ共同体より提供された淀川河川グラウンド（野球場及びサッカー場）の利用枠を市民に開放 ・年間利用枠の増加に向けた調整の実施												
	令和9年度	①事業実施	・淀川河川公園管理グループ共同体より提供された淀川河川グラウンド（野球場及びサッカー場）の利用枠を市民に開放 ・年間利用枠の増加に向けた調整の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・淀川河川公園管理グループ共同体より提供された淀川河川グラウンド（野球場及びサッカー場）の利用枠を市民に開放 ・年間利用枠の増加に向けた調整の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	開放回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	30回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	61千円								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1	0	0	0	0	60									

事業名	スポーツ施設予約システム運用事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	1	2
						事業開始年度	令和5年度								
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、スポーツ施設予約システムを運用する。														
事業目的	公平性・公正性の確保、市民のスポーツ施設の利用に対する利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、市民のスポーツ活動の活性化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 プロポーザル方式により委託業者を選定 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 運用期間中に発生した問題の把握 公共施設予約システム利用者の要望等をヒアリングし、システムの改善を行う等の検討 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	予約システム対応施設数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	7施設				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	5,560千円								
	項	保健体育費													
	目	体育施設費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	3,360	0	0	0	2,200	0									

事業名	門真市立旧第六中学校運動広場閉場に伴うグラウンド整備事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	2	0
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	旧第六中学校運動広場の大部分は借地で運用していたが、令和8年度末の契約満了と同時に契約を終了する予定であり、契約終了後6か月以内に更地に返還しなければならない。そのため現在敷地内にある施設・設備・構造物等の撤去を行う。														
事業目的	旧第六中学校運動広場の土地使用貸借契約が令和8年度末で終了するため、契約に基づき、利用終了後6か月以内に敷地内の施設・設備・構造物等を撤去し、更地に返還する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、運動広場内施設・設備等構造物撤去工事実施設計及び工事（令和9年9月末までに返却） 閉場時期について事情聴取 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	—				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—				事業に係る当初予算額	0千円								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0									

<基本施策>

分野名	危機管理		基本施策名	危機管理と災害時対策
施策コード	01101	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
めざすべき 方向性	市民の生命、身体及び財産を守ることができる危機管理体制が整備されたまちをつくります 災害発生のおそれ、または発生時において、適切かつ迅速な災害対応を図ることにより、被害を最小限に抑えることができるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	災害協定締結数		52 (2023年度)	60
2	門真市は犯罪や事故、災害の心配が少ない安全・安心なまちだと思う人の割合		24.7% (2024年度)	60.0%

<事業体系>

危機管理と災害時対策	
事業番号	事業名
001	防災対策事業
005	災害時医療・救護体制整備事業
006	防災備蓄倉庫分散配置推進事業

<事業別詳細>

事業名	防災対策事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	適切かつ迅速な災害対応を行えるようにするため、庁内の危機管理体制や備蓄物資など避難所環境を整備し、防災行政無線など災害時の情報伝達の充実に図り、関係機関や民間事業者等との連携などを通じて、災害対応力の向上を図る。														
事業目的	災害時における市民の生命、身体及び財産を保護するとともに、災害による被害を軽減するため、危機管理体制を整備する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄物資等の購入 ・防災行政無線の更新に向けた実施設計 ・総合防災訓練の実施 ・災害協定の締結 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄物資等の購入 ・防災行政無線の更新工事 ・災害協定の締結 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄物資等の購入 ・防災行政無線の更新工事 ・総合防災訓練の実施 ・災害協定の締結 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	指定避難所用の手洗い装置の購入・備蓄数	成果指標	指標名	発災時も安心して衛生的に使用できるトイレと手洗い装置を設置でき、衛生環境を確保できる指定避難所の数										
	令和8年度目標値	40基		令和8年度目標値	20箇所										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費／土木費／消防費			事業に係る当初予算額	282,822千円									
	項	防災対策費／災害救助費／消防費													
	目	防災対策総務費／災害救助費／水防費													
財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	227,922	0	0	0	54,900	0									

事業名	災害時医療・救護体制整備事業			担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	大規模な地震等が発生した際に、市及び保健所、医療機関及び関係機関において直ちに被災地の状況を把握し、情報共有することにより、迅速かつ適切な医療救護活動が行えるよう連携体制を整備するとともに、発災時の混乱を少しでも低減できるよう、市民に対し災害時の医療体制について周知に努める。														
事業目的	発災時に負傷者や傷病者が混乱することなく医療にかかることができるようになることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・門真市災害医療センターにおける医療救護活動等に関する協定の締結 ・災害時の医療救護活動に関する協定の締結（医師会・歯科医師会・薬剤師会） ・発災時の行動訓練 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	災害時医療救護訓練の実施	成果指標	指標名	—										
	令和8年度目標値	1回		令和8年度目標値	—										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	2,700千円									
	項	保健衛生費													
	目	診療所費													
財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	2,700	0	0	0	0	0									

事業名	防災備蓄倉庫分散配置推進事業				担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	—	0	0	6	
	事業開始年度							令和8年度									
事業概要	市民プラザ内の防災備蓄倉庫を、各学校避難所に整備し、分散配置を進めることで、各避難所の防災機能を強化する。防災備蓄倉庫の整備に当たり、各学校の教室等の活用も踏まえ、分散配置を推進する。																
事業目的	令和6年3月策定の公共施設再編計画において、市民プラザ内の防災備蓄倉庫の再編の方向性が示されたことから、同施設内の防災備蓄倉庫を各学校避難所に分散配置し、各避難所の防災機能を強化する。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和8年度	①事業実施		・防災備蓄倉庫の実施設計（門真小学校、東小学校、門真みらい小学校）													
	令和9年度	①事業実施		・防災備蓄倉庫の設置工事（門真小学校、東小学校、門真みらい小学校）													
	令和10年度	②見直し・検討		・市民プラザ内の備蓄倉庫を各学校避難所へ分散配置 ・今後に向けて事業の方向性を検討													
活動指標	指標名	防災備蓄倉庫の実施設計				成果指標	指標名	—									
	令和8年度目標値	設計完了					令和8年度目標値	—									
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費					事業に係る当初予算額	2,562千円									
	項	災害救助費															
	目	災害救助費															
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他										
	62		0	0	0	2,500	0										

<基本施策>

分野名	危機管理		基本施策名	市民の危機管理意識の向上
施策コード	01102	SDGs	 	
めざすべき方向性	災害や犯罪への不安が少ない、誰もが安心して暮らせるまちをつくります 災害時の対応や防犯対策に大きな役割を果たす「自助・共助」の意識醸成を図ることにより、災害・犯罪に対する不安の少ない、安全・安心なまちをめざします。			
指標		現状値	目標値	
1	「あなたは、災害に向けた備えをしていますか。」で、「最寄りの避難場所を確認している」と回答した割合	53.4% (2024年度)	80.0%	
2	「あなたは、災害に向けた備えをしていますか。」で、「非常用持出袋を準備している」と回答した割合	32.9% (2024年度)	70.0%	
3	門真市の刑法犯認知件数	1,406件 (2023年)	700件	

<事業体系>

市民の危機管理意識の向上	
事業番号	事業名
001	自主防災訓練実施事業
003	防犯対策事業

<事業別詳細>

事業名	自主防災訓練実施事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	災害時の地域住民の自主的な防災活動が円滑に行え、各地区において自主防災訓練が実施されるように支援する。														
事業目的	災害に備えた自助・共助による初期対応力の向上のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習等を実施												
	令和9年度	①事業実施	・自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習等を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習等を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	自主防災訓練等実施回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	20回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費			事業に係る当初予算額	120千円									
	項	防災対策費													
	目	自主防災対策費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	119		0	0	0	0	0	1							

事業名	防犯対策事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	2	—	0	0	3
						事業開始年度	昭和52年度								
事業概要	安全・安心なまちの実現を図るため、各種団体に補助を行うとともに、門真警察署などの関係団体と連携し周知啓発活動を実施する。														
事業目的	市内の犯罪を抑止し、安全・安心なまちを形成するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・新規設置の防犯カメラのリース契約 ・リース期間満了した防犯カメラのリース契約 ・防犯協議会が実施する自治会等に対する防犯灯の設置及び取替に係る費用に対して補助金を交付 ・防犯灯の電気料金補助金を交付 ・防犯協議会が実施する防犯啓発活動に補助金交付												
	令和9年度	①事業実施	・新規設置の防犯カメラのリース契約 ・リース期間満了した防犯カメラのリース契約 ・防犯協議会が実施する自治会等に対する防犯灯の設置及び取替に係る費用に対して補助金を交付 ・防犯灯の電気料金補助金を交付 ・防犯協議会が実施する防犯啓発活動に補助金交付												
	令和10年度	②見直し・検討	・新規設置の防犯カメラのリース契約 ・リース期間満了した防犯カメラのリース契約 ・防犯協議会が実施する自治会等に対する防犯灯の設置及び取替に係る費用に対して補助金を交付 ・防犯灯の電気料金補助金を交付 ・防犯協議会が実施する防犯啓発活動に補助金交付 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	新規設置防犯カメラの基数			成果指標	指標名	市内の年間全刑法犯認知件数								
	令和8年度目標値	50基				令和8年度目標値	852件								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	73,947千円									
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳(千円)	一般財源			特定財源										
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	73,947		0	0	0	0	0	0							

<基本施策>

分野名	危機管理		基本施策名	消防・救急医療体制の充実
施策コード	01103	SDGs		
めざすべき方向性	消防・救急医療体制が充実した、安全・安心なまちをつくれます 多発化、大規模化、多様化したある災害に対応するための消防力の充実強化を図るとともに、地域医療サービスの充実や休日・夜間等の救急医療体制の充実により、安全・安心なまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	建物火災発生件数		25件 (2023年度)	10件
2	救急医療情報キット年間申請者数		43人 (2023年度)	50人

<事業体系>

消防・救急医療体制の充実	
事業番号	事業名
001	消火栓等整備事業
002	消防活動事業
003	救急医療協議会事業
004	保健福祉センター診療所運営事業
005	救急医療情報キット配付事業

<事業別詳細>

事業名	消火栓等整備事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	3	—	0	0	1
						事業開始年度	—								
事業概要	火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備を行う。														
事業目的	消防水利の確保と維持により、円滑な初期消火活動に資するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備 老朽化した簡易消火栓については優先順位をつけて修繕等を実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備 老朽化した簡易消火栓については優先順位をつけて修繕等を実施 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備 老朽化した簡易消火栓については優先順位をつけて修繕等を実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	公設消火栓整備数 (新設及び取替)			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	24栓				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	消防費			事業に係る 当初予算額	36,412 千円									
	項	消防費													
	目	消防施設費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	36,412	0	0	0	0	0									



事業名	消防活動事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	—								
事業概要	消防組織の充実・強化により、市民の生命・身体・財産を守るため。														
事業目的	火災及びその他の災害時に、市民の生命・身体・財産を守るため、守口市と広域の常備消防体制を運営し、消防訓練や防火啓発活動等を実施し、消防力の充実・強化を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 守口市門真市消防組合の活動費となる守口市門真市消防組合負担金の支出 消防団から地域の自主防災組織での訓練、啓発活動に積極的に参加 消防団員の放水、規律、ポンプ操法などの訓練を実施 消防団装備品の更新、消防団車両の更新 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 守口市門真市消防組合の活動費となる守口市門真市消防組合負担金の支出 消防団から地域の自主防災組織での訓練、啓発活動に積極的に参加 消防団員の放水、規律、ポンプ操法などの訓練を実施 消防団装備品の更新、消防団車両の更新 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 守口市門真市消防組合の活動費となる守口市門真市消防組合負担金の支出 消防団から地域の自主防災組織での訓練、啓発活動に積極的に参加 消防団員の放水、規律、ポンプ操法などの訓練を実施 消防団装備品の更新、消防団車両の更新 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	消防団による放水訓練・防火啓発実施回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	20回				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	消防費／消防費			事業に係る 当初予算額	1,921,670 千円									
	項	消防費／消防費													
	目	常備消防費／非常備消防費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,855,583	0	662	0	57,100	8,325									

事業名	救急医療協議会事業			担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	3	—	0	0	3
						事業開始年度	—								
事業概要	夜間の小児急病患者の受診機会を確保するため、北河内こども夜間救急センターを通じた夜間における救急診療を行う。また、二次救急医療協議会が適切に運営されるよう関係機関との連携に努める。														
事業目的	夜間における小児急病患者の診療体制確保並びに二次救急医療体制の整備を行うため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・小児の救急患者に対し北河内7市で共同運営し、夜間初期救急診療の実施 ・初期救急で対応困難な患者を対象とする二次救急医療の体制整備												
	令和9年度	①事業実施	・小児の救急患者に対し北河内7市で共同運営し、夜間初期救急診療の実施 ・初期救急で対応困難な患者を対象とする二次救急医療の体制整備												
	令和10年度	②見直し・検討	・小児の救急患者に対し北河内7市で共同運営し、夜間初期救急診療の実施 ・初期救急で対応困難な患者を対象とする二次救急医療の体制整備 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	門真市民の北河内夜間救急センター利用者数	成果指標	指標名	—										
	令和8年度目標値	150人		令和8年度目標値	—										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	8,566千円									
	項	保健衛生費													
	目	診療所費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	8,566	0	0	0	0	0									

事業名	保健福祉センター診療所運営事業			担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	3	—	0	0	4
						事業開始年度	昭和50年度								
事業概要	休日等における急病患者の受診機会を確保するため、保健福祉センター診療所において診療を行う。														
事業目的	市内診療所等の医療機関の多くが休診となる土曜準夜間帯や日・祝日、年末年始の期間について応急の診療を行うことにより、市民の安全安心を確保するとともに、二次医療機関への患者の集中を防ぎ、救急医療体制における効率的な連携を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・保健福祉センター診療所の運営を行い、初期救急医療体制を整備												
	令和9年度	①事業実施	・保健福祉センター診療所の運営を行い、初期救急医療体制を整備												
	令和10年度	②見直し・検討	・保健福祉センター診療所の運営を行い、初期救急医療体制を整備 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	診療実施日	成果指標	指標名	—										
	令和8年度目標値	126日		令和8年度目標値	—										
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	55,548千円									
	項	保健衛生費													
	目	診療所費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	41,110	0	0	0	0	14,438									

事業名	救急医療情報キット配付事業			担当課	健康増進課	事業コード	0	1	1	0	3	—	0	0	5
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	高齢者等の対象者の緊急時の連絡先やかかりつけ医の情報などを保管した救急医療情報キットを配付し、救急搬送時等に活用されるよう普及を図る。														
事業目的	一人暮らしの高齢者や高齢世帯、障がい者など健康に不安を抱えている人を対象に、かかりつけ医療機関や持病等救急時に必要な情報を保管するための救急医療情報キットを配付することにより、救急隊員による緊急時の迅速な救命活動に活用し、市民の安全と安心の確保を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・申請受付及び事業周知等を継続して実施												
	令和9年度	①事業実施	・申請受付及び事業周知等を継続して実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・申請受付及び事業周知等を継続して実施 ・今後に向けて事業の方向性について検討												
活動指標	指標名	救急医療情報キット累計申請者数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	9,042人				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費				事業に係る 当初予算額	0千円								
	項	保健衛生費													
	目	保健衛生総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	0	0	0	0	0	0								

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	効率的・効果的な行政運営
施策コード	01201	SDGs	 	
めざすべき方向性	デジタルトランスフォーメーション（DX）で持続可能な市政運営ができるまちをつくります オンライン申請の拡大などデジタル技術を積極的に活用し、職員は政策立案など職員でなければできない業務に特化することで、付加価値を高め、一層信頼される開かれた市政運営をめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	迅速で明るく、わかりやすい窓口サービスがなされていること		70.9% (2024年度)	90.0%
2	市役所職員の対応・行動が「良い」と感じている人の割合		67.4% (2024年度)	80.0%

<事業体系>

効率的・効果的な行政運営	
事業番号	事業名
001	I C T 推進事業
002	広域連携推進事業
003	行政ロイヤー配置事業
004	職員研修事業
005	受付案内サービス事業
006	収納管理事業
007	証明書コンビニ交付サービス事業
008	窓口フロアマネージャー配置事業
010	南部市民サービスコーナー運営事業
012	保育料収納事業
013	図書館相互利用事業
014	住基ネット公的個人認証サービス事業
015	個人番号カード関連事務
017	市税電子申告事業
021	スマートシティ推進事業
026	地方創生応援税制推進事業
027	I C T 環境整備事業
031	テレワーク推進事業
032	S M S による納付勧奨事業
033	税関係証明書交付手数料キャッシュレス決済事業
037	証明書コンビニ交付サービス事業（税証明書）

<事業体系>

効率的・効果的な行政運営

事業番号	事業名
044	証明書オンライン請求サービス事業（税証明書）
046	公式LINEアカウント情報配信サービス事業
048	スマート窓口推進事業
049	生成AI活用事業
050	持込ごみ処理手数料キャッシュレス決済事業
051	預貯金照会電子化事業
053	個人番号カード臨時窓口設置事業
054	建築DX総合推進事業
057	E B P M推進事業
059	予防接種事務デジタル化事業
061	職員確保・定着推進事業

<事業別詳細>

事業名	ICT推進事業			担当課	ICT推進課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	0	1
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	情報システムの標準化や行政手続のオンライン化、AI・RPA等のデジタル技術の活用をはじめとする行政デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進する。また、住民情報システムやマイナンバー制度に関連した庁内の総合調整を行う。														
事業目的	デジタル技術を活用し、市民の利便性向上及び行政の業務効率化を図り、人口減少社会においても行政サービスを安定的に提供し続けられる体制を構築するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化やAI・RPA等の活用による行政DXの推進 住民情報を処理する基幹系情報システムの管理運用 DX推進人材の育成に係る研修 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化やAI・RPA等の活用による行政DXの推進 住民情報を処理する基幹系情報システムの管理運用 DX推進人材の育成に係る研修 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化やAI・RPA等の活用による行政DXの推進 住民情報を処理する基幹系情報システムの管理運用 DX推進人材の育成に係る研修 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	門真市DX推進計画2.0の進捗率			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	84%				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	398,644 千円									
	項	総務管理費													
	目	IT推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	392,806	5,032	599	0	0	207									

事業名	広域連携推進事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため、大阪市及び大阪市に隣接する都市並びに北河内地域7都市間の連携について検討する。														
事業目的	住民の日常生活や経済活動が広域化している状況において、大都市圏における自治体が連携し広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 大阪市隣接都市協議会、北河内地域ブロック会議、北河内都市連絡会等への出席 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 大阪市隣接都市協議会、北河内地域ブロック会議、北河内都市連絡会等への出席 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 大阪市隣接都市協議会、北河内地域ブロック会議、北河内都市連絡会等への出席 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	会議等出席回数 (書面会議を含む)			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	10回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	3 千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	3	0	0	0	0	0									

事業名	行政ロイヤー配置事業			担当課	総務課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 3					
						事業開始年度 平成30年度					
事業概要	行政ロイヤーとして弁護士資格を有する者を配置し、職員への法的な支援を行う。										
事業目的	職員の確実な事務執行、法的な観点及びコンプライアンスの強化等並びに法務支援の充実を図れるよう行政ロイヤーを配置することにより、本市における法務支援体制を強化するため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・職員からの法律相談、コンプライアンスの推進、職員研修、顧問弁護士との連携								
	令和9年度	①事業実施	・職員からの法律相談、コンプライアンスの推進、職員研修、顧問弁護士との連携								
	令和10年度	②見直し・検討	・職員からの法律相談、コンプライアンスの推進、職員研修、顧問弁護士との連携 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	職員からの職務に係る法律相談件数			成果指標	指標名	—				
	令和8年度目標値	150件				令和8年度目標値	—				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	2,700 千円				
	項	総務管理費									
	目	一般管理費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	2,700	0	0	0	0	0					

事業名	職員研修事業			担当課	人事課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 4					
						事業開始年度 昭和38年度					
事業概要	職員が業務を行う上で必要な知識の習得、能力や資質の向上を図るため、人材育成基本方針に基づいた研修計画に沿って、職員の役職や業務内容に応じた効果的な研修を企画し、実施する。また、必要に応じて他の研修機関等への職員の派遣を行う。										
事業目的	職員の職務の遂行に必要な知識、技能及び教養の向上を図り、公務員としての資質を高めるため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・研修アンケートや人材育成等の課題を踏まえ、次年度の研修計画及び研修内容の見直し、検討								
	令和9年度	①事業実施	・研修アンケートや人材育成等の課題を踏まえ、次年度の研修計画及び研修内容の見直し、検討								
	令和10年度	②見直し・検討	・研修アンケートや人材育成等の課題を踏まえ、次年度の研修計画及び研修内容の見直し、検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	研修参加者の延べ人数			成果指標	指標名	—				
	令和8年度目標値	865人				令和8年度目標値	—				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	2,944 千円				
	項	総務管理費									
	目	職員研修費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	2,944	0	0	0	0	0					

事業名	受付案内サービス事業		担当課	財産活用課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 5					
					事業開始年度 平成18年度					
事業概要	来庁者の利便性の向上を図るため、案内業務を行う。									
事業目的	来庁者に対し受付窓口を案内するなどの窓口サービス向上を図るため。									
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容							
	令和8年度	①事業実施	・受付案内窓口を新別館（門真中町ビル）へ移転し、事業継続							
	令和9年度	①事業実施	・事業継続							
	令和10年度	②見直し・検討	・事業継続 ・今後に向けて事業の方向性を検討							
活動指標	指標名	受付案内利用者数		成果指標	指標名	—				
	令和8年度目標値	40,000人			令和8年度目標値	—				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	4,166千円				
	項	総務管理費								
	目	一般管理費								
財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		4,166	0	0	0	0	0	0		

事業名	収納管理事業		担当課	収納課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 6					
					事業開始年度 平成18年度					
事業概要	門真市が発行した納付書に基づく門真市市税等のコンビニエンスストア等やスマートフォン決済での納付を可能とし、納税者等の利便性を向上させ納付機会を拡充するとともに、納付期限を過ぎても納付のない納税義務者等に対し、コールセンターを設置し、自主納付の呼びかけ等の納付勧奨を行う。また、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業及び介護保険事業においては、収納管理及び滞納整理事務を行う。									
事業目的	納付忘れの防止や納めやすい環境を構築することにより、滞納者の発生を防止するとともに納税者等の納付意識を高め、市税等の徴収率向上を図るため。また、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業及び介護保険事業においては、収納管理事務等を適切に処理することで、当該事業の安定的運営と収納率の向上を図るため。									
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容							
	令和8年度	①事業実施	・門真市が発行した納付書に基づく門真市市税等のコンビニエンスストア等やスマートフォン決済での収納、門真市が指定する金融機関口座への収納金の払込み及び収納金に係る収納情報の送付 ・新たな滞納者発生を防止するため、コールセンターにおいて現年滞納者に対し電話にて納付勧奨を実施 ・国民健康保険事業、後期高齢者医療事業及び介護保険事業においては、収納管理並びに督促、催告及び滞納処分等を実施							
	令和9年度	①事業実施	・門真市が発行した納付書に基づく門真市市税等のコンビニエンスストア等やスマートフォン決済での収納、門真市が指定する金融機関口座への収納金の払込み及び収納金に係る収納情報の送付 ・新たな滞納者発生を防止するため、コールセンターにおいて現年滞納者に対し電話にて納付勧奨を実施 ・国民健康保険事業、後期高齢者医療事業及び介護保険事業においては、収納管理並びに督促、催告及び滞納処分等を実施							
	令和10年度	②見直し・検討	・門真市が発行した納付書に基づく門真市市税等のコンビニエンスストア等やスマートフォン決済での収納、門真市が指定する金融機関口座への収納金の払込み及び収納金に係る収納情報の送付 ・新たな滞納者発生を防止するため、コールセンターにおいて現年滞納者に対し電話にて納付勧奨を実施 ・国民健康保険事業、後期高齢者医療事業及び介護保険事業においては、収納管理並びに督促、催告及び滞納処分等を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討							
活動指標	指標名	日曜納付相談の実施件数		成果指標	指標名	①市税徴収率（現年+滞繰） ②国民健康保険料徴収率（現年） ③後期高齢者医療保険料徴収率（現年） ④介護保険料徴収率（現年）				
	令和8年度目標値	700件			令和8年度目標値	①97.79% ②92.22% ③99.47% ④99.00%				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	市税 総務費/国保 総務費等/後期高齢 総務費等/介護 総務費等			事業に係る当初予算額	129,222千円				
	項	徴収費/総務管理費等/徴収費等/徴収費等								
	目	賦課徴収費/一般管理費等/徴収費等/賦課徴収費等								
財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		26,787	0	0	0	0	0	102,435		

事業名	証明書コンビニ交付サービス事業			担当課	市民課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 7						
						事業開始年度 平成24年度						
事業概要	市民の利便性向上を図るため、マイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付する。											
事業目的	市役所窓口閉庁時等においても住民票の写し並びに印鑑登録証明書の交付を可能とすることで市民の利便性向上を図る。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・マイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付									
	令和9年度	①事業実施	・マイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付									
	令和10年度	②見直し・検討	・マイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付 ・今後に向けて事業の方向性の検討									
活動指標	指標名	コンビニにおける証明書発行枚数			成果指標	指標名	—					
	令和8年度目標値	25,000枚				令和8年度目標値	—					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	10,153千円					
	項	戸籍住民基本台帳費										
	目	戸籍住民基本台帳費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	5,153	0	0	0	0	5,000						

事業名	窓口フロアマネージャー配置事業			担当課	市民課/ 健康保険課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 0 8						
						事業開始年度 平成18年度						
事業概要	申請手続時に市民に対して、的確な案内業務を行うことにより待ち時間の短縮など窓口サービスの改善・向上を目的としてフロアマネージャーを配置する。											
事業目的	来庁者に対し、申請書の記入方法や受付窓口を案内するなどの案内業務を通じて、窓口サービスの向上を図るため。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・市民課及び健康保険課カウンター前に設置されている番号発券機前において、各種手続きに来庁された市民に対し、案内業務の実施									
	令和9年度	①事業実施	・市民課及び健康保険課カウンター前に設置されている番号発券機前において、各種手続きに来庁された市民に対し、案内業務の実施									
	令和10年度	②見直し・検討	・市民課及び健康保険課カウンター前に設置されている番号発券機前において、各種手続きに来庁された市民に対し、案内業務の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	(市)証明発行通数及び番号案内システムによる案内件数 (健)番号案内システムによる案内件数			成果指標	指標名	—					
	令和8年度目標値	(市)111,000件 (健)25,000件				令和8年度目標値	—					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費/総務費				事業に係る当初予算額	9,916千円					
	項	戸籍住民基本台帳費/総務管理費										
	目	戸籍住民基本台帳費/一般管理費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	4,958	0	0	0	0	4,958						

事業名	南部市民サービスコーナー運営事業			担当課	市民課	事業コード									
						事業開始年度									
事業概要	市民の利便性の向上を図るため、各種証明書等の発行及び、し尿処理券・粗大ゴミ処理券・大阪府立門真スポーツセンターのプール入場引換券の販売等を行う。														
事業目的	本市における窓口サービスの向上により、市民の利便性を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	各種証明書交付及びその他業務の窓口サービスを実施												
	令和9年度	①事業実施	各種証明書交付及びその他業務の窓口サービスを実施												
	令和10年度	②見直し・検討	各種証明書交付及びその他業務の窓口サービスを実施 今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	証明書等発行件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	15,500件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	19,962千円									
	項	総務管理費													
	目	南部市民センター費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	19,958	0	0	0	0	4									

事業名	保育料収納事業			担当課	保育幼稚園課	事業コード									
						事業開始年度									
事業概要	収納管理並びに督促、催告等を実施するとともに、市税・国民健康保険料の自主的な納付を呼びかける「もしもし案内センター」の対象を保育料まで拡大し、市民負担の公平性を確保する。														
事業目的	市債権の適正管理を図るため。 保育料収納率の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	コンビニエンスストア等の収納や、コールセンターにおいて未納者に対し電話にて納付勧奨を実施 納付者に対し口座振替の勧奨を実施 収納管理並びに督促、催告等を実施												
	令和9年度	①事業実施	納付者に対し口座振替の勧奨を実施 収納管理並びに督促、催告等を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	納付者に対し口座振替の勧奨を実施 収納管理並びに督促、催告等を実施 今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	架電件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	1,200件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	民生費			事業に係る当初予算額	774千円									
	項	児童福祉費													
	目	児童福祉総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	676	0	0	0	0	98									

事業名	図書館相互利用事業			担当課	北島図書館	事業コード									
						事業開始年度									
事業概要	大阪市隣接都市協議会図書館部会において大阪市と門真市で協定を結び、大阪市と門真市住民の相互図書館利用を可能とするともに、北河内地域7市の住民（在住・在勤・在学）についても図書館利用を可能とするなど、相互の学習の場の拡大や利便性の向上に努める。														
事業目的	大阪市隣接都市協議会や北河内の広域行政推進のため。 大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用推進のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用のPRなどを実施												
	令和9年度	①事業実施	・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用のPRなどを実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用のPRなどを実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	相互利用貸出点数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	40,000点				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—				事業に係る当初予算額	0千円								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
	0	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	0								

事業名	個人番号カード関連事務			担当課	市民課	事業コード									
						事業開始年度									
事業概要	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による個人番号カードに関連する事務を行う。														
事業目的	行政手続、民間サービス等で利用できる個人番号カードを普及することで、市民の利便性向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・窓口数・職員配置、端末数確保による交付体制の整備 ・日曜・夜間の交付窓口の開設 ・個人番号カード申請サポート事業を実施												
	令和9年度	①事業実施	・窓口数・職員配置、端末数確保による交付体制の整備 ・日曜・夜間の交付窓口の開設 ・個人番号カード申請サポート事業を実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・窓口数・職員配置、端末数確保による交付体制の整備 ・日曜・夜間の交付窓口の開設 ・個人番号カード申請サポート事業を実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	マイナンバーカード交付枚数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	15,000枚				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	60,643千円								
	項	戸籍住民基本台帳費													
	目	戸籍住民基本台帳費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
	17	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	0								

事業名	市税電子申告事業		担当課	課税課	事業コード						
					0	1	2	0	1	—	0
					事業開始年度		平成24年度				
事業概要	市税に関する申告・届出等の手続きについて、インターネットを利用して行うことのできる環境の整備を行う。										
事業目的	市民の利便性の向上と事務の効率化を図ることを目的とする。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・法令改正等に対応し、市民が電子申告を行うことのできる環境を整備								
	令和9年度	①事業実施	・法令改正等に対応し、市民が電子申告を行うことのできる環境を整備								
	令和10年度	②見直し・検討	・法令改正等に対応し、市民が電子申告を行うことのできる環境を整備 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	電子申告利用率		成果指標	指標名	—					
	令和8年度目標値	70%			令和8年度目標値	—					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	1,109 千円					
	項	徴税費									
	目	賦課徴収費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	1,109	0	0	0	0	0					

事業名	スマートシティ推進事業		担当課	企画課	事業コード						
					0	1	2	0	1	—	0
					事業開始年度		令和6年度				
事業概要	令和6年度に実装したかどまアプリ（マイナンバーカードを活用し、公的認証される「かどまID」を具備し、様々なサービスと連携できるスマートフォンアプリ）を通して、PHR（パーソナルヘルスレコード）・服薬管理・食事管理を、市民自らがデジタル上で行うことで健康意識の向上を図り、健康寿命の延伸を目指す。また、かどまアプリについて、サービス向上に向けて健康以外の他分野サービスとの連携を検討する。										
事業目的	地域が抱える様々な課題をAI、IoT、MaaS、自動運転、ドローン、グリーン化といった新技術や先進技術、データの活用によって解決を図るスマートシティの実装により、地域活性化につなげ、地方創生を実現するため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	②見直し・検討	・スマートシティサービス（PHRアプリ等）の推進 ・他分野サービスの連携検討 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
	令和9年度										
	令和10年度										
活動指標	指標名	かどまアプリ登録（ダウンロード）件数		成果指標	指標名	PHRアプリアクティブユーザー数					
	令和8年度目標値	2520件			令和8年度目標値	1050人					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	23,250 千円					
	項	総務管理費									
	目	一般管理費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	23,250	0	0	0	0	0					

事業名	地方創生応援税制推進事業			担当課	企画課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 2 6					
						事業開始年度 令和4年度					
事業概要	国が認めた地方創生プロジェクトに対して企業からの寄附を通じ、地方公共団体の財源確保につなげることで地方創生の更なる充実及び強化をするための制度である「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）」を活用することで、より一層の財源確保につなげる。民間事業者に委託して、本市事業の営業活動を行い、企業からの寄附を募る。										
事業目的	地方創生の取組に更なる充実及び強化に向け、民間事業者等からの寄附を通じ、「地方創生応援税制」の制度を利用し、本市における資金の流れを高め、本市の財源確保につなげるため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 地方創生プロジェクトに対する寄附募集の周知について、委託企業との調整等 （寄附があれば）寄附企業等への対応、事務処理 								
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 地方創生プロジェクトに対する寄附募集の周知について、委託企業との調整等 （寄附があれば）寄附企業等への対応、事務処理 								
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 地方創生プロジェクトに対する寄附募集の周知について、委託企業との調整等 （寄附があれば）寄附企業等への対応、事務処理 今後に向けて事業の方向性を検討 								
活動指標	指標名	寄附についての周知パターン数（民間企業のホームページへの掲載、他市の企業へ訪問等）			成果指標	指標名	民間事業者等からの寄附企業数（年間合計）				
	令和8年度目標値	2パターン以上の実施			令和8年度目標値	5者					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	2,214千円					
	項	総務管理費									
	目	一般管理費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	2,214	0	0	0	0	0					

事業名	ICT環境整備事業			担当課	ICT推進課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 2 7					
						事業開始年度 令和4年度					
事業概要	情報システムや業務用端末、庁内ネットワークの維持管理のほか、セキュリティ研修等の人的セキュリティやアクセス権限の管理等の技術的セキュリティ等の情報セキュリティ対策を実施する。										
事業目的	サーバ機器や業務用端末等を含めた庁内ネットワーク環境を構築・維持管理する。また、情報セキュリティにおける脅威から市が保有する情報資産を保護するための対策を講じる。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 業務用端末（職員用PC・複合機等）、各種サーバ及び庁内ネットワークの整備・管理運用 内部情報システム（財務会計、人事給与等）基盤の管理運用及び更新 情報セキュリティ研修の実施 ガバメントクラウドへの接続に伴う管理運用 								
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 業務用端末（職員用PC・複合機等）、各種サーバ及び庁内ネットワークの整備・管理運用 内部情報システム（財務会計、人事給与等）基盤の管理運用及び更新 情報セキュリティ研修の実施 ガバメントクラウドへの接続に伴う管理運用 								
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 業務用端末（職員用PC・複合機等）、各種サーバ及び庁内ネットワークの整備・管理運用 新内部情報システム（財務会計、人事給与等）基盤の運用開始 情報セキュリティ研修の実施 ガバメントクラウドへの接続に伴う管理運用 今後に向けて事業の方向性を検討 								
活動指標	指標名	庁内ネットワーク安定稼働率（計画メンテナンスを除く。）			成果指標	指標名	—				
	令和8年度目標値	99.9%			令和8年度目標値	—					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	524,078千円					
	項	総務管理費									
	目	IT推進費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	512,648	0	0	0	0	11,430					

事業名	テレワーク推進事業		担当課	ICT推進課 /人事課	事業コード						
	事業開始年度				0	1	2	0	1	—	0
事業概要	職員の働く環境の柔軟化により効率的に働ける職場環境を整備し、テレワークの推進を行う。										
事業目的	テレワークの推進は、職員の多様な働き方の実現や、将来の感染症対策や自然災害等をはじめとする様々なリスクにも耐えられる社会構造を構築する業務継続性確保の観点でも、極めて重要であるため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・運用方法等について、職員アンケート結果に基づき必要に応じた見直しによる事業改善の推進								
	令和9年度	①事業実施	・運用方法等について、職員アンケート結果に基づき必要に応じた見直しによる事業改善の推進								
	令和10年度	②見直し・検討	・運用方法等について、職員アンケート結果に基づき必要に応じた見直しによる事業改善の推進 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	職員のワーク・ライフ・バランスの満足度		成果指標	指標名	—					
	令和8年度 目標値	テレワークの実施により働きやすいと感じる職員の割合 65%			令和8年度 目標値	—					
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	総務費			事業に係る 当初予算額	1,936 千円					
	項	総務管理費									
	目	IT推進費									
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	1,936	0	0	0	0	0					

事業名	SMSによる納付勧奨事業		担当課	収納課	事業コード						
	事業開始年度				0	1	2	0	1	—	0
事業概要	納付期限を過ぎても納付のない者に対し、早期の段階で対象者全員に一斉送信が可能で、納税者自身のタイミングで要件を確認することができるSMSによりメッセージを送信することで督促状の見落としを防ぎ早期の自主納付を促す。										
事業目的	市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料及び介護保険料の新規滞納者の発生を防止するため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・督促状発送者に対して納付を促すメッセージを送信 ・コールセンター不通・分納不履行・約束不履行者に対して納付を促すメッセージを送信								
	令和9年度	①事業実施	・督促状発送者に対して納付を促すメッセージを送信 ・コールセンター不通・分納不履行・約束不履行者に対して納付を促すメッセージを送信								
	令和10年度	②見直し・検討	・督促状発送者に対して納付を促すメッセージを送信 ・コールセンター不通・分納不履行・約束不履行者に対して納付を促すメッセージを送信 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	SMS送信件数		成果指標	指標名	SMS送信による納付率					
	令和8年度 目標値	5,400件			令和8年度 目標値	25%					
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	市税 総務費/国保 総務費/後期高齢 総務費/介護 総務費			事業に係る 当初予算額	954 千円					
	項	徴税費/総務管理費/徴収費/徴収費									
	目	賦課徴収費/一般管理費/徴収費/賦課徴収費									
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源								
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	268	0	0	0	0	686					

事業名	税関係証明書交付手数料キャッシュレス決済事業			担当課	収納課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 3 3						
						事業開始年度 令和4年度						
事業概要	キャッシュレス決済を導入するために、収納課窓口に専用端末を設置し、クレジットカード、電子マネー、QRコード等様々な決済サービスに対応する。											
事業目的	税関係証明書交付手数料の決済手続きについて、キャッシュレス決済を導入することで利用者の利便性の向上を図る。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・キャッシュレス決済の運用									
	令和9年度	①事業実施	・キャッシュレス決済の運用									
	令和10年度	②見直し・検討	・キャッシュレス決済の運用 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	キャッシュレス決済額	成果指標	指標名	—							
	令和8年度目標値	全決済額の10%		令和8年度目標値	—							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	32千円						
	項	徴税費										
	目	税務総務費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	32	0	0	0	0	0						

事業名	証明書コンビニ交付サービス事業（税証明書）			担当課	収納課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 3 7						
						事業開始年度 令和4年度						
事業概要	マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスにおいて、課税・所得証明書を新たな交付対象とする。											
事業目的	市民の更なる利便性向上及び行政の業務効率化・省力化の推進を図るため。											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容									
	令和8年度	①事業実施	・市ホームページや広報紙等による周知									
	令和9年度	①事業実施	・市ホームページや広報紙等による周知									
	令和10年度	②見直し・検討	・市ホームページや広報紙等による周知 ・今後に向けて事業の方向性を検討									
活動指標	指標名	証明書コンビニ交付枚数	成果指標	指標名	—							
	令和8年度目標値	3,000枚		令和8年度目標値	—							
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	775千円						
	項	徴税費										
	目	税務総務費										
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他						
	775	0	0	0	0	0						

事業名	証明書オンライン請求サービス事業（税証明書）			担当課	収納課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 4 4									
	事業開始年度					令和5年度									
事業概要	申請件数が多く申請時の市民負担の大きい課税・所得・納税証明書の交付申請について、市民の利便性向上を図るため、マイナンバーカードの電子証明書を活用した本人確認や手数料の徴収を含めたオンライン請求サービスを導入する。														
事業目的	市外居住者等からオンラインで課税・所得・納税証明書の交付申請を受け付けることで、市民の利便性向上を図る。これにより、次の効果が期待できる。 ・申請から受け取りまでを自宅等で完結できる。 ・申請書の送付にかかる郵送料の負担がない。 ・郵送申請より証明書を早く受け取ることができる。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・オンライン請求サービスの運用 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など）												
	令和9年度	①事業実施	・オンライン請求サービスの運用 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など）												
	令和10年度	②見直し・検討	・オンライン請求サービスの運用 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	オンライン化率			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	郵送証明年間発行枚数の25%				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る 当初予算額	489千円									
	項	徴税費													
	目	税務総務費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
	189	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		0	0	0	0	300									

事業名	公式LINEアカウント情報配信サービス事業			担当課	ICT推進課 /魅力発信課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 4 6									
	事業開始年度					令和5年度									
事業概要	公式LINEアカウントを通じ、行政情報、イベント、災害に関する情報など、様々な情報を効果的かつ効率的に市民に届けるとともに、本人確認が伴うオンライン申請、チャットボット、予約、通報など、双方のコミュニケーションが可能となるよう公式LINEアカウントの拡張機能（情報配信システム）を導入する。														
事業目的	公式LINEアカウントを活用することで、スマートフォン利用者を中心に、市民が必要とする情報を効果的かつ効率的に届けるとともに、窓口予約、道路の不具合通報、本人確認が伴うオンライン申請など、生活の向上に関わる様々な行政サービスをLINEサービス上で提供することで市民の利便性向上及び行政の業務効率化を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・情報配信システムの運用 ・対象業務の拡充 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など）												
	令和9年度	①事業実施	・情報配信システムの運用 ・対象業務の拡充 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など）												
	令和10年度	②見直し・検討	・情報配信システムの運用 ・対象業務の拡充検討 ・市民周知（広報・市ホームページ掲載など） ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	門真市ピックアップNewsの配信回数			成果指標	指標名	LINE友だち登録者数								
	令和8年度目標値	50回				令和8年度目標値	30,000人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る 当初予算額	2,879千円									
	項	総務管理費													
	目	IT推進費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
	2,879	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		0	0	0	0	0									

事業名	スマート窓口推進事業			担当課	ICT推進課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	4	8
	事業開始年度						令和6年度								
事業概要	オンライン申請環境の充実をはじめ、引っ越し等のライフイベントに必要な手続き等を案内できる「手続きナビゲーションサイト」の開設、マイナンバーカード等を活用した「申請書作成支援端末」の設置により、市民の利便性向上と行政の業務効率化を図る。														
事業目的	デジタル技術を活用し、「行かない・待たない・書かない」、いわゆるスマート窓口を整備することにより、市民と市役所との接点（フロントヤード）の多様化・充実化を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 汎用型電子申請システムの運用及びオンライン化対象手続の拡充検討 手続きナビゲーションシステムの運用及び対象手続の拡充検討 申請書作成支援端末の運用及び対象手続の拡充検討 窓口DXaaSの導入等をはじめとする自治体フロントヤード改革に向けた取組 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	オンライン化済行政手続数			成果指標	指標名	オンライン申請利用率								
	令和8年度目標値	926手続				令和8年度目標値	55%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	5,394千円								
	項	総務管理費													
	目	IT推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	5,194	0	0	0	0	200									

事業名	生成AI利活用事業			担当課	ICT推進課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	4	9
	事業開始年度						令和8年度								
事業概要	職員が業務において、文章の要約や多言語翻訳、リスク等のシミュレーション、情報検索などを行う際に活用可能な生成AIを導入する。また、職員による生成AIの適正な利用を徹底するため、生成AIの利用において遵守・留意すべき事項を定めたガイドラインを策定する。														
事業目的	業務において生成AIを活用し、業務効率化を図ることにより、少子高齢化や市民ニーズの多様化などに対応しつつ、限られた行政資源で持続可能な行政サービスの提供体制を確保していくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 生成AIの利用に関するガイドラインの策定 業務における生成AIの利用 生成AIの利用に関する職員研修の実施 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 業務における生成AIの利用 対象業務の拡充 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 業務における生成AIの利用 対象業務の拡充検討 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	生成AI利用文字数（年間）			成果指標	指標名	業務時間の短縮（年間）								
	令和8年度目標値	4,500,000文字				令和8年度目標値	3,128時間								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	1,025千円								
	項	総務管理費													
	目	IT推進費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	1,025	0	0	0	0	0									

事業名	持込ごみ処理手数料キャッシュレス決済事業			担当課	クリーンセンター 業務課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	5	0
	事業開始年度						令和6年度								
事業概要	持込ごみ受付窓口で専用端末を設置し、クレジットカード、電子マネー、QRコード等様々な決済サービスに対応する。														
事業目的	持込ごみ窓口での手数料等の納付について、キャッシュレス決済を導入し、多様な決済手段で市民の更なる利便性向上を図るもの。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	・手数料支払窓口（レジ）での運用 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	持込みごみ手数料のキャッシュレス件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度 目標値	1,812件				令和8年度 目標値	—								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	衛生費			事業に係る 当初予算額	50千円									
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	50	0	0	0	0	0									

事業名	預貯金照会電子化事業			担当課	収納課/保護課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	5	1
	事業開始年度						令和6年度								
事業概要	LGWAN系端末にてクラウドサービスであるpipitLINQを利用し、調査依頼から回答受理までの業務全てをデータのやり取りで完結する。														
事業目的	現状、滞納処分、生活保護を目的とした金融機関への預貯金照会は、その多くが紙媒体でのやり取りを行っており、回答に時間を要すること、業務負担が大きい、紙媒体保存によるリスク等の問題を抱えている。これらの問題解消に向け、預貯金等照会を電子化し、業務の効率化・省力化・ペーパーレス化等を進める。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	・滞納処分、生活保護を目的とした預貯金照会にpipitLINQを利用 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	電子照会での回答件数			成果指標	指標名	預貯金照会に係る用紙削減枚数								
	令和8年度 目標値	13,000件（収納課）/5,000件（保護課）				令和8年度 目標値	10,000枚（収納課）/10,000枚（保護課）								
事業費 (令和8年度 当初予算)	款	総務費/民生費/総務費/総務費/総務費			事業に係る 当初予算額	2,629千円									
	項	徴税費/生活保護費/総務管理費/徴収費/徴収費													
	目	賦課徴収費/生活保護総務費/一般管理費/徴収費/賦課徴収費													
	財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	936	579	0	0	0	1,114									

事業名	個人番号カード臨時窓口設置事業			担当課	市民課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	5	3
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	マイナンバー窓口を円滑に運営するため、別館1階ブース内に、委託事業者による臨時窓口を設置するもの。なお、仮庁舎への移転に伴い、令和8年5月2日以降は中町ビル2階会議室内に移設する。														
事業目的	マイナンバーカードに格納された電子証明書の有効期限（発行から5回目の誕生日まで）が到来する市民が令和7年度より大幅に増えることから、既存の窓口（5窓）に加え、臨時窓口（3窓）を設置することで、マイナンバーカード関連事務を円滑に運営するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 委託事業者による臨時窓口の運用 仮庁舎への移転に係る調整 閑業を踏まえて、令和9年5月以降の選定方法、仕様内容の再検討 令和9年5月以降の契約に係る調整（業者選定・契約準備等） 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	委託事業者による窓口開設日数			成果指標	指標名	委託事業者が運用する窓口の利用者数								
	令和8年度目標値	265日				令和8年度目標値	17,951人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	52,523千円								
	項	戸籍住民基本台帳費													
	目	戸籍住民基本台帳費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	0	52,523	0	0	0	0									

事業名	建築DX総合推進事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	5	4
						事業開始年度	令和7年度								
事業概要	現在運用している建築行政データシステムを活用しつつ、電子申請受付を可能とする機能を拡充する。														
事業目的	受付から審査に至る一連の手続きがオンライン上で完結可能となり、ペーパーレス化の推進に加え、消防機関との連携強化による迅速かつ効率的な業務遂行の実現をめざす。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 導入済の電子申請による審査を実施 導入済のPDF編集ソフトを活用し、効率的な審査を実施 現場検査等の際のペーパーレス化に向けて、タブレット(保護ケース、タッチペン等のアクセサリ一式)の導入を検討 												
	令和9年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 導入済の電子申請による審査を実施 今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和10年度														
活動指標	指標名	申請者への啓発率			成果指標	指標名	電子申請の割合（電子申請件数/全件数）								
	令和8年度目標値	100%				令和8年度目標値	50%								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	土木費				事業に係る当初予算額	440千円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	440	0	0	0	0	0									

事業名	E B P M推進事業			担当課	企画課	事業コード				
						事業開始年度				
事業概要	将来の門真の姿を見据えると、20代から30代人口の転出抑制に資する施策が必要であり、本市の課題や特徴を分析すると、取り分け「子育て環境」をキーワードとした施策の検討が重要と考えられるため、人口動態等のオープンデータの分析に加えて、より広範なデータ（土地家屋調査等）を用いて専門知識を有する業者との共創により、「子育て環境」に係る分析を深め、バランスのとれた人口構成を実現するための施策を立案する。									
事業目的	少子高齢化・人口減少といった、まちづくりを取り巻く環境の変化に対応しながら、客観的なデータ等を活用したEBPMの推進により持続的・効果的な行政運営と市民サービスの向上を目的とする。									
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容							
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 本市の特徴や行政課題の分析（オープンデータ等によるマクロ分析） 市内E B P Mの推進 若者意識調査の実施 少子化対策施策立案 							
	令和9年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 本市の特徴や行政課題の分析（オープンデータ等によるマクロ分析） 市内E B P Mの推進 少子化対策施策立案 今後に向けて事業の方向性を検討 							
	令和10年度									
活動指標	指標名	共創で取り組むパートナー企業との協議回数			成果指標	指標名	庁内職員研修の実施回数			
	令和8年度目標値	12回				令和8年度目標値	1回			
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	9,336千円				
	項	総務管理費								
	目	一般管理費								
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源							
	4,669	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	0	0	0	0

事業名	予防接種事務デジタル化事業			担当課	こども家庭センター／健康増進課	事業コード					
						事業開始年度					
事業概要	予防接種事務のデジタル化に向けた環境整備を実施する。デジタル化により、現行の紙の予診票の郵送や審査事務が不要となり、市民サービスの利便性、医療事務及び行政事務の負担軽減及び効率化を図るものである。										
事業目的	令和4年の予防接種法の改正に伴い、予防接種事務をデジタル化を図ることにより、接種記録の管理、医療機関の費用請求及び支払事務の効率化を推進するとともに、国の予防接種データベースと連携し、予防接種の実施状況・副反応疑いを提供し、予防接種の有効性・安全性に関する調査・研究に資することを目的とする。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関に対する予防接種事務及び集合契約の意向調査 医療機関に対する民間アプリの導入についての意向調査 基本データリスト5.0版の改修作業 								
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 民間アプリ関係業務（アプリ業者との契約締結、医療機関に対する導入支援） 国保連合会との事務委託契約及び支払事務委託契約の締結 医療機関と集合契約の締結 システム関係業務（健康管理システム3.1版の改修作業、予約請求システムへのデータ移行作業） PIA特定個人情報保護評価の実施 								
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種事務デジタル化移行 今後に向けて事業の方向性を検討 								
活動指標	指標名	デジタル化に向けた医療機関アンケートの実施			成果指標	指標名	-				
	令和8年度目標値	アンケートの実施				令和8年度目標値	-				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	衛生費			事業に係る当初予算額	1,392千円					
	項	保健衛生費									
	目	予防費									
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源								
	699	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他	693	0	0	0	0

事業名	職員確保・定着推進事業			担当課	人事課	事業コード 0 1 2 0 1 - 0 6 1					
						事業開始年度 令和7年度					
事業概要	採用面接にAI面接を導入し、市が求める人材像にあった職員の採用を行い、エンゲージメント調査及びフィードバックにより職員のエンゲージメントを高め、職員の確保・定着を更に推進する。										
事業目的	市が求める人材像にあった職員の採用を行い、エンゲージメント調査及びフィードバックにより職員のエンゲージメントを高め、職員の確保・定着を推進するため。										
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・AI面接事業の実施 ・エンゲージメント調査事業の実施								
	令和9年度	②見直し・検討	・AI面接事業の実施 ・エンゲージメント調査事業の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
	令和10年度										
活動指標	指標名	エンゲージメント調査及びフィードバックの実施回数			成果指標	指標名	-				
	令和8年度目標値	各1回				令和8年度目標値	-				
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	17,887千円				
	項	総務管理費									
	目	一般管理費									
	財源内訳(千円)	一般財源		特定財源							
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他				
	8,944		8,943	0	0	0	0				

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	広報・情報発信の充実
施策コード	01202	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
めざすべき 方向性	積極的な情報発信で、市役所と市民との信頼関係が築かれたまちをつくります わかりやすく、市民の関心を惹く情報発信を継続的に行うことによって、市役所を身近に感じ、共に情報発信を担っていただくなど市政に参加する市民が増えるまちをめざします。			
指標			現状値	目標値
1	広報かどまを「よく見る」と回答した市民の割合		43.0% (2024年度)	70.0%
2	X フォロワー数		6,100人 (2023年度)	6,350人

<事業体系>

広報・情報発信の充実	
事業番号	事業名
001	広報関連事業
003	情報公開推進事業

<事業別詳細>

事業名	広報関連事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	2	—	0	0	1
						事業開始年度	令和4年度								
事業概要	広報紙を活用し、市民の関心を惹くとともに、市役所の様々な取組をわかりやすく伝えていく。														
事業目的	わかりやすく積極的な情報発信により市民と市役所の信頼関係を育むとともに、信頼関係を土台とした協働・共創により、市民と連携した情報発信を進めるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく、おもしろい広報紙の発行 ・市民に身近な市広報板の維持管理 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく、おもしろい広報紙の発行 ・市民に身近な市広報板の維持管理 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく、おもしろい広報紙の発行 ・市民に身近な市広報板の維持管理 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	広報かどまの発行回数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	12回				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	32,061千円								
	項	総務管理費													
	目	広報費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	30,183	223	0	0	0	1,655									

事業名	情報公開推進事業			担当課	総務課	事業コード	0	1	2	0	2	—	0	0	3
						事業開始年度	平成12年度								
事業概要	開かれた市政を実現するため、市の機関が保有する各種行政情報の公開を推進する。														
事業目的	市民が市の保有する公文書の開示を請求する権利を保障することにより、市民の市政への参加と開かれた市政の一層の推進を図り、もって市の諸活動を市民に説明する責務が全うされるようにし、地方自治の本旨に即した市政の発展に寄与するため。また、情報公開制度の趣旨を広く周知、徹底させるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・開示請求等の受付及び調整、情報公開制度に関する職員研修の開催、情報公開制度の運用状況の公表 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・開示請求等の受付及び調整、情報公開制度に関する職員研修の開催、情報公開制度の運用状況の公表 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・開示請求等の受付及び調整、情報公開制度に関する職員研修の開催、情報公開制度の運用状況の公表 ・今後に向けて事業の方向性の検討 												
活動指標	指標名	開示受付件数			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	60件				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	99千円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	90	0	0	0	0	9									

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	シティプロモーションによる定住促進
施策コード	01203	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
めざすべき 方向性	地域の魅力や暮らしやすさを広く共有し、選ばれるまちをつくります 本市の魅力やいいところを市役所と市民が共有し、連携して発信することにより、本市のイメージ向上を図り、このまちに住みたい、住み続けたいと思う人が増えるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	20～30代の転出超過数		73人 (2023年)	△120人
2	市民の地域推奨意欲		5.6% (2024年度)	50.0%

<事業体系>

シティプロモーションによる定住促進	
事業番号	事業名
001	ふるさと納税推進事業
002	シティプロモーション推進事業
013	門真市ふるさと大使推進事業
014	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業
015	若者つながり創出事業

<事業別詳細>

事業名	ふるさと納税推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	3	—	0	0	1
						事業開始年度	平成24年度								
事業概要	ふるさと納税を推進して本市の魅力を全国に発信することにより、本市の認知度の向上、市内産業の振興、歳入の増加を図る。														
事業目的	第一に、ふるさと納税を活用して本市の認知度の向上を図る。第二に、市内事業者の製品や農産物等を返礼品とすることにより産業の振興を図る。第三に、ふるさと納税が拡大している時流を捉え歳入の増加を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 寄附の増加につながる返礼品の拡充 寄附者お問合せ等への誠実な対応 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 寄附の増加につながる返礼品の拡充 寄附者お問合せ等への誠実な対応 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 寄附の増加につながる返礼品の拡充 寄附者お問合せ等への誠実な対応 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	返礼品の種類			成果指標	指標名	寄附金額								
	令和8年度目標値	500種類				令和8年度目標値	2,000,000千円								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	915,600千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	915,600	0	0	0	0	0									

事業名	シティプロモーション推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	戦略的に本市の魅力を発信し、本市のイメージ及び定住意欲の向上、関係人口の増加につながる取組を推進する。														
事業目的	令和8年に予定されている古川橋駅前エリアのまちびらきを皮切りに門真駅前エリアや北島周辺エリアなどでまちづくりが進み、市の新しい魅力が創出されることによって市内外のからの期待感が高まるが予想される。これを契機に、更なる本市の認知度向上、関係人口の拡大の後に、移住・定住の促進も視野に入れ、市民が本市の新たな魅力を発見することによるシビックプライドの醸成を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ランディング手法の検討を含めたプロモーションツールの開発 SNSアカウントの運営および魅力発信チームの運営・管理など 職員研修の実施、テレビ番組の放映 様々な媒体を用いた情報発信 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ランディングページの運営など SNSアカウントの運営および魅力発信チームの運営・管理など 関係人口拡大イベントの実施 職員研修の実施 様々な媒体を用いた情報発信 令和7年度～9年度実施内容の振り返り、翌年度以降の方向性の検討 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> グローバル事業者選定・契約 今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	新規開設Instagramの投稿件数			成果指標	指標名	新規開設Instagramのフォロワー数								
	令和8年度目標値	100件				令和8年度目標値	2,500人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	16,086千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	10,079	5,775	0	0	0	232									

事業名	門真市ふるさと大使推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード 0 1 2 0 3 - 0 1 3									
						事業開始年度 令和5年度									
事業概要	本市の出身者又は市にゆかりのある者で、本事業の趣旨に沿って活躍が期待できるものを門真ふるさと大使として委嘱し、市の魅力を広く市内外に発信し、市の知名度及びイメージの向上並びに文化、産業、教育等の振興を図るため、市が主催する各種事業や行事への協力等を実施する。														
事業目的	本市の魅力を広く市内外に発信し、市の知名度及びイメージの向上並びに文化、産業、教育等の振興を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・門真ふるさと大使と連携した事業の実施												
	令和9年度	①事業実施	・門真ふるさと大使と連携した事業の実施												
	令和10年度	②見直し・検討	・門真ふるさと大使と連携した事業の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
活動指標	指標名	門真ふるさと大使による取組実施数			成果指標	指標名	門真ふるさと大使活動動画視聴回数（延べ）								
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	121,000回								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	9,910千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		4,956	4,954	0	0	0	0								

事業名	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業			担当課	企画課	事業コード 0 1 2 0 3 - 0 1 4									
						事業開始年度 令和7年度									
事業概要	専門家による伴走支援のもと、関係各課と若者・女性が活躍できる職場創出に取り組んでいくとともに、庁内向け・庁外向け（企業経営者層を想定）に研修等を実施し、市内企業及び市職員の意識変容と仕組みづくりの定着を図る。														
事業目的	本市に暮らす若者や子育て世代が、ライフステージに応じた柔軟な働き方を選びながら、地元で安心して働き・暮らし続けられる地域社会を実現することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携 ・企業向けセミナーの実施 ・職員研修の実施												
	令和9年度	②見直し・検討	・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携 ・企業向けセミナーの実施 ・職員研修の実施 ・今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和10年度														
活動指標	指標名	企業向けセミナーの開催回数			成果指標	指標名	20代から30代の女性人口増加数								
	令和8年度目標値	2回				令和8年度目標値	100人								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費			事業に係る当初予算額	1,012千円									
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源													
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
		506	506	0	0	0	0								

事業名	若者つながり創出事業				担当課	企画課	事業コード				
							0 1 2 0 3 - 0 1 5				
事業概要		市内在住の若者および市外からの流入候補層に対し、出会いの創出、交流の活性化を実施するとともに、結婚やキャリア形成等に関するライフデザインの意識醸成を図る。具体的には、若者のニーズ把握や、参加しやすい交流機会を創出するとともに、参加者のコミュニティ形成や、テーマ型イベント及び婚活イベントを実施する。加えて、成果検証及び持続可能な運営手法の確立に向けた検討を進める。									
事業目的		本市が将来にわたり必要な住民サービスを維持していくため、若年層（20～30代）の転出抑制および定着促進を目的として、若者が本市での暮らし・働き方・将来像を主体的に描ける環境を整えるとともに、地域関係人口の増加につなげる。									
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容								
	令和8年度	①事業実施	・若者のニーズ把握や、参加ハードルの低い交流機会の創出								
	令和9年度	①事業実施	・参加者のコミュニティ形成や、テーマ型イベントの拡充、婚活イベントの本格実施								
	令和10年度	②見直し・検討	・参加者のコミュニティ形成や、テーマ型イベント、婚活イベントの実施 ・成果検証及び持続可能な運営手法の確立 ・今後に向けて事業の方向性を検討								
活動指標	指標名	イベント参加人数（延べ）		成果指標	指標名	若年層（イベント参加者・29歳以下・男女別）における居住意向（そう思う・とてもそう思う）の割合					
	令和8年度目標値	150人			令和8年度目標値	各2ポイント増加（R6比）					
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	14,287千円				
	項	総務管理費									
	目	一般管理費									
財源内訳(千円)	一般財源	特定財源									
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他					
	7,145	7,142	0	0	0	0					

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	公共施設の適正管理
施策コード	01204	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	行ってみたい、使ってみたいと思える公共施設があるまちをつくれます 市民ニーズのミスマッチを無くし、求められる公共施設を使って、市民がいきいきと活動できるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	公共施設を利用する市民の満足度		67.3% (2024年度)	80.0%
2	公共施設の延床面積の削減率		—	12.5%

<事業体系>

公共施設の適正管理	
事業番号	事業名
002	公共施設等総合管理事業
008	市役所本庁及び日第六中学校運動広場駐車場有料化事業
010	生涯学習新施設整備（旧砂子小学校大規模改修）事業
012	南部市民センター活用複合施設整備事業

<事業別詳細>

事業名	公共施設等総合管理事業			担当課	財産活用課	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	0	2	
						事業開始年度	平成28年度									
事業概要	公共施設等総合管理計画の進捗管理を行う。また、公共施設マネジメントの推進に向けて、情報収集と庁内調整を行う。															
事業目的	公共施設等総合管理計画の推進のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づいた適切な公共施設運営を推進 適正な施設総量の検討 公共施設における脱炭素化の推進 公共施設再編計画の進捗管理 													
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づいた適切な公共施設運営を推進 適正な施設総量の検討 公共施設における脱炭素化の推進 公共施設再編計画の進捗管理 													
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づいた適切な公共施設運営を推進 適正な施設総量の検討 公共施設における脱炭素化の推進 公共施設再編計画の進捗管理 今後に向けて事業の方向性を検討 													
活動指標	指標名	公共施設等マネジメント戦略会議			成果指標	指標名	公共施設等総合管理計画、公共施設等個別施設計画及び公共施設再編計画の改訂									
	令和8年度目標値	4回				令和8年度目標値	改訂									
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—														
	項	—														
	目	—														
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
		14,993	国庫支出金	0	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他					0

事業名	市役所本庁及び旧第六中学校運動広場駐車場有料化事業			担当課	財産活用課	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	0	8	
						事業開始年度	令和5年度									
事業概要	市役所本庁舎駐車場及び旧第六中学校運動広場駐車場を有料化し、パーキングシステムの設置、メンテナンス及び料金徴収等を含めた管理全般を民間事業者が運営するもの。(5年間を予定)															
事業目的	市役所本庁舎駐車場及び旧第六中学校運動広場駐車場を有料化することにより、近隣公共施設利用者との均衡、駐車場利用の適正化及び有効活用を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施 													
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施 													
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施 今後に向けて事業の方向性を検討 													
活動指標	指標名	行政財産目的外使用許可			成果指標	指標名	閉庁時における長時間利用者の割合									
	令和8年度目標値	更新				令和8年度目標値	10%									
事業費 (令和8年度当初予算)	款	—														
	項	—														
	目	—														
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源													
		0	国庫支出金	0	府支出金	0	負担金・分担金・寄付金	0	市債	0	その他					0

事業名	生涯学習新施設整備（旧砂子小学校大規模改修）事業			担当課	生涯学習新施設整備担当	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	1	0
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	北島西・北地区の区画整理事業の推進にあわせて、門真市民プラザを含めて周辺公共施設を一体的に再編する。再編にあたっては、廃校となった水桜小学校（旧砂子小学校）を活用する。門真市民プラザ・図書館・南部市民センター・地域高齢者交流サロンが持つ機能を複合化・集約化し、新たな複合施設に再編する。														
事業目的	公共施設等総合管理計画で定めた基本方針に基づき、公共施設機能の複合化や集約化による公共施設の再編により、市民1人あたりの延床面積を確保しながら施設総量の適正化を図るとともに、より使いやすい施設へと再編することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 ・土壌汚染状況調査業務 ・大規模改修工事 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
	令和9年度														
	令和10年度														
活動指標	指標名	大規模改修工事の契約及び一部解体			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	契約締結及び一部解体				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	教育費				事業に係る当初予算額	331,240 千円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源			負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	39,640	国庫支出金	府支出金	0	0	183,300	0								

事業名	南部市民センター活用複合施設整備事業			担当課	こども政策課/学校教育課/危機管理課	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	1	2
						事業開始年度	令和8年度								
事業概要	門真市公共施設再編計画に基づき、門真市民プラザ内のこども発達支援センター、教育支援ルーム「かがやき」及び防災備蓄倉庫を、南部市民センターを活用した新たな施設に複合化する。														
事業目的	門真市公共施設再編計画に基づき、門真市民プラザ内のこども発達支援センター、教育支援ルーム「かがやき」及び防災備蓄倉庫を、南部市民センターを活用した新たな施設に複合化する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和8年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計 ・実施設計 												
	令和9年度	①事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 												
	令和10年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設整備工事 ・今後に向けて事業の方向性を検討 												
活動指標	指標名	南部市民センター活用複合施設整備の基本設計			成果指標	指標名	—								
	令和8年度目標値	基本設計の完了				令和8年度目標値	—								
事業費 (令和8年度当初予算)	款	総務費				事業に係る当初予算額	51,634 千円								
	項	総務管理費													
	目	南部市民センター費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源			負担金・分担金・寄付金	市債	その他							
	46,234	国庫支出金	府支出金	0	0	0	5,400	0							

**門真市第6次総合計画
令和8年度実施計画**

発行／門真市企画財政部 令和8年3月

〒571-8585 門真市中町1番1号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課